第三種郵便物認可

滿洲日報

一月十六日發行

發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　村本武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所　株式會社滿洲日報社

政府、軍部、政黨三者の關係微妙に動く
注目さるゝ議會の推移

【東京特電十六日發】今期議會においては兩院を通じて對軍部批判乃至攻撃が活潑となることは豫想され、殊に昨年秋における某重大事件又は陸海軍が共同聲明せる所謂反軍思想彈壓問題の如きは政民兩黨及び貴族院各派の中には飽くまでこれをもつて議會の問題となし、政府及び軍部當局者の責任を質さねばならぬと敦圍くものが尠くない、政府はこの趨勢を憂慮し十五日齋藤首相は鈴木政友會總裁に對して

最近軍部の一部における矯激な運動も鎭靜して穩健になつて來たのであるから、若しこの際政黨が議會においてこれを刺戟するやうな言動をとらば好ましからぬ情勢となる惧れがあるからこの點に對し特に盡力を望む

と懇請した、鈴木總裁は黨内の傾向はこれを抑制することが出來るかどうか疑問だが、充分考慮すると答へたといはれてゐるが、政府、軍部、政黨三者の間の微妙な關係は將來の政局に重大な影響を齎すものとしてこの議會の推移の上に注目すべき情勢を示すであらう

道路改築と共に治水事業も完成
直木國道局長の抱負

大林組取締役より新に滿洲國國道政策の樞機を握る國道局長の重職に招かれた斯界の權威直木倫太郎博士は十六日入港あめりか丸にて來滿した、「やりたい仕事も澤山あるし、どうしてもやられねばならぬ事が多いので勇躍來任した」と前提しながら抱負の一端を述べる

前任の藤根君より一年先輩だがすべて藤根君のプラン通り仕事を運ばして行く、この前來た時大體話が決まり内地の方に暇乞をして來たのだ、大林組とは圓滿に了解を得てやめたよ、滿洲國には度々來たし仕事もやり易いと思ふ、御承知の如く道路の敷設は一つは邊陬の地の文化の開發にもなるし道路政策がその國家の消長に大きな役割を演ずる事はすこぶる明かな事實である、鐵道は正に幹線の幹線とも見るべきで國道は鐵路の及ばざるところを補ふ重要なものなのだ、赴任と共になるべく早く飛行機でゞも奧地の方を廻つて見たいと思つてゐる、運河、貯水池、灌漑事業等水利に關しても幾多の抱負がある、將來は水利の點に力を入れたいと考へてゐる、農村に道路が延びて行く時勢銀などの關係で農民に農村として動きに障害を與へるなぞといふものもあるが、これは杞憂に過ぎない、治安の維持と共に國道の開設こそ急務であらう、財源捻出法？さあ、そこまで考へてゐないが彩票なんていふものもあるさうだね、國道局關係の人事異動なども考へてゐない好い人が藤根君の時分隨分入つてゐるし現狀のまゝやるつもりで居る

なほ直木局長は午後四時二十分列車にて新京に向つた（寫眞は直木氏）

色めき立つ國務院

滿洲國々務院では三月一日の大典慶祝のため目下その準備に忙殺されて往來頻繁な要人の自動車（寫眞は國務院玄關にて）

北鐵交渉は本月下旬頃再開
外相、蘇大使と會見

【東京十六日發國通】廣田外相は十五日午後四時半外務省にユレニエフ駐日蘇聯大使を招致し、ソウエートの北鐵從業員の釋放に關し去る八日同大使よりの懇請に從ひ滿洲國に傳達したところ、滿洲國檢察當局の取調べも一段落し近日釋放することに決定した由である、よつて此際體面問題に拘泥することなく北鐵交渉を速開せんことを斡旋者の立場として希望する旨を述べた、右に對しユレニエフ大使は再開の意を答へ、次いで交渉再開期日、手續、方法に關し隔意なき意見の交換を遂げたが交渉は遲くも二十五日頃迄には開催されるものと見られてゐる

大哈市建設費 二千萬圓

【ハルビン十六日發國通】大ハルビン都市計畫の完成は來る三月頃と豫想されてゐる、市當局では日本の都市計畫の生みの親といはれてゐる山田博愛氏を招き近代的大ハルビンを建設することになる模樣であるが、右大ハルビン都市建設費は約二千萬圓の巨額に達する由

産金政策の根本的確立急務
政府、財界方面の聲

【東京十六日發國通】政府は産金政策の根本策確立を急ぎ過般來その準備を進めてゐるが、弗の平價切下げ問題を契機として圓爲替の前途頗る憂慮すべきものがあり、政府財界の各方面において再び爲替の人爲的安定方策樹立の必要が叫ばれるに至つた、よつて大藏當局でもこれを相當重大視して内々調査研究を進める意向であるが、場合によつては國内産金政策を改變して新に金政策に關する根本策を樹て國内産金の買上と爲替平衡資金制度の兩性質を有する新制度を創設すべきであらうとの説が相當有力化して來た、卽ち現在の外國爲替管理制度は單に爲替のスペキユレーションを抑制する事を目的とし積極的に爲替相場の安定を爲し得る機能を有してゐないので將來の圓價昂騰其他爲替相場の動搖を抑制するため人爲的方策により積極的に安定政策を執らんとするもので之がためには國内産金のみならず海外より金の買入れを行ふ必要あるといふのが爲替平衡資金設定論の唱へられる所以である、勿論之に對しては高橋藏相が如何なる見解を有するかゞ最重要問題である、藏相は持論として從來より爲替の人爲的安定には反對的態度を執つて來ただけに今後如何なる處置に出づるかは注目される

盛世才軍盛返して新疆の政權を獲得
蘇聯の支援漸く露骨

【東京十六日發國通】新疆方面では昨年來盛世才と伊犁屯墾師趙培元及び馬仲英軍と交戰中であつたが、一旦ロシア國境に退却した盛世才軍は最近盛り返して趙、馬兩軍を撃破し、趙培元は從者卅名と山中に逃れ、盛世才は烏魯木齊を占領し新疆の政權も獲得するに至つた、各方面の情報を綜合するにソウエート・ロシアが帝政ロシア時代の方針を踏襲して新疆より支那中部に食指を動かし太平洋への出口を求める希望は滿洲國の獨立によつて愈々盛んとなりトルクシブ鐵道の完成と相俟つて愈々露骨となり、蘇炳文、李杜の兩軍一萬を右鐵道で新疆へ送つた事も深慮遠謀の結果に依るものだ、盛世才軍の援助も疑ひない事實とみられ殊に四川の共産軍最近の活動を顧ると新疆、四川の連結は時期の問題となつた事は日本としても注目すべきものとして當局では多大の關心を持つてゐる

孫馬兩軍激戰

【天津十六日發國通】邊境の沃野寧夏移駐の目的で包頭を出發西進中の孫殿英軍は先づ磴口で馬鴻逵軍の一部を撃破、磴口占領後更に西進をつゞけ、石嘴山で又もや省境の馬軍と衝突目下激戰中である因に孫軍の實力約六萬に對し馬軍約二萬であると

獨逸外交官も滿洲視察に

滿洲國の帝政實現への光明は列國に異常なショックを與へたがこれにより各國ともに再度滿洲國を正しく見直す事となり既報の如く新京には世界各地通信網が遺憾なく張られた、十六日入港あめりか丸で駐日ドイツ大使館附書記官カール・クノール氏が來滿したが、船中剌を通ずると日本語で「目的ですかさあ何んていつて好いか、まあ新興滿洲國の經濟狀態の視察ですね、日本には八年程居りますがその日本と不可分である滿洲國を知らないなんて一寸變ですからね、滿洲については本國でも特産の關税問題等でかなり注目してゐますし、私自身としても滿洲國の日と共に發展に興味をもつてゐます、奉天、新京では要人達に澤山の添書が頂いてありますから便宜を計つて貰へる事でせう、特別の用件はないのです、歸りに朝鮮を廻りますよ、大連ですか、七年ぶりです、却々立派になりましたね」

出迎へのデルクス領事と一應領事館に向つた（寫眞はク氏）

1935.6年を語る座談會 (十四)
米國に指導される支那の航空事業
四王天延孝氏の意見（つゞき）

そこで佛國の參謀を捕へて、まだ米國は參戰して居らぬ筈だのに何故に米國の旗が立つて居るのかと聞いた所が

いやこれは軍隊ではない、義勇軍だ、米國の大學生あたりの飛行の出來る者が、往年の米國獨立革命の際に佛國のラファイエット將軍が米國に渡つて、ワシントンを助けて獨立戰爭を勝たしめたといふ事を思つて、さうして米國共和國が帝國主義の爲めに苦しめられて居る佛國共和國を助けに來て居るんだ

といふ説明を聞きました、さうしてその飛行中隊はラファイエット中隊といふ名前をつけて居るんだといふ事でありましたので、その時ピクッといたしましたのは、他日日支の間に紛争が起つた時は米國共和國は必ず支那共和國を助けて斯の如くボルンチヤなどが入いつて來るといふ事を想像して居つたのでありますが、昨年二月上海事變において我海軍機によつて撃落された飛行機にロバーシユートといふものが入いつて居つたことが實證され、その後陸軍省が調査したところによると彼一人ではなく、私が曾て顔を合せたドイツ飛行機二十九機を撃落したといふホールといふ男が、飛行場に頑張つて居つたといふ事を聞いたのであります、然し昨年は僅かに微々たるものでありましたらうが、今後支那と干戈相見えないことを得ないやうな時には、支那軍は決して吳下の阿蒙ではなくラファイエット中隊があちこちに現れるか知れない、米支密約においても既に航空隊を援助する爲に米國と種々交渉があるといふ事もありますが支那の飛行隊が米國軍によつて指導されるものと思はなければならぬのであります

×

その米國の支那に有する所の據點と致しましては民間航空の名においてカモフラージユして上海より廣東に至る間の主要なる數ケ所に飛行場を置き、又上海福州に至る間に數ケ所の飛行場を擁へ、在來上海より揚子江に沿うて重慶まで行つて居りますが、成都まで延ばすといふ情報があります、これ等の飛行線は一九三六年を目指して段々整備されるやうであります、又米國が支那の爲に製造をするところの飛行機は、一九三六年には八百五十臺程に達するのでありまして、我陸軍に匹敵し、或は凌駕するのではなからうかと思ふのであります、なほその約束の中には若し一九三六年以前において必要が生ずる場合においては、現在米國の所有して居るところの飛行機を直に御用立てして、支那に不便を與へないといふ事があるやうに傳へられて居ります、支那を見ますさいふやうな譯でありまして、殆ど米支聯合の航空と見なければならぬのであります

これも唯數を見ただけではなくして、一度地圖を開いて見ますと、今の純粹の支那の航空路に繋ぐのに南米航空會社の線が、ヒリッピンから油頭に向ふといふことになつて居りますから、恰も臺灣はその航空路の包圍を受け、臺灣はこの最短距離百八哩のところには立派な彼の飛行場が出來る、朝飯前に爆撃に來られるといふことになるのであります

×

私は海軍の事は全く門外漢であり、又如何に作戰を指導せられるか、その根據を何れにお持ちになるかといふ事は軍の機密にも關係するところでありますから、我々在郷者の窺ひ知る所ではありませんが、併しながら軍事常識等より考へましても、又平時の種々の演習等を仄聞しましても、臺灣などはさういふやうな具合に包圍せられるといふ事はわが作戰に對して決して有利なことではなからう、臺灣の對岸に出來るところの幾多の飛行場といふものは、正に沈沒の恐れなき航空母艦を配置するやうな感を抱かないでもないと思ふ、勿論艦隊と共に行動は出來ませんけれども、その代り穴を明けられても沈沒する憂ひはない譯であります、又ずつと海軍作戰の方を見ますと、これにも航空といふ事が今日までの日本海々戰などに比しては、非常な作戰上に大なる影響を與へるものであるかと思ひます、この間日本へ來ました佛國の飛行中佐のペルシエロンの如きは海上作戰の大變革を來たすものは航空機の參加であるといふ事をいつて居りましたが、これは米國が今持つて居ると稱して居る、國際聯盟に書出した約二倍弱でありますが、併しこの間發表せられた軍備擴張の議論をした何將軍でありましたか、あの人の説によりますと二千八百五十三機といふのでありまして、我國の陸海軍機を合せた二倍以上になつて居ります

×

これ又第一線に現れた數の問題ばかりではない、米國はその第二線として民間飛行機を一萬一千臺を持つて居ります、勿論この中には短距離を飛行する輕飛行機もありませうし、これが悉く軍用に轉換出來るとは思ひませんが、その假りに一割が軍用に轉換し得るのと考へましても、實に一千一百機が加へられる譯であります、これは支那大陸方面に持つて來られるか、或は急造の航空母艦の形のやうに商船を艤裝してやつて來るか、これ等のことは私共の推測する限りではありませんが、決してこれを持ち腐れにするやうなことはなからうと思ふのであります、然しこれは飛行機の數の話であります、人的要素の方を考へて見ますと、この方面においても彼は驚くべき二線として著るしく優勢のものを持つて居りまして、先に述べたところのロシアの計畫の數ほどには達しませんけれども、民間飛行士一萬八千五百四十九名といふ數を擧げて誇つて居るのであります

林不忘氏の珠玉作品『丹下左膳』後篇
三十日から本紙連載

紙面の内容充實を以て讀者奉仕に努めつゝある本社は新春紙上より他新聞の追從を許さぬわが文壇の大御所菊池寛氏の長篇小說『生活の虹』を連載し、果然讀者の喝采を博してゐるが、更に大衆小說界の寵兒で谷讓次、牧逸馬、林不忘と一人三人のペンネームをもつて縱横の才筆を揮ひつゝある林不忘氏の傑作『丹下左膳』後篇を來る三十日紙上から連載し、菊池寛氏の「生活の虹」と相俟つて新聞界未曾有の新舊二大小說を併載し讀者本來の愛顧に報ゆることになつた「丹下左膳」前篇は大阪每日東京日日兩新聞紙上に連載され、白熱的愛讀を得た名篇であり、また日活にて映畫化され全國にその名聲を博してゐる大衆小說の珠玉篇である。「大岡政談」以來お馴染の隻眼隻手の妖劍丹下左膳が、八代將軍吉宗治下の文化の華ふくらむ大江戸を背景に伊賀藩の劍客柳生源三郎と刃を合はし、黄金埋藏の秘密を藏す「こけ猿」の茶壷を繞る爭奪戰、一方司馬十方齋の道場に絡る陰謀を彩る劍客と美女の一大圖繪が如何に展開するか、前篇の終り峰丹波の奸策に陥つた源三郎の運命や如何に、丹下左膳ファンの渴望に應へる本紙々上の後篇を期待されたい。また錦上更に花を添へる插畫は斯界の巨星小田富彌畫伯が彩管を揮ふことになつた

作者の言葉
林不忘

僕は自ら深く感ずるところあつて大每、東日連載中の「丹下左膳」の執筆を中止した、あの作はあれで打切る心算であつたが爾來三ケ月讀者諸彦より熱望の聲急雨の如く、僕は喜びと感謝の窮地に陥つた、こゝに滿洲日報の懇請もだし難く再び『丹下左膳』を起して讀者に見える、思ふに書下しの作をもつて地方讀者に接するは新チャーナリズムの一九三四年的趨勢であると信ずる、僕に取つては初めての地方新聞進出殊に國防第一突線に立つ滿洲の讀者諸君と親しく握手するの機を得たことは愉快で勇躍して筆を執る、これは中斷した「丹下左膳」の完全なる續きである、彼の妖怪左膳、隻眼に浮世を睨んで如何なる渦風に躍るか？思ふ存分左膳を暴れさすべくペンを殺劍に代へて机に向ふ、切に御聲援を乞ふ。

木曜會の講演

中央試驗所沙河口研究所では十八日午後二時より講堂において第四十八回木曜會を左記演題の下に學術講演會を開催、來聽を歡迎する由

一、蔓卷バネ用各種鋼材の機械的性質とバネの耐久性に就て　井上愛仁
一、純金屬の硬度に就て　元田政喜
一、滿洲産雲母に就て　岩井松之助

うらる丸の船客

【門司特電十六日發】十八日大連入港豫定うらる丸の主なる船客諸氏

彌生會幹事佐藤恕一、撫順炭販賣會社江川忠弌、車輛製造業田中太介、三井物産大連支店三上五郎、清水彰一

人事

▲渡邊浩氏（關東廳海務局長）十六日出帆ばいかる丸にて内地へ
▲天理教參拜團一行　同上
▲直木倫太郎氏（滿洲國々道局長）十六日入港あめりか丸にて來滿
▲高崎誠一氏（大竹組大連支店長）同上歸連
▲木原楠次氏（アンドリユース會社大連支店長）同上
▲カールクノール氏（東京ドイツ大使館附書記官）同上
▲細矢武雄氏（陸軍々醫學校囑託）同上
▲粟津光一氏（同）同上
▲大内成美氏（大連市會議長）同上歸連
▲中澤正治氏（東拓大連支店長）同上
▲岡野勇氏（大連市助役）同上
▲向坊盛一郎氏（東亞勸業社長）同日午前七時四十分着列車にて來連

蛇角

「比率を公正にしろ」といへば「そんなら建艦競争だ」と來る。金持根性のこけ脅し。

◇

米大海軍論者の鬼面、今更それに驚く日本でもあるまい。

◇

滿鐵の横書廢止、贊成々々。

◇

鐵道に横車、東洋文字に横書、共に禁物と行き度し。

◇

詐欺のネタはお巡さんの結婚、探偵でなくてフテエ奴さ。

◇

數入の錢はたきたる吹矢哉。

生活の虹 (15)
菊池寛作　志村立美畫

謝絕（三）

綾子は自分の云はうとすることを、グン／＼云つてしまつたので一時にカーッと頰に血がのぼり、先刻までは、ためらはず子爵の目の中を、ぢつとみつめてゐたのに處女らしく、うなじを垂れて、兩手をもみ始めた。

子爵は、子爵で、愛らしいほどのやうな綾子の希望を初めて訊かされて、妙齡の女性を前にしてゐる、あまやかな氣持が、すーと、なくなり、その健氣さに、壓倒されてしまつた。

最早、試驗を受けて、どうするかとか、勉強の暇も、學費も出すから、自分の社へ來給へ、とも、心には思ひながら、口に出して云ふ氣持は、すつかり無くなつてしまつた。

綾子のやうな年頃の少女達だつたら、映畫社といふだけでも、その雰圍氣の中で働いて見たいやうに思ふだらうけれど、綾子はまるで、物の見方が違つてゐる。こんな風では、自分の方で、どんな好條件を提出したつて無駄に定まつてゐる。

彼は、歴々と失望の聲を落して

「さうですか。矢張りそう云つた勉強でしたら、いまゝで通りの生活の方が氣が散らなくていゝですね。生活が變れば、氣持も更はるし、そりや、色々と勉强もしにくくなるでせうね。仕方がありません。僕は非常に殘念ですけれどあきらめます」

と、しんみり云つた。

子爵の言葉の調子は、綾子を、ちよつと和やかにさせた。彼女は子爵が、最後まで自分の氣を諒つて呉れたことが、その言葉ではつきり知らされたやうな氣がして、彼女も心から、

「ほんとに、色々心配していたゞいて有がたう存じました」

と、禮を云つた。

「いや、いや、僕こそ、勝手なことを云つて大事な暇を潰させてすみませんでしたねえ」

二人は、そこで、よく打解けた眼を合せて好意のある微笑をかはした。

「ぢや、失禮致します」

「さうですか、いや、ほんとに煩はしてお氣の毒でしたな」

と、子爵も腰を浮かして、扉口まで綾子を送つて來た。

綾子も意志こそ強けれ、やさしい純情さ、處女らしい感受性を持つてゐた。子爵に斷りを云つて階の控室に歸つて來ると、子爵の氣品のある額や、善良さうな眼や、感じのよい唇元のあたり、全體が豊かで、清潔な感じのする人柄のよさが、今更のやうに、浮び上つて、しんから自分の事を考へて呉れたその人に對して、あの生意氣な妹に抱いてゐる憎惡のそれに似た感じをしたつたいまゝで持つてゐた事を、氣の毒にもはづかしくも思つた。

明日から子爵が昇降機に乘つたら、淡々として、不愉快な取すました顔を見せるのはよさう、そして、試驗が合格したら、あの子爵に眞つ先にそれを傳へて上げやうと、其處まで考へて來ると、綾子の胸の中は、數日來のもやを拂つて、晴々となり、ループへ行つて東京の街をながめやうと思ふのだつた。

疑心暗鬼を生じ 共産黨のリンチ暴露
澁谷と目黒の二ケ所で

【東京支社特電十六日發】

警視廳の矢繼早の檢擧に疑心暗鬼を生ずる共産黨内に裏切者を清掃しろと極端なる清黨運動が起され、これを探知せる警視廳特高課で内偵中の所十五日中に澁谷と目黒の二ケ所にリンチ事件が發覺した――目黒署では荒繩で縛された男と、ピストルを所持する女黨員二名が命を賭して格闘、幡ケ谷署では床下に慘殺死體を發見、恐るべきリンチ事件の全貌が暴露せんとしてゐる

女黨員が拳銃を手に足を縛つた男と格闘

十五日午後四時半頃目黒區下目黒三の六三七、山田よし子方から「人殺し」といふ男の叫聲が起り通りかゝつた麻布鳥居坂署の塚本巡査が聞きつけ屋内に入らんとすると堅く錠を下し開かないので裏手に梯子をかけ窓ガラスを蹴破つて飛込むと、男女三名が男を中に女が上下に重なり合ひ男は足を縛され下になつてゐる女にブローニング八連發ピストルを突きつけられてゐる、塚本巡査は危險を侵して女に飛びかゝり、ピストルをもぎ取つて三名を逮捕、鳥居坂署へ引致した、取調べの結果、男は共産黨の大立物大泉健藏（三二）女は同人内縁の妻大澤ひさ（三三）及び前記の家のハウスキーパー横山操（二[illegible]）こと判明した

寢かした男の死體 リンチ實行者は鮮人

捕はれた大泉の自白により警視廳特高課の一隊は澁谷區幡ケ谷本町二ノ二〇七を襲ひ嚴重捜査した所家の附近に男女二人連れの擧動不審の者がゐるので逮捕せんとした所男は逃走、女だけ逮捕した、家宅捜査したところ八疊間床下が掘返され傍にスコップがあり、土砂を掻き分けると地下四尺位の所に仰向に寢かした男の死體を發見檢證の結果、死後約十日を經過せるものと判明した、この殺された男は昨年末「赤旗」號外で大泉健藏小幡辰雄外數名を背教者として清掃せよと宣告された小幡辰雄（三二）らしく目黒でリンチを受けんとした男は大泉で二人共黨の中心人物で打續く大檢擧に大泉だけ殘つたところから疑ひを持たれてゐたものである、幡ケ谷で捕まつた女は山田よし子で嘗て中野署に檢擧されたことあり逃走せる男はリンチ實行者鮮人林鐘祐（二三）で目黒の一味が逮捕されたことを知らず血に餓ゑた狼の如く目黒の現場に立廻り逮捕された

古井戸に慘殺體
甘井子と海猫屯間で發見

十六日午後一時頃甘井子と海猫屯の中間の古井戸の中に滿洲人の慘殺死體が投げ込まれてあるを附近のものが發見、所轄大連警察署に屆出たので同署司法係は直に現場に急行目下檢證中であるが、被害者は年齡六十歳位で頭部を滅茶々々に叩き割られ殆ど頭蓋骨が半分より附着してゐないといふ慘殺ぶりで怨恨による兇行とみられ犯人捜査中である

選拔警察官で新京を警戒
三月一日の記念日に

【新京特電十六日發】新國是制定の重大國策と相俟つて來る三月一日の滿洲國建國記念日當日は執政府の盛典、順天廣場における莊嚴なる郊祭の儀式を始め慶祝を謳へる市民の旗行列提灯行列など官民擧げての慶祝氣分に首都新京當日の賑ひは想像に難くないが、當日の警備については十一日の民政部警務司の連絡會議、十三日新京憲兵隊本部における日滿軍警憲首腦部協議會など引續き開催、警備方法につき協議を進めてゐるが滿洲國側では首都警察廳管下の警察官を總動員する外吉林、ハルビン奉天各地の選拔警察官を新京に招集合計約二千を以て當日の警戒の萬全を期することゝなつた

海のキング・コング
百六十尺の大クレーン

海のキング・コング現はる、重量貨物引上げのため滿鐵が思ひ切つて購入した百二十噸クレーン船は去る七日滿洲ドックに於てその船體の進水式を行ひ船體は滑走臺を滑つてフワリと西灣滿洲ドック内に浮揚したが、その後引つゞきクレーンの設置に石川島造船所より派遣された技師の手によつて巨大なクレーンの組立工事を行ひつゝあつたところ最近に至り漸く八分通りの組立を終つた、何分水面上百六十尺と云はれるだけに大汽、ドック會社の三層樓の上にニヨッキリ首を突き出して埠頭港の邊りからもその巨體が覗はれる、日本では横濱に一隻あるだけでその樣式においては斷然他の追從を許さない、一思ひにこれを購入した滿鐵側の度胸は賞讚の的になつてゐる、この海のキング・コングは解氷期の奧地における建設工事の繁忙期に入ると共にその機能を充分發揮する筈で、同クレーン船が巨大な體をニヨキッと空高く港内を活躍して廻る樣はある意味で大連港名物の一つになるだらうといはれてゐる（寫眞は海のキング・コング）

不具傷兵に義手義足
執政から惠與

【新京特電十六日發】溥儀執政は滿洲國軍隊並びに傷病兵慰問の爲に昨秋以來石丸侍從武官以下の侍從武官を全滿各地に派遣し陣中慰問を行はしめる所あつたが、仁徳篤き執政には傷病兵の中匪賊討伐に不幸戰傷を負ひ手足の切斷手術を受け不具者となつた氣の毒な人々に對して殊の外深き同情を寄せ特に内帑金中より義手、義足を購入惠與することになつた、この恩惠に浴する者は相當多數ある見込みでこの執政の慈愛を傳へ聞く者等しく感激の涙に咽んでゐる

伸びる附屬地 工事が激增
忙しい各地方事務所

滿鐵の發展に伴ひ八年以降附屬地における滿鐵關係の工事が激增して居り七年度の滿鐵關係の附屬地に於ける工事四百萬圓に對し八年度に滿鐵自體及び滿鐵が滿洲國より委託を受けてなせる工事は倍額の八百萬圓に上り九年度は又千二百萬圓に上る豫定であるこのうち就中新京、奉天、鞍山の各附屬地が特に多いので是等地方事務所では繁忙に堪へずこれが對策として新京地方事務所の工事係を土木、建築兩係に分け激增せる工事を處理するほか鞍山地方事務所には從來なかつた工事係を新設することゝ去る十五日の社報にて發表したが是を以て今後の工事に備ふることゝなつた

呉泰勳氏が母子對面
渡日の途來連

呉俊陞の遺兒呉泰勳氏は十六日入港の長平丸にて來連遼東ホテルに投宿し、新京より呉長縣堂顧問水深菊太郎氏帶同來連した俊陞氏未亡人と久々の母子對面をなしたが氏は船中語る

事變後利權屋の取り巻きがうるさいので昨年五月まで外遊してゐました、今度望みがかなつて日本に留學出來ることになりましたが、その前に約一ケ月位の豫定で東京の御厄介になつた各方面へ挨拶に行つて來やうと思ひます、私は今全然政治運動には參加してゐませんが、帝制運動は非常に結構なことゝ考へます、又嘗て衞隊團長をしてゐたことはありますが現在では東北軍には何等の關係もありません學良のことに關しては今タッチしたくありません（寫眞は呉泰勳氏）

ニセ密偵逮捕

既報沙河口署密偵と稱し市内寺兒溝で金錢を詐取したニセ密偵につき大連署司法係で捜査中十六日朝遂に逮捕した、右は住所不定前科一犯楊德林（三七）といひ竊盜數件の餘罪も自白した

事業に失敗し現金はない
横領犯人岸本を拘引

【既報】ユナイテッド・モータース新京支店に勤務中約五萬圓に上る業務横領を行ひユ社代表者五泉賢三氏より告訴された元新京支店員岸本重信（三五）の行方に就き大連署智能犯係春日、船曳兩刑事の手で捜査中十六日午前九時ごろ市内小波町十五番地の自宅から拘引嚴重取調べ中であるが、大體において横領の事實を認め、さらにその使途を追窮された結果、大部分は新京において或る事業に手を出して失敗し一部の金はこれもユ社奉天支店に勤務中二萬數千圓の業務横領を行ひ東京方面に高飛びしてゐるといはれてゐる奉天千代田通三九田村淺次郎（三九）に融通し、現在殆ど手許には現金を所有してゐない模樣である

なほ岸本の身柄は齋藤辯護士が責任を以つて引受けることゝなつたので不拘束のまゝ取調べ、五泉ユ社代表が近く赴京、犯罪内容を詳細取調べた結果、事件を大連署で取扱ふか新京署に移すかを決定する筈である

兒玉博士は來連すまい
大内辯護士談

上京中であつた兒玉博士の辯護人大内辯護士はその旅行中「博士の外遊待つた」の飛電により話がガラリと一變し博士と共にアッケにとられつゝ十六日入港あめりか丸にて歸連語る

今度は博士に會ふのが目的で無かつたが折角の上京だし博士の鹿島立を見送るつもりでゐたところあゝした事になつたのです 博士は八日に長野から上京諸準備を整へ十二日の船まで契約したのでしたが十日突然郷里からあゝした電報が來たので博士もすつかり落膽してゐましたよ、私としても餘り妙なので取敢ず歸連の上當局の意向を確めるつもりでゐます、博士は多分こちらに來る樣にはなりますまい、東京或ひは郷里に囑託して訊問される事になると信じます

なほ大内氏は市會議長として市會で決議された市政擴充の内定に關し關係各方面に説明を加へ同時に各地一流都市の市政を視察して來たものである

昨夜、寺内通に覆面の强盜
居直つて老婆を脅迫

舊正月を控へ各署では既に第一期年末警戒に入つた矢先日本人宅を襲ふた覆面强盜事件があつた――十五日午後十一時四十分頃市内寺内通四一番地松尾ツネ（六九）方へ三十歳前後の覆面の支那人强盜が押入りツネに棍棒を突きつけて金錢を强要したので驚きの餘り大聲を出したところ賊は老婆を押倒して馬乘となり首を絞つけその隙に現金八十錢在中の蟇口を强奪、なほ室内を物色したが目星きものなくそのまゝ逃走した

大連署では直ちに國武司法主任以下刑事隊出動徹宵犯人捜査に活動した結果今曉四時ごろ寺兒溝遊廓で遊興中の有力な容疑者を逮捕し引續き嚴重取調中である

なほ被害者宅はツネの養子大野正治（三九）が大檢ダンスホールに勤務してゐる關係で毎夜一時頃まで錠をかけずに就寢してをり空巣覘ひが强盜に居直つたものらしい

中間主要驛 入場券發行
二月一日から

滿鐵々道部で旅客混雜緩和、不正乘車防止の立場から滿鐵本線中間主要驛での入場券發行制を採用することゝなり、それの決裁を十五日の滿鐵重役會議に求めたがいよいよ左記十驛で來る二月一日から一齊に入場券の發行をなすとゝもに乘車券改札を勵行することゝなつた、なほ入場券は當分の間無料とし希望者の申出により各驛で發行することになつてゐる

沙河口、大石橋、鞍山、遼陽、蘇家屯、奉天、鐵嶺、開原、公主嶺、四平街

社宅の靴泥棒

十五日夜小崗子署刑事が管内を密行中擧動不審の男二名を發見、本署に連行取調べたところ原籍福岡縣鍛冶町四十一番地目下住所不定吉田親一（二三）同じく内野一夫（二七）と云ひ何れも社宅專門に靴泥棒を働いてゐたこと判明、餘罪多數の見込み引續き取調べ中

郵便局窓口で三百圓强奪
けさ大山通で滿人が

十六日午前十一時三十分ごろ市内濤島町百番地福田顯四郎方女中石井つよ（二九）が大山通郵便局の爲替係窓口で爲替を組むべく三百圓を差出したところへ二十七八歳位の滿洲人が横合よりこれを强奪して逃走した、目下犯人嚴探中

遼西一帶十三縣の婦女聯合會を開く
錦州で教鞭をとる藤田女史が宣撫班に參加活躍

【奉天特電十六日發】滿洲國の堅實なる歩みは婦人の自覺にありとのモットーの下に大アジア婦人聯盟幹事藤田米代女史は東京聯盟本部から滿洲に來り錦州成徳女子中學校の教師として教鞭を執る傍ら平田〇團の女子宣撫班の指導者として遼西一帶に於る滿洲人婦女子の慈母として活動しつゝあるが十六日奉山線で歸錦し驛頭にて語る

長い間家庭に閉ぢ籠められてゐた滿洲婦人に對し表面的な呼びかけでは到底解るものでない、如何に宣傳しても駄目でありますので婦人の内部に入つて内部からその自覺を促されば幾年經つても滿洲國の立派な成長は望まれないと考へまして平田〇團の女子宣撫班に參加し滿洲の女子の皆さんの爲に盡したいと奔走してをります、併し家庭の經濟についても又主婦として立つにしても殆どその觀念に缺けてゐる滿洲の女子の皆さんに眞の王道國の意味とその精神を注入し覺醒せしめるのは容易なことではありませんが滿洲人婦人は極めて溫順な性格の持主ばかりでありますから私どもの言ふことをよく諒解してくれます、それで二十三日には遼西一帶十三縣の婦女聯合會を錦縣で開催、全縣に亘り婦人會を中心にこの家庭の内部から大に覺醒を促さうかと考へてゐます、大亞細亞婦人聯盟としてもそれが第一の任務でありますからとその決意を物語つた

安東軍勝つ
對早大氷上戰

【安東特電十五日發】全安東對早大氷上部のスピード競技はホッケー安東全敗の後をうけて十五日午後三時より鴨綠江リンクで開催された

五百米で安東石原は十三日奉天に行はれた全滿氷上選手權大會で自己の作つた四十七秒五の日本、滿洲新記錄を更に四十七秒四に短縮した、千五百米、五千米及び二千米のリレーは何れも安東勝ち全勝したが好記錄なし得點安東二十二點、早大十二點

市内小學生氷上記錄會

大連氷上競技聯盟主催の全大連市小學校兒童記錄會は十七日（男子）十八日（女子）兩日午後二時より鏡ケ池リンクにおいて擧行するが大連氷上界最初の試みであるため嶺前、沙河口、大廣場、南山麓、常盤、下藤、伏見臺、春日、朝日、光明臺、大正、松林、聖德、日本橋、早苗の十五校二百二十一名の多數選手が參加して覇權を爭ふことゝなつた

本社では最高記錄保持者十七名に銀牌を又次位者十二位に銀牌を又入選者七十二名に賞品をそれぞれ授與する

大連醫院勝つ

大連氷上競技聯盟主催ホッケーリーグ戰第七日目たる大連醫院對大連商業戰は十五日午後四時より中央公園リンクにおいて左右田氏審判の下に開始したが五對二で醫院勝つ

印度支那總督旅客機で墜死

【パリ十五日發國通】本日佛領印度支那總督ピエール・パスキエ氏を乘せ印度支那よりパリに歸還の佛旅客機エム・ロード號はパリを距る南方五十哩コルビエ上空で突如發火墜落し總督以下乘客九名慘死した

天気予報

十七日 北西の風晴一時曇

各地溫度（十六日）

	午前五時	午前十一時
大連	零下十	同 八
旅順	零下八	同 五
營口	零下十五	同 五
奉天	零下廿五	同 十二
新京	零下二十	同 十六
新義州	零下十一	同 十五

今日の小洋相場（十一時半）

金百圓に付百十五圓八十五錢

南蠻彩船（14）

鈴木氏亨作
布施長春畫

吹けよ戀風（三）

呂宋の國の太守亞比羅は、西班牙から差遣はされた屬國の雄將として、その威武は南洋諸島を壓し、その名は遙かに臺灣九州にまでも轟いてゐた。

しかも、彼の部下には、そこの島陰、かしこの岬などに黒船の姿を隱現して、海の荒鷲のやうに、長い海路に苦しむ船を物色しては掠奪を恣にする猛者が多かつた。

長崎の商人、末次平藏の商船がひさゝせ交易のために、大海の波濤を蹴つて、福州から呂宋にかけて向つた時、臺灣から八十浬ばかりの沖合で、彼の船はこの兇暴な海のあぶれ者に發見された。

忽如、矢の如く飛んで來た一艘の怪しい輕舸、八幡印の旗を掲げた、御朱印船の近くまで漕いでくると、直に停戰を命じた。

櫂の間からは、いまにも火蓋が切られさうな大砲の筒先、表の間からは觸らば彈んで來さうな石火矢さへ見えて——

海賊船は二艘だつた。

艀船が下される。矢のやうな早さで、忽ち八幡船に乘り移つて來た。

見るからに獰むぢやらの、火のやうな眼をした、獰猛な海賊共が手に手に長刀や、短銃などをもつて押し寄せて來るのだつた。

乘組の日本人は悲憤した。

「相手は多勢を誇ると雖も、われ等は大和魂で培はれた慓悍決死の士だ。闘うて一命を失ふことはいと易い。だが、こゝで一戰を交へ防戰したところで、徒らに熱帶の海水を眞赤に染るばかりである。これは財貨を彼等に與へ、復讐を他日に期した方がよからう」

衆議は一決し、乘組員は、二名の臺灣人の生證人をつれ、癒されぬ敗戰の始末を、長崎に戻つて來て涙ながらに、主人の平藏に訴へた。

平藏は、拳を固め、地團駄踏んでくやしがつた。

その頃、亞比羅の部下のために掠奪された商船が數隻に及んだ。

「ようし、この仇俺が打つてやらう！」

こゝに、敢然として立つたのは人のためなら火の中海の底も厭はぬと云ふ、剛邁任俠の氣に富んだ、堺の濱の船主菜屋助左衛門だつた。

彼は、一黨を引きつれ、船艤して單身呂宋の地に乘込んだ。

「その時、私共は散々に征服されて了ひ、呂宋の太守であつた父が今後、再び日本の船を犯さぬことを誓ひ、助命を乞ふために、私を人質として、日本へ遣はしたのでした。ですから、私はいま人質として捕はれて來てゐる身なのです。こころが情深い助左衛門樣はこの私を、庭掃除として、朝夕の運動のために許してゐて下さるのです」

「人質！」

美しい異國人の、長い、悲しい身の上話を訊いた楓は、湧き立つやうな同情と、感激の念に、何と云ふことなしに慕はれてくるのだつた。

「して、そなたの名は？」

「亞禮奈！」

「不思議な名ですこと！」

相見ての後の心は、かうしたものだらうか、戀とはさても面憎い、ても皮肉なほゝゑましいものよ！

それからの楓は、どうして、こんなに亞禮奈の姿が眼の湖に映じてゐるのだらう——不可解な計られぬ心の姿、そして不思議な自分の氣持！

そぶりにも出たか、それからの彼女の變りやうは、助左衛門を蛇蝎のやうに、嫌ひ出したので知られよう——

やがて、助左衛門との破局が來て、亞禮奈は彩天丸の船牢の中に監禁され、永久に姿を見失つたのだつた。そして彼女は高須の里の遊女屋經師屋に、魂の拔けた戀の殘骸を、美しく化粧して毎夜媚を賣る太夫の身となつたのである。

それが、助左衛門の歸國と共に初春の下萠のやうに、匂やかな土の中から、芽を吹き出して來たのである。

「あゝ亞禮奈樣は、妾の氣もしらないで、どうしてゐるのだらう——」

彼女は、なほも悲しげに泣きつゞけるのだつた。

キングコング 沿線上映日程

目下日活館で上映中のRKO超特作品「キング・コング」は左の日程で沿線各地に上映される

鞍山廿、廿一日▲遼陽廿三日▲撫順廿三、四日▲奉天自廿五日至卅一日

近く本紙連載『丹下左膳』後篇 第二篇は三月に封切

左膳ファン渇望の林不忘氏作「丹下左膳」後篇がいよ〳〵來る三十日附紙上から連載され本紙讀者に相見えることは社告の如くであるが、この大衆的興味ある物語は茶壺「こけ猿」の爭奪戰を中心に繰り展げられ前篇では司馬十方齋亡き後の道場乘取りを企む峰丹波の奸策に陷り柳生源三郎が危機に直面するところで終つてゐる。源三郎の運命はどうなるか頗るサスペンスに富んだところから本紙連載の後篇は始まるのである

また一方日活で映畫化されたオールトーキー「丹下左膳」第一篇は巨星地に墜ちて司馬十方齋が世を去るところで終り、幾多の謎が殘されたまゝ第二篇が期待されてゐるが、第二篇では丹下左膳がチョビ安の假親となり第一篇の長いチョビ安の物語が生きて來る。櫛卷お藤はチョビ安を相手に尺取蟲を躍らしてこれまた原作を讀まぬ人が抱いた第一篇の三味線を彈く場面の謎を解く。而も全篇殆ど殺陣が中心となる劍戟の卷となる豫定で目下伊藤大輔監督がシナリオ執筆中で三月第一週封切の豫定である。銀幕に再生し本紙々上に躍る双怪丹下左膳の活躍こそ一九三四年の大衆的興味の焦點となるだらう。

【寫眞は大河內傳次郎の丹下左膳】

米國愈平價を切下ぐ

弗平價切下に關し ル氏特別教書發布

金純分の限度を制定

【ワシントン十五日發國通】ルーズヴエルト大統領は十五日午後零時半アメリカ議會に對し弗平價切下げに關する特別教書を發した、その骨子は左の三點を議會に勸告したものである

一、弗貨の金純分を最少限四割、最大限六割迄切下げること

一、國內の貨幣用金を全部財務省に移管す

一、平價切下げによつて生じた資金を利用し、外國爲替市場における金の賣買資金二十億弗を設置する

平價切下の必要を說く「特別教書內容」

金準備所有權を政府掌中に

【ワシントン十五日發國通】ル大統領が議會に送つた特別教書內容左の如し

余は茲に議會に對し弗貨の金純分を最低限度四割より最高限度六割まで切下げると共に、國內貨幣用金全部を國有とすべきことを要請する、現下の國際情勢の不安定に鑑み、弗貨の金價値を嚴密に確定することは暫く見合せ、將來に於ける弗價はその時々に應じて決定せらるべく、金分の量に依つて保障せらるゝものとしたい、次に余は現在主として聯邦準備銀行に保有されてゐる三十五億弗の金を

財務省 に移管する權限を余に賦與すべきことを要請する、斯る立法は米國の金準備の所有權を政府自身の掌中に歸せしめ且つ公共の利益の爲めに行はれるべき弗貨の金純分を引下げの結果として生ずる國內保有金が生むべき凡有る剩餘價値が政府の所有に歸するものなることを明瞭ならしむるものである、同時に將來公共の利益が逆に弗貨の金純分引上げを要求する如き場合は、之に歸因する弗價値の下落によつて生ずべき損失を政府の負擔とするは平等の正義と謂ふべきであらう、通貨に對する金解準備として國內貨幣用金の全部を政府の所有に、ぜんとする叙上の恒久的政策確立により、弗の金價値を一層明確に決定すべき時期が到來するであらう、銀問題については余はロンドン銀協定並に米國の貨幣政策の結果を充分に見極める必要があるので、銀問題に關しては何等言及しないこと〻した、余は周密なる研究の結果、現行の公定金純分を六割以上引下げることは公共の利益に反するとの結論を得るに至つた、仍つて余は弗貨の金純分引下げの最高限度を

六割と することを議會に勸告せんとするものである、最後に平價切下げによつて生ずべき利益を資本とし外國爲替市場における金の賣買資金二十億弗を設置せんことを提議するものである

平價切下げと わが國への影響

對米輸出悲觀の要なし

【東京十六日發國通】米國の新平價切下げに關する情報は未だ大藏省に公電なく藏相は意見開陳の時期に非ずとしてゐるが、事務當局は左の如き見解を有してゐる

米國が平價を切下げるとしても英國との協定なくばその效果は望む事が出來ず、又切下げと同時に金本位に復歸するものとは考へられないから今俄に大きな影響を受ける事はあるまい、ルーズヴエルト大統領今回の平價切下げの意圖は國內通貨政策によつて物價を吊上げる方向に轉じたものであるから、米國自體としては一應の

爲替の安定を求めておいて國內における極端なインフレ論者と健全通貨論者との中間を採り、依然金に立脚した通貨膨脹を計り國內物價の昂騰を期待してゐると見らるべきだ、從つて日本圓の影響は現在より著るしく圓爲替が暴騰するとは考へられず寧ろ米國の平價切下げは弗自體の强材料ともなる點が多いから、對米輸出貿易も必ずしも悲觀するに及ばない、遠き將來にわたる見通しとしては、我國でも新平價切下げ問題も考慮されるが、應急的な處置として取上げる時期ではない

四割引下げと云ふこの比率は現在の弗爲替を基準とした妥當のもので、この程度ならば內外に大した影響はあるまいが、アメリカはインフレ政策への過程にあるから切下げとともに金解禁をなすことは疑問で、寧ろ兌換停止の儘切下げを聲明するのではないか、若し解禁と同時に行へば弗の昂騰、國內物價の下落歐洲諸國の動搖を來すからである

對米爲替前途

高相場續くまい

【東京十六日發國通】對米爲替の前途に關しわが爲替業者の豫測によれば、一時は人氣的に上るかも知れぬが、四割切下げの程度なら現在の三十弗乃至三十一弗から大して高い相場を續けることはあるまいといつてゐる

平價切下後の 世界通貨影響

大藏省は比較的樂觀

【東京特電十六日發】米國の平價切下げは國內的に貨幣の純分切下げではあるが、やがては金解禁、即ち金本位への復歸となるべく、延いて世界の通貨制度に及ぼす影響は多大であらう、弗が金に位に復して世界通貨の基準となれば、英國その他も續いて平價切下げを行ひ、フランスその他の金本位國の打擊は免れないが、米國のこの

四割切下げなら 爲替影響は低度

但生糸、人絹は打擊

【東京特電十六日發】アメリカの平價切下げによるわが國への影響をみるに、對米爲替は四割の切下げならば三十二ドル見當で大したことはないが、五割切下げとならば三十八ドル四セントとなる、しかし實際問題として色々の事情からこの數字通りには昂騰することなく、殊にドルの安定とともに圓價安の傾向を示すであらうから、爲替は多少下廻るものとみられるが、生糸、人絹の如きものは多少の爲替高も直に悪影響を來すべくこれに反し輸入は棉花、羊毛等は有利となり、電力會社は浮びあがるも、證券界は萎縮するであらう要するに爲替安を基準とするわが財界は爲替昂騰の趨勢をみること は悪影響を來すものとみられる

滿鐵々道收入

本年度最高記錄

新正出廻減の機會を利用し、奧地滯貨の一掃を見た滿鐵線の出貨狀態は大豆相場の暴落に漸く不振を極め、昨年末來赤字の狀態であつたが、滿鐵ではこの特產輸送閑散を利用して石炭輸送に全力を擧げ石炭飢饉の時期になつたこの政策は見事に成功、漸次特產物の出廻り開始と共に輸送狀況も好轉し、果然去る十四日の滿鐵線貨物發送延數は七萬餘噸に達し、鐵道收入は五十一萬二千餘圓といふ本年度の最高記錄を生むに至つた、なほ從來の記錄は昨年十二月二十八日の五十一萬圓である

市場の打診に 大野原氏を招聘

內地は素晴らしい景氣と

十六日歸連の岡野助役語る

中央卸賣市場の市場長の詮衡、並びに紀州の柑橘組合と出貨協定に關し種々打合中であつた大連市助役岡野勇氏は三週間ぶりで、十六日入港あめりか丸で歸任したが船中語る

內地における一流都市の市場制について種々視察して來た、そして日本における中央市場の權威として知られてゐる大野勇氏に賴んで取敢ず大連の市場を打診して貰ふ事に依賴して來た、或ひは大野氏にはそのまゝ居据つて貰ふ樣な事になるかも知れない、同氏は日本における最も優秀を誇る京都の中央市場の開設者として知られてゐるが、本月末か來月の初めに來るだらう只各地の中央市場を見て廻つて感じた事は一樣に發達の過程を辿つてゐる事でしかも各地それぞれその土地柄によつて制度その他に相違があるのを面白く見て來た、今年は百萬梱を目指して豫想されてゐた蜜柑が、豫期に反して少かつたが、理由をたづれると今年は鮮鐵が運賃をウンと廉くしたのですつかりあちらにやられたが、來年はこの點充分考慮して滿鐵邊りにも奧地向けに關しては更に何とか考へて頂きたいと思つた、一般に景氣は素晴らしい、殊に大阪なぞは港外沖待船で大した景況ぶりであつた

米國平價切下入報で 錢鈔市場活躍

鈔票百二十圓關門突破

大連錢鈔市場の鈔票は初立會以來米國のインフレと銀塊高につれ强調を辿りつゝあつたが、十五日後場米國の平價切下げ氣運濃厚なりとの情報を入れ騰勢加はり、更に十六日前場に至り海外市況は倫敦銀塊四分の一高、紐育銀塊八分三高、孟買銀塊八分の五高、スチール株暴騰を首め諸物價高を入れ、上海市場も又滙水百十五圓臺と强調を入れ、人氣益々强硬を加へ、前日より九十錢高の百二十圓大臺に乘せとなり、高値は一圓三十錢高の百二十圓八十錢と新値をみせ、商內活況を呈し前場九百三十萬圓の手合せあり、先行なほ高見越し濃厚な人氣であつた

油房助成金 交付請願提案か

大豆消化の獎勵として

豐富なる大豆を消化する方法として、油房に助成金を交付し增產獎勵を行ひ、これによつて豆粕、豆油の値段を低落せしめ、油房生產品の需要增加を圖ることが關係方面で考慮されてゐるが、十六日午後三時半より大連商議において去る十二日新京に開催の官民懇談會に於ける特產暴落對策その他に關し、該會に出席した高田會頭よりの報告があるので、その際大連油房聯合會長本多兵一氏から、大豆消化のための油房助成金交付の件に關し意見を陳述し、その結果によつて滿洲國政府當局に請願の方法を執ることになる模樣である、右に關し本多氏は語る

まだ何も會員との間に協議したわけではないが、幸ひ本日大連商議で高田會頭からの官民懇談會の報告があるから、先づそれを聽いた上油房助成金交付に關する意見を述べたいと思つてゐる

北滿の穀倉を視察して

大豆の値下りに 考究さるゝ對策の數々(二)

運賃引下げ、國幣のインフレ等々

以上が數へられるそれ等の原因ではあるが、それ〴〵の說には各々の理があり從つて以上の諸說總てを出廻り不振の諸原因と見るべきか至當であるが、今や最もやかましく論じられてゐるところの大豆相場値下りの現狀について述べることにする、一昨年十二月における齊北線泰安の大豆相場は一プード五十四、五錢を唱へたが昨年末は齊北線における運賃割引が發表せられたにも拘らず、泰安、克山三十三錢、訥河三十四錢、更に本年一月十日では三十錢といふ安値を唱へ、しかも大連方面は逆鞘となつてハルビン大連との逆鞘は昨年末一圓四、五十錢に止まつてゐたものが現在では四圓四、五十錢の逆鞘現象を生んでしまつたのであつた、しからばこの安値相場は何時まで續くか、かつまたこれ以上更に下るかの問題が起つてくるのであるが、これに就ては各方面共大體これをどん底と見てをり、いま一ケ月の辛抱と觀測してゐる模樣である

然し問題は果して相場が立直るものとしてもどの程度までに立直り、かつ、どの程度まで北滿大豆を出しつくせるかの點にあるのでありが多少回復を來すがこの點について說明をつゞけて行く、北滿大豆の値下り、それには既報の如く國幣高、歐洲市場の飽和狀態、大連その逆鞘等があげられて居り、更に豐年飢饉の宣傳が惡く种いて相場をたゝかれ、かつ歐洲において大豆の代用品である落花生が前年度に比し三割五分方の値下りを示したことも見逃せないその原因とし見ることが出來るのである、從つて今後これ等の諸原因の解消或ひは緩和に伴つて相場も漸次上向きとなり、出廻りも旺盛に向ふものと見るべく、卽ち拉濱線の運賃も既に發表され、共同販賣會の實體もはつきりした今日歐洲における市場の狀勢に從つて今後の相當の出廻りを期待出來るのであるが、本年度の歐洲の需要を百三十萬噸前後と見て既に昨年中に六十萬噸を送り、本年一月中の積出十八萬噸も既に埠頭の在貨で事足る今日の狀勢からして既報の如く地元消費の增加が豫想され、かつ時期遲れの關係から鐵道沿線奧地の農民で明年度まで持越を行ふものも相當にあるのではなからうかとの觀測が行はれてゐるのである、殊に大豆相場の値上りは單に歐洲市場の好轉のみでは期待出來ず、値下りの原因には國幣の高値その他種々の原因も擧げられてをり、昨年度相場までの値上りは到底期待ない問題であるだけにこの地元消費增加稅は相當有力に支持されてゐるのであるが、これの必然的結果として卽ち今や政策上の大豆相場の釣上策が各方面で眞劍に考究されてゐるのである

◇

大豆相場の釣上策として先づ實行された事柄は共同販賣會の設立であるが、これに關しては既に度々論ぜられた問題であるためこれを詳述せず、唯本制度も主旨としては全く理想的なものと見るべきであるが、實際問題としては今後の運用如何によつてその效果の程度が相當左右されるものであり、かつどの程度まで積極的に活動することによつて一般特產商との關係を圓滿に保ち得るやの點にも多大の技術的苦心の存してゐることを記しておく、次ぎに釣上策として當然上される問題は輸送費卽ち鐵道運賃の値下げである、そしてこれは極めて小部分的ではあるが昨年末濱北線の運賃値下げとなつて現はれたのであつた、そしてその結果はどうであつたかと見るのに、この運賃値下げによる半分以上の利益は大連の商人によつて占められる結果となつた、卽ち半分以上を大連の相場でたゝかれ、現地では三、四錢の値上りを示したに過ぎなかつた、然し人々は假令三錢としても農民には多少の恩惠を與へたものである以上、今後もドシ〳〵値下げを敢行せしめる可きだと言ふかも知れぬが、滿洲の今後の鐵道經營が獨占事業とはいふもの〻、決して樂觀を許すものでないことは周知の事實で、鐵道運賃の値下げは鐵道經營者にとつては相當大きな犧牲である以上、今後これに積極的な値下げを要求することは結局實行不可能のことであり、かつその結果が商人に最も多く种するものである以上、これまたその値下げの限度は極めて小範圍に限られるべきことが當然と言はねばならず、しかも現在の北滿大豆の相場は鐵道運賃によつて左右されるべく餘りにも不況のドン底にあることはこれまた一顧これのみによることの不可能である ことを如實に示してゐるものとも言ふべきであらう

拉濱線に對抗 北鐵割引

【ハルビン十六日發國通】北鐵蘇聯側首腦部は拉濱線及馬車輸送に對抗し、輸出穀物の吸收策として外商に對し運賃の秘密割引を實施せんとしてゐる

黄塵

◇…アメリカの平價切下げもいよ〳〵事實になりさうだ、ルーズヴエルト大統領は特別教書を議會に送つて、切下げの目的を聲明してその實行を促した、當然の結果として問題視されるのは各國經濟界への影響だ。

◇…これに對しわが大藏省當局は割合靜觀の態度を執つてゐる、要は切下げの限度如何で、もし四割に止めるなら大したことも

大◦豆◦續◦騰

賣物薄で買戾し

前日に比し七錢方昂騰

頃來騰勢に轉じて來た大連特產市場に於ては十六日前場銀價は百二十圓臺を突破し、軟化を豫期されたに拘らず、續騰を辿つたので、大豆は賣物薄の折柄、油房筋の買進みで材料とならず昨場に比して七錢見當の昂騰を呈した、豆粕、豆油も買人氣は一服の有樣だが、大豆高に伴つて昂騰を示し、高粱も奧地筋の買で昂騰を呈した、先安を見越して一齊に賣放つてゐた奧地筋が最近の出廻り薄に狼狽して盛んに買戾してゐることは事實であつて折柄の賣物薄と相俟ち市況はヂリ高を辿つてゐる

國幣州內流通の場合 錢鈔上場を要請

十六日評議員會開催

大連錢鈔取引人組合では昨年來關東州內に國幣流通氣運濃厚となりつゝあるに鑑み、さきに評議員會の決議として右流通の場合錢鈔市場に國幣上場方を取引所當局に對し口頭を以て要請したが更に最近に至りては州內國幣流通も必至の事實で只時日の問題とみらるゝに至つたので、十六日午後三時から評議員會を開きいよ〳〵州內國幣流通が決定した場合においては、これが上場を再要請すべく協議することゝなつた、何は同評議員會においては錢鈔市場前場立會を三十分延長する件及び新規取引人出願者二名に關する件も附議する筈であると

ないが、五割だつたら對米爲替も三十八弗臺に騰貴して自然わが輸出は易に打擊を與へる、先づ以て對策の決定は切下げ案の具體化後であらう。

◇…爲替管理法の實施がどんなに錢鈔市場を寂れさしたかは一般周知のことだが、取りわけ奉天取引所では、門前雀羅を張らんばかりの不振に、トウ〳〵しびれを切らして取締緩和方を長官に請願に及んだ、大連でも市場繁榮の一策として國幣上場要請を協議してる、こゝ許受難の錢鈔市場が苦憫の態を認識さすべし。

市況(十六日)

特產

大豆昂騰

油房筋買進み

今朝の定期は大豆は油房筋の買進みに銀高も利かず昂騰を辿り豆粕豆油は大豆高に伴れて昂騰を示し高粱は奧地筋の買に昂騰を呈した

◇定期前場

▲大豆(昂騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	三三一〇	三三八〇	三三一〇	三三八〇
二月末	三三八〇	三四四〇	三三八〇	三四四〇
三月末	三四三〇	三四九〇	三四三〇	三四九〇
四月末	三四七〇	三五二〇	三四七〇	三五一〇
五月末	三四九〇	三五六〇	三四八〇	三五五〇

出來高 二百四十車

▲豆粕(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	一一〇〇	一一一五	一一〇〇	一一一五
四月限	一一一〇	一一一〇	一一〇五	一一一〇
五月限	一一一〇	一一一〇	一一一〇	一一一〇

出來高 三萬五千枚

▲豆油(昂騰)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	九一〇	九二〇	九一〇	九二〇
五月限	九一〇	九一五	九一〇	九一五

出來高 四千箱

▲高粱(昂騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	一八四〇	一八四〇	一八四〇	一八四〇

二月末	一八六〇	一八七〇	一八六〇	一八七〇
三月末	一八〇〇	一九〇〇	一九〇〇	一九〇〇
四月末	一九四〇	一九四〇	一九三〇	一九三〇
五月末	一九四〇	一九七〇	一九四〇	一九六〇

出來高 八十九車

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
▲包米(出來不申)		
混保大豆(袋込)	三三一〇	三四〇〇
普通大豆(袋込)	三三五〇	三三一〇
出來高	二百車	
豆粕	一〇九五	一一一〇
出來高	一萬枚	

豆油 九一五 九三〇 出來高 二千五百箱

高粱 一八〇〇 一八〇〇 出來高 六車

包米 二〇五〇 二〇五〇 出來高 二車

定期喰合高(十五日帳入)

		前日對比較
大豆	三五〇三車	△印減 六七車
高粱	一一八〇車	六車
豆粕	三一一二千枚	一八千枚
豆油	二一九五百箱	六〇百箱

豆粕生產高(十六日) 六三、〇〇〇枚 二〇軒

豆 漸く騰勢に轉じた市場はけさ大豆は賣物薄の折柄油房筋の買進みで銀價の續騰も材料とならず七錢方の昂騰を辿つた▲豆粕はさして買氣はないが大豆高を移して堅調を示し、豆油も共に昂騰、高粱は奧地筋の買氣ありて昂騰を辿つた▲現物大豆は三菱、日清、豐年三五、油房一六五で二百車の手合▲輸出筋の買は現先共に衰へたが賣物薄の折柄奧地筋の買戾しで自然的に場面は騰勢を示してゐる▲大豆消化の一方法として油房關係者から油房への助成金交附を滿洲國に出願する氣配がみえてきた

銀 昨日後場米國の平價切下げ說を入れて九圓五十錢と昂騰をみせた機先を首めスチール株及び諸物價共一齊高を入れ▲いよ〳〵平價切下げ說濃厚となり鈔票は百二十圓關門突破をみせた▲米國がいよ〳〵平價切下げを行ふかどうか疑問であるが當市としては人氣ます〳〵硬化の折柄未だ上値を逐ひさうな氣配である

株 大阪諸株はボンヤリに寄つたが引は一圓臺と引緩み▲當市は五品滿鐵に買氣ありいづれも二三十錢高と引締つた▲米國の平價切下げ說が傳はつてゐるがもし之れが實現したとしての株式に對する影響については判斷區々で氣迷ひの態である果して米國が他の金輸出禁止國に魁けして平價切下げを斷行するや否や疑問であるが若し斷行すれば直前の影響は對米爲替高から株式には惡いとみるのが至當であらう

錢鈔

海外材料高で 鈔票暴騰

海外情報は倫敦銀塊現物先物四分一高、紐育銀塊八分三高、孟買八分五高、米英クロス六仙四分一高

【上海十六日發】英米クロス高とアメリカの產金買に値段引上げの報ありし爲標金下放れて寄付きしも吳倍禰、順昌の買に戾して保合

上海爲替情報

商品

麻袋引締り 綿糸區々

麻袋 產地鐵八分一高、靑八分一高、爲替四分一安と强りを入れ地場鈔票暴騰等の好感もあり各限共强含み商狀となつた

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	二月限	三七五	一〇
同	三月限	三七一	一〇

出來高 十二萬枚

綿糸 米棉四十ポイント高と暴騰乍ら米日爲替三十八高を入れ大阪三品は寄高引安の區々を示し當市はマバラ買で相當手合せをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	四月限	二〇一八	一〇
同	五月限	一九九八	一〇
同	同	一九七五	五〇
同	六月限	一九六七	一〇

出來高 八十梱

市場電報(十六日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片一六分一二
同先物	一八片一四分三
紐育銀塊	四五仙〇分〇
孟買銀塊	五五留比一六分三
スチール	五三弗三分一
アナコンダ	一五弗八分三
英米爲替	五弗一五仙四分三
米日爲替	三〇弗七五仙
米支爲替	三五弗三五仙

神戸日米

第一回	三〇弗八分五
第二回	三〇弗八分五
第三回	三〇弗八分五

棉花

●米棉

現物	一二仙六五
一月	一二仙三三
三月	一二仙四〇
五月	一二仙五三
七月	一二仙七〇
十月	一二仙九一
十二月	一三仙〇五

●印棉

ベンゴール	一四九留比
ブローチ	二〇一留比
オムラ	一八二留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	三三五〇	三三四〇
大新	一三〇五〇	一三〇五〇
鐘紡	一四五六〇	一四四四〇
鐘新	一二四一〇	一二三七〇
日糖	七七九〇	一
郵船	五五七〇	一
滿鐵	一	六六八〇
滿鐵新	一	一
東株	一	一
東新(短期)	一七四六〇	一七四一〇
寄値	三七九二〇	一七二二〇
引値	三七六〇	一七一三〇
高値	三七九四〇	一七二八〇
安値	三七四四〇	一七〇六〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
寄値	一三三〇〇	六六六〇
引値	一三〇八〇	六六〇〇
高値	一三三四〇	六六四〇
安値	一三〇〇〇	六六六〇

銘柄		
東株	一六一九〇	一六一八〇
東新	一七三八〇	一七三三〇
五品(當)	二四九〇	二四九〇
五品(中)	一	一
五品(先)	二五一〇	二五一〇
豆新(當)	一	一
豆新(中)	一	一九七〇
豆新(先)	一	一
(短期)寄値	一七三一〇	六六〇〇
引値	一七一四〇	六六九〇
高値	一七三一〇	六六五〇
安値	一七〇五〇	六六六〇

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	三三九九	三三六一
中限	三三七九	三三八四
先限	三三四	三三〇〇

神戸期米

	前場寄	前場引
當限	二二四八	二二四七
中限	二二七五	二二六六
先限	二二八六	二二八九

東京期米

	前場寄	前場引
當限	三三八二	三三九〇
中限	三三〇三	三三一〇

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
一月	二三三〇〇	二二〇九〇
二月	二〇五四〇	二〇三九〇
三月	二〇四八〇	二〇二九〇
四月	二〇一〇〇	一九九三〇
五月	一九九〇〇	一九六七〇
六月	一九八〇〇	一九五九〇
七月	一九八〇〇	一九六九〇

大阪棉花

	寄付	大引
當限	五五〇〇	五五〇五
先限	五七一〇	五六六〇

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
一月	五七五〇〇	五七〇〇〇
二月	五八七〇〇	五七六〇〇
三月	五八九〇〇	五八〇〇〇
四月	五八八〇〇	五七九〇〇
五月	五八五〇〇	五七八〇〇
六月	五八三〇〇	五七七〇〇

印度麻袋

鐵筋直積	三三留比四分三
靑筋直積	三六留比三分一
爲替相場	七九留比四分一

株式

東新寄高引安 五品踉り

北濱定期の前場寄は大株二十錢安大新四十錢安、鐘紡二十七錢高、鐘新五十錢安、引は保合、東京短期の東新は八十錢高の三圓臺に寄つたが引は一圓臺と軟弱を入れ當市も寄九十錢高引一圓安、五品は二三十錢高、滿鐵新二三十錢高に引けた

◇定期前場(單位十錢)

銘柄	當限	先限
東新(寄)	一七三〇	一
(引)	二五五	一
五品(寄)	二五二	二五五
(中)	二五一	
(引)	二五三	二五六

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二五二	二五五	二五一	二五三
電々	一五三	一五三	一五三	一
大新	一	一	一	一
東新	一七六八	一七六八	一七五五	一七六八

滿鐵株(踉り)

▲東短前場 滿鐵新株	六十三圓
▲大阪短期 滿鐵舊株	六十三圓八十錢

鐘新	一	一三三	一三三	一
滿鐵新	六三〇	六三〇	六三〇	六三〇
日產	一	一三三	一三〇	一三三

◇雜●取●引●

代行二四七、商取一五六、滿鐵二新一五九、安取六〇、大連精糧五〇、東拓新一〇八、正隆舊二八五、二九〇、正隆新一四五、正隆二新七三、滿銀舊二八〇、滿銀丙七三、星土地四〇、郊外土地七三、大連火災一二五

○爲替及受渡日步

	爲替	受渡	代引	代渡	日步
五品	一五〇	一三〇	一	一	三五
新豆	一五〇	一	一	一	三五
錢鈔	一五〇	一	一〇	三五	
大新	一三二五	二五〇	一	一〇	三五
東新	一三一〇	一	一〇	一	三五
鐘新	六三〇	二五〇	一〇	一	無
滿鐵新	一三三	一	一〇	一	三五
日產	一五五	六〇	一	三五	
電々					

株式出來高(十五日)

定期	二、一七〇枚
延	四〇〇枚
糶計	二、六四〇枚
合渡	一、三七〇枚
早額	八〇、三二一圓

市場の各欄(爲替相場、鮮銀、奧地相場、錢鈔、特產、各地特產發送高、大連埠頭到着高)

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番
鈴木昇　橋本喜代治　本村武盛

ル大統領の教書に金ブロックの牙城は搖ぐ
英も貿易打撃を憂慮

【ロンドン十五日發國通】ル大統領の教書が當地に達したのは夕刻だつたので直接市場には大きな反響は無かつたが愈々議會の協贊を經て六割の平價切下げを斷行せば英佛兩國は貿易上頗る不利となるは明かで殊に金ブロックの牙城を固守する佛政府の如き遂に金本位停止の已む無きに至るも知れぬと見られてゐる

【ロンドン十六日發國通】アメリカの平價切下げの議會教書は各方面に大衝動を與へ英政府は本日の定例閣議で弗の平價切下げが實現した時の英國貿易に對する影響を討議し併せて弗安に乘ずるアメリカのダンピングを排擊する手段を考慮すると見られるが尙政府は米商品の氾濫を來たす虞あれば現行關稅率を引き上げ且從來無稅の商品に對しても新たに課稅する決意を有すると見られる

新通貨法要旨

【東京特電十六日發】ワシントン來電によればルーズヴエルト大統領の新貨幣政策に關する暫定法案の要旨左の如し

一、聯邦準備銀行の保有金一切に對する所有權は米國政府に移り聯邦準備局（各聯邦準備銀行を含む）は同額の弗クレヂットを賦與さる、

一、藏相は金を保有し、獲得し、運搬し、イヤマークし又は使用し得る條件を規定する權限を賦與さる

一、非合法金は政府の沒收に歸しその所持者は保有額の倍額に相當する罰金を徵收さる

一、一切の金は流通より引上げられ金の鑄造は中止さる

一、如何なる通貨も金に兌換せず但し聯邦準備銀行所有の金券は藏相が一切の種類の通貨の均等なる購買力を維持するに必要なりと看做す額まで金兌換を許す

一、藏相は大統領の承認を得て國の內外においてその額の如何を問はず金を買ひ上げることを得

一、藏相は一年を超えざる期間內において豫め公債の利子を支拂ふことを得且つ國の內外において金を得る權限を賦與さる

一、藏相は爲替安定を圖るため內外爲替手形、小切手、爲替手形の引受その他明瞭なる債務關係の賣買乃至割引をなし得

一、藏相をして政府の直接債務を買ひ上げその他弗貨の爲替相場安定を圖ることを得しむるため二十億弗の基金を設定す

一、大統領の弗貨金純分變更の權限は現重量の六割を最高限とする制限を受く（この條項に對しては特に次ぎの如き說明が附加されてゐる、弗貨の金純分引下げに當つては大統領令は現存水準より少くとも四割低く新水準を設定すべきものとす、但し現純分より六割以上減することを得ず）

アメリカ平價切下げ斷行せば

金貨退藏禁止令
藏相より新に發布さる

【ワシントン十五日發國通】財務長官は本日新金貨退藏禁止令を發布した右は金貨證券所有者は來る十七日午後十二時迄に同證券を財務省に還附すべし、右期限後は當人所有の通貨を政府に沒收すべしとの內容を有し尚證券に限らず凡ゆる金貨金塊の還附期限を十七日夜十二時と定めてゐるがこれはさきのル大統領教書と關聯せるものと見らる

教書は大歡迎

【ワシントン十五日發國通】平價切下教書は商品市場に大好感を持たれ諸市場は初め先高見越から買物輻湊その後多額の利喰も現はれたが相場少し下押すと買物再び擡頭、これを消化し殊に國內新產金買上相場が三十四弗四十五と一擧三十九仙方大幅引上發表されこれに刺戟され買物一段活氣を帶ぶ

商品弗の實現
新法案兩院通過せん

【ワシントン十六日發國通】ルーズヴエルト大統領は十五日上、下兩院に對する教書に於いて弗貨の平價切下げを斷行し同時に時々決定さるべき金純分並びに重量に依つて弗貨を決定する旨言明し明確に**商品弗**の實現に向つて邁進する意圖を表明した、商品弗制度を實際に採用するのはルーズヴエルト大統領が最初でありそれだけにこの通貨政策上の革命的實驗が果して如何なる結果を擧げるかゞ注目される譯だ、ル大統領はひと渡り弗貨の平價切下げを斷行した後時期をみて英佛兩國との間に國際爲替安定交渉に乘出すのではないかとみられるが商品弗制度のもとに於いて弗貨が物價指數を基準として**定期に**變動する場合如何にして弗貨と磅貨乃至法貨との比率を確定するか理論上疑義あり大統領が教書に於いて現下國際情勢の不安定に鑑み金價値を嚴密に確定するのをしばし見合せる旨言明してゐる點から見て商品弗は一時過渡的辨法として採用し結局弗貨の恒久的安定を實現するのではないかともみられる、大統領が今回弗貨の平價を四割乃至六割引下げるに決定したのは要するに金買上政策に基く弗貨現在の低落狀態を**法律的**に確認したものであるが斯くして物價を一九二六年の水準まで引上げ從來不當に不利益を蒙つてゐた一般債務者殊に農民を救濟しやうとする大統領の政策は更に一段と明確に實現されるに至つた、尙十四日夜のホワイトハウスに於ける通貨會議では一部の共和黨並びに民主黨議員中に大統領の政策に異議を唱へるものがあつたが結局上、下兩院に壓倒的多數を有する民主黨が**大統領**の新政策に支持を與へる事は確實だが一部議員の反對は免れ得ないとしても特別教書の勸告案が議會の協贊を經て近々實現の運びに至るものとみられる

わが大藏省直に對策立法考究
金保有特別會計設置

【東京十六日發國通】米國の平價切下げ物價吊上げ政策の進行につれ我國としても金政策、通貨政策、物價政策等の確立が愈々急務とされて來たので大藏當局ではその第一着手として金の國內保有に關する法律案を今議會に提出すべく目下頻に審議中であるがその骨子は金の買上げを行ふため特別會計を設置し一定額を限度に日銀より借入金を買上げ國內にこれを保有しその保管は日銀をして行はしむるものであるが平價切下げ問題に關聯してゐるので藏相も愼重なる態度をとつてゐる

大藏當局解釋

【東京十六日發國通】大藏省では十六日午前十一時より本省次官室に於て黑田次官、富田理財局長、津島財務官等關係各官參集、ル大統領の平價切下げに關する教書について內容を檢討した結果、ル大統領の教書の內容を左の諸點に重點を置くものと判斷し更に後報を待つて對策を練ることゝなつた

一、ル大統領の今回の處置はインフレ論者と健全通貨論者との對立關係を調和して新しい政策樹立に向つたことで從來の五割の平價切下げ制限を六割に擴大し國內の金を一弗對一弗で政府に集積すると共に切下げの最低を四割に限定し今後の經濟乃至物價の動きによつて其の安定點を求めんとするもので平價切下げの範圍と方法が明瞭となつて來た、斯くて爲替安定論者に充分耳を傾けると共に一擧五割の切下げを行つて通貨の增發を斷行しやうとするインフレ論者に對しても六割の掛聲をもつてインフレの效果を覗つてゐる

一、從來の大統領の權限の除外例となつてゐた聯邦準備銀行の金をも政府に移し國內に於て金を使用しないことゝし金を國際決濟のみに使ふ方針を確定した、卽ち金の集中の目的を明らかにすると共に金保有使用に關する損益は一切政府の手に歸する

一、かくて將來平價の切下げをなせば政府所有金は約七十億弗となり新たなる財源を得ることゝなるのでその內二十億弗を割いてこれで爲替相場の安定にあて英國の爲替平衡資金制度よりは更に廣汎な爲替平衡資金となし金を政府に集中することによつて國內國外兩面に政策的效果を期待する

以上三點を重要な基礎となすもので之によつて今後英國側と爲替協定の交渉を定め漸次安定點を求めんとするわけで弗を以て返す考へのないことは全く明白となつた、尙今回の教書は觀念としてはいはゆる商品弗の觀念が深められて居り物價が之について來て事實上安定した後改めて法律上の金解禁に移す準備工作と理解されてゐる

一般に氣迷ひ狀態
日米爲替は卅一弗買

【東京特電十六日發】米國の平價切下げ政策によりニューヨーク株界は沸騰して市場は久し振りに活氣旺盛となり株價は大爆發して現物、定期共に四十乃至四十六ポイント高となり、生糸、砂糖、護謨、銀塊等も奔騰したが、ドルは急落して外國爲替高となり米英前日より六仙八分の五、米日は三十八仙高の三十弗八十一仙となつた、我國の市場は一般に氣迷狀況で爲替は見通しつかず賣手は昨日より一、三ポイント高を唱へ、三十弗八分の三、八分の五、買手は漫然三十一弗を唱へてゐるが商ひ無く、金相場は二十錢高の十一圓八錢賣り、十一圓二十錢買ひ生糸はニューヨークの商品高に前場急騰したが賣方の踏み退きに期近の寄付が十五六圓の二十圓上放れたが上値には賣物を呼んで頭重く伸惱み一般株式市場は警戒の裡に氣迷ひ電力、保險株が買はれて紡績、人絹、毛織、製糖などが賣られ相場區々で綿糸は利喰安に氣迷ひ狀態である

高橋藏相の財政演說

【東京十六日發國通】高橋藏相の議會における財政演說草稿は十六日の閣議に附議決定されたが藏相は特に左の點を强調する筈である

一、陸海軍の軍事費は內外の情勢に鑑み優先的の詮議をしたが財源難の折であるから要求を極力削減し從つて爾餘の各省の豫算も不滿足の點はあるが出來るだけ節約せざるを得なかつた、然し將來の財政計畫は尙憂慮すべきものがあるので將來は歲入歲出を通じて愼重善處すべき必要があると增稅及び歲出の緊縮を暗示する

一、財界は政府の施設により漸次好轉して來たがまだ全般的に見れば好轉ともいひ難くまして世界の經濟界を見れば一槪に樂觀することは出來ないから官民協力して財界の恢復に努めればならぬ

一、金利は政府の低金利政策が漸く效を奏して公債の如きも四分利を發行し社債も著しく低率となりその發行も容易になつたが政府はなほ一段の金低利化を圖りたい

一、國際貸借は著しく改善されて來たが諸外國の貿易管理は益々强化せられんとする傾向にあるので貿易業者は一層戒心を要するが政府としても萬遺漏なきを期する方針である

一、圓爲替は大體において安定してゐるが對米爲替のみは米國の政策の結果動搖するに至つたがこれは止むを得ない

定例閣議

【東京十六日發國通】定例閣議は午前十時より總理官邸に開催され山本、荒木兩大臣缺席の外全部出席、高橋藏相より議會で行ふ財政演說の草案報告あつて之を決定し十一時半散會した

新勅選
小幡酉吉氏內定

【東京十六日發國通】前駐獨大使小幡酉吉氏は勅選議員に內定した

張學良が北支で國社黨を組織
蔣と提携し愛國運動

【北平特電十六日發】張學良はドイツ、イタリー等の愛國運動に大いに感ずるところあり今回北支に國社黨を組織して蔣介石氏の藍衣社と密接に提携して愛國運動に沒頭する模樣である

北鐵讓渡東京交渉
八千萬圓提供
滿洲國側の讓歩價格

【東京十六日發國通】再開される北鐵交渉においてはソ側も讓渡價格を紙幣圓に基き新に數字を提議し來る模樣であるが、一方滿洲國側に於ては今日まで五千萬圓を以て最も合理的價段となして來たが北鐵從業員の退職資金その他も相當考慮に入れて八千萬圓位までは政治的讓歩の餘地あるもの〻如くであつて要するに交渉の成否は一に兩者の政治的互讓にかゝつてゐる

從業員釋放
滿洲國々外追放意向

【ハルビン特電十六日發】曩に滿洲國官憲が、北鐵の貨車機關車盜引の責任者として召喚取調べ中の北鐵從業員六名の釋放についてスラウツキー總領事が再三森島總領事を訪問、善後處置につき斡旋方を依頼してゐる、交渉の內容に就ては知ることを得ないが、滿洲國側は六名の罪狀明白であるから釋放後滿洲國外に追放すべきことは絕對的條件であるとし、蘇聯側もこの點は諒とし、本國に送還する意向らしいが、六名の後任についてはなほ紛糾をまぬがれまいと見られてゐる

日蘇接近

【東京特電十六日發】某所着電に依ればソウエート政府は廣田外相が北鐵交渉再開に斡旋する意あることを知つて平和愛好者としての日本の態度に滿足し北鐵讓渡には更に讓歩的態度をとる口吻を洩らしまた國境問題に關する三國委員會設置及び石油、漁業問題についても交渉に應ずる底意を示してゐ、日蘇關係の進展を期待しつゝある

滿洲國を知らぬ
下村事務官ブ市視察談

【ハルビン特電十六日發】駐哈外交部特派員公署交際科長下村事務官は黑河に於ける外交辦事處設置準備のため七日飛行機にてハルビン發同地に赴き九日對岸ブラゴエスチエンスクに渡り視察を遂げ十六日歸哈したが氏はブ市における狀況につき語る

一、黑河の外交辦事處は近く開設のはずでその準備もあるその他の用件もあつたので行つて來たブ市ではブリアムール執行委員長チエルネショフ外務委員會代表ゼイシユバウンその他盛大な歡迎をなして極めて好感を示した

一、物資は依然不足し食料品なども缺乏してゐるらしいが多少改善されたものと見えて想像程には困つて居なかつた、併し市中を歩いて赤軍兵士の多いのには一驚した、住民より兵隊の方が遙かに多い、當局者は今新入兵が到着したところだといつて居たが事實はどうか知らぬがとにかく澤山兵隊を集めてゐる

一、滿洲國のことを知らぬのは甚だしいもので新聞も殆んど滿洲國のことに就いては書いてゐない

一、ブ市には三日間居て百五十キロばかり離れたベロノガオといふ小驛に行つた、ここにはトラクター工場があるので御自慢の工場やコルホーズを見たかつたが冬季は作業しないので獨特のトラクターだといふ見本を見せられて歸つた

東京文理大學長

【東京十六日發國通】
東京文理大學長　大瀨甚太郎
依願免本官
督學官　森岡常藏
任東京文理大學長

張學良と語る（下）
蔣介石のファッショ政治に學良は重大な役割を勤めん

上海特派員　日森虎雄

學良の歸國は媽頭の激しい歡迎振りに反映された通り、民衆は彼の歸來にあまり關心をもつてゐないことは確である、だが民衆の一時的感情の興奮は必ずしも、その人の將來の運命を決定するものではない、宋子文や、馬占山等の歸國は大した人氣であつたが、國民的熱狂な歡迎裡に有頂天になつた宋や馬は、歸國して間もなく或は失脚し或はその存在すら忘れられてしまつてゐる、されば一時的な人氣問題に對しては學良自身も馬鹿にしてゐることゝ思はれるが、さて學良の歸國は豫想される一九三四年の大混亂に對して如何なる重要性をもつてあらうか、時勢は英雄を淺薄させたり、英雄を作つたりするから、一九三四年の全局勢に對する見通しをつけることが學良の將來を豫想する上に最も必要な試みであらうと思はれる

×

甚だ勝手な云ひ草かも知れないが、一九三四年は蔣介石覇權を中心とするファッショ政治の發展時代といへるであらう、財政經濟の破綻、共產軍の猛火の如き發展、國民黨の黨禁たる「黨內有派」の發展、延いて「黨外存黨」の發展、帝國主義侵略の積極化等々の凡ゆる事情は必然に蔣介石覇權のファッショ的政治の發展を促進するに至ると思はれる

×

豫想される一九三四年の大混亂といふのは、斯かる要因によつて爆發展開されるであらうが、而してかゝる重大なる時期を控へる今日においては宋子文や孫科などの人物は既に必要な存在ではない、今に時めく汪精衛一派と雖も、ファッショ陣營の薄弱なる時期においてこそ蔣介石覇權に取つて相當の利用價値を有したもの、ファッシスト政治發展の段階が進むに連れて寧ろ邪魔もの扱ひにされるであらう、されば蔣介石覇權のファッシスト的政治が發展の段階に巨歩を踏み延ばさんとする今日においては果して如何なる人物が重要であるかといふことになつて來る、わかり易くいへば蔣介石がファッシスト政治を遂行する上に如何なる人物を最も必要とするかといふことである

×

由來中華民國には英雄豪傑の士多く、少くとも一省一區域に據を稱へる軍閥政治家は殆んど例外なしに天下を取りたがる、古い時代は言はずもがな現に山東の韓復榘、福建の陳銘樞、西南の胡漢民並に陳濟棠、湖南の何鍵、西北の馮玉祥、閻錫山等々の何れも狙ふ所のものは中原の鹿である、彼等は表面こそ中央政府を擁護すると云ひ、蔣先生の意に從ふと言ひながら、陰では常に蔣介石覇權の顛覆を謀り中央政權の乘取りを策してゐる孟子の所謂「萬乘の國その君を弑する者は必ず千乘の家」式である、それがまた封建軍閥政客の本領でもあるのだ、茲に只獨り張學良あり、彼は曾つて東四省の領首でありながら、猶且つ乃父の遺志に反してまで中央に歸順し、蔣介石と協力するに至つたのである、當時の諸情勢がこれを然らしめたといへばそれまでゝあるが、學良の中央歸順は閻錫山や馮玉祥の中央歸順と異つて、少くとも誠意と信念によつて行はれたのである

×

爾來蔣介石と張學良の關係は軍事的には長と副、政治的には首と領、個人的には莫逆の親友であつた、その間兩雄の關係は極めて密接を保ち、熱河事變によつて學良が愈々最後のドタンバに臨んだ時など蔣は南昌から飛行機を北平に飛ばして學良を慰留し、次いで學良がいよ〳〵下野の已むなきに至るや、蔣は學良を上海に呼びよせ將來を約してイタリーへ派遣したのである、斯くの如く蔣介石は學良をあくまで見捨てず、ヨリ強く再起させるべくイタリー、ファッショの親玉ムッソリーニの弟子入りをなさしめたのであつた、其後八ケ月を經て、蔣介石がいよ〳〵ファッシスト政治を露骨に行はうといふ一九三四年の年頭に當り、彼は大いに健康を回復しウンと本場仕込のファッシスト學を修めて歸來したのであるが、この位說明すれば、學良の近き將來における活躍舞臺は略見當がつくであらう

×

八ケ月前の學良は天下をしくじり、身を持ちくづし、而も日本人に對しては鞭子育ちの如くひがんでゐたが、今日の學良は天下に鑿みを有し、健康回復し、日本人も驚くべしといふ別人のやうな變り方であるが、かゝる意味において學良の歐洲旅行は彼のため何よりの藥であつたといへやう、世界漫遊をする者は往々生意氣になりがちであるが、學良は名の通り「良を學んで」歸つて來たのである、だがそこにはアヘンをやめさして學問させた蔣介石の好意と努力を忘れてはならないであらう

×

最後につけ加へて置きたいのは帝國主義諸國におけるファッシズムは排外を以つて特徵とするのであるが、中國に發達するであらう所のファッシスト政治は排外をやらないとが特徵である、故に學良が歸つて排日をやるであらうと考へるのは取越苦勞であつて、また中國ファッショの特徵を知らないものがいふことである（一月

社説

脆く倒れた福建政府

福建人民政府は倒れた。此の政府の無力なるは吾人の當初に於て論述した所であつた。敗れた原因も、當時此の政府の弱點として吾人の指摘した所のものに外ならぬ。即ち確實な中心なくして、各派の寄合である事、財政の不足なこと、軍備として恃んでゐる第十九路軍が必ずしも恃むに足るべき素質を有せざる事、海軍、空軍の劣勢並にその主張が徒らに革命を唱へて國民黨打破を叫ぶも、その政治的宣言及び政綱は、共產主義と國家社會主義とを搗き交ぜたもので、どちらにも就かぬ鵺的のもの、隨つて人心を惹きつけるに足らぬ事等である。殊に住民の多くは共產主義を好まず、且つ土地の共產化の爲めに、日本と面倒を生ずるを好まぬなどの關係もあつた。

◇

此の運動は革命といふも、それは表面だけで、實際は單なる反蔣運動に過ぎない。寧ろ陳銘樞、陳友仁等の個人的利權を目的にするに過ぎないことは、吾人の初めから指摘した通りで、時日經過と共にその本性を暴露して來た。個人の爲めに犧牲になるは如何に支那人と雖も好まぬ所であつて、敗因はそこに伏す。殊に無雜な分子の味方同士に足並が揃はなくなつたのが、直接の敗因である。而してこれを全般的に見るに、彼等には始終を通じて常に必勝の謀略がなかつた。一時共產主義に傾いたのは、たゞ共產黨に利用されたに止まり、人民政府自身は人民に嫌はれる原因になつた。中央が空軍、海軍に優勢なるを知りながら之れに備ふる暇がなかつた。南京政府とは死戰を必要となすは當然なるに、廣東の政府並に廣西派の軍將と結ぶ能はなかつた。遠く北支に手を伸ばして反蔣空氣を煽らんとした如きは、全然北支の情勢に通ぜざるを示す。

◇

蔣介石の方を見れば、始めより兵力的並に政治的に、自己に利あるを知りながら、兵力を以てシャニムニ押しつけず、始め陳銘樞、陳友仁、第十九路軍等に妥協電を發して、先づその鋒鋩を挫いた。且つ一方には廣東政權に手を廻して密に諒解を求め、目の上の瘤たる胡漢民や廣西派の李宗仁、白崇禧には人を派してその所思を探査せしめた。これによりて内外の情勢を察し、略既に成りて大に陸海空軍を動員し、短兵急伐、敵に足を留めさせなかつた。而して日和見連の各地の反蔣派をして蠢動するに違なからしめた。その政略、戰略共に鮮かな手際である。

◇

廣東政府は陳濟棠の主宰するものであるが、此の人は固より全支那に號令するなどの大志あるわけでもなく、それだけの人物でもない。現位地を出來るだけ長く保ちさへすればよいので南京政府に對しても常に不卽不離の態度を執つてゐる。福建問題が起つても、福建が勝つてくれては困る。その餘勢が直ちに廣東に向つて來るからである。さりとて南京が大勝を得ても困る。同じく餘勢が廣東に及ぶからだ。今までも、廣東南京の中間福建に陳銘樞がゐてくれてよかつたので、今後も、いつまでも南京と福建とが爭つてゐてくれゝばよいと考へてゐた。そしてなるべくなら兩者共に傷けばよいといふ位の氣持しかなかつた。これは普通の支那の將領の氣持である。福建問題中は常に此の心理で動いてゐたことは時々の新聞電報を見ても分ることだ。されば餘り早く始末がついたので、面食つて、直ちに南京に對する兵備を嚴にしたとの消息もある。

◇

陳銘樞や陳友仁が敗れても、殺されるわけでなく、どこかに逃げて反蔣運動をやるだらう。第十九路軍は幾分抑制されても本體は殘るだらう。そこで此の一役は支那全體の爲めには格別の變勢を齎らさなかつた。併しながら、蔣介石は急速に討伐の功を收めたことによつて、その威力を聊か加へ、南京政府にも變動なきを期し得る。共產黨も稍勢力を加へたわけである。斯くの如くして、徐々に動かんとする形勢は、ロシア共產黨が漸く此の地に着眼して、新疆、四川、湖北、湖南、江西（此處に瑞金共產政府あり）から福建に出でんとする慾望を生じ、此處に蔣介石勢力との競爭面が展開されんとするにある。而してこれに備へんが爲めに、日英米が交錯して、此處に自衛策を講ぜんとする形勢を馴致せんとするのも更に注意すべき點たるを失はぬ。

總意を確握すべく 奉天市民大會開かる 十八日協和會主催

溥儀執政を皇帝に推戴

【奉天特電十六日發】溥儀執政の皇帝推戴に關し奉天協和會では皇帝推戴の奉天市民の總意を受けいれるため十八日午後一時より同會主催の下に帝政請願市民大會を開催し請願文並に建白書を可決決定して鄭國務總理に提出することになつた

その日の行事

【新京特電十六日發】滿洲國政府では三月一日の新國是制定建國二周年記念を前に政府首腦部から成る籌備委員會を組織し更に各部門制の小委員會を開催當日の諸儀式についての準備を進めてゐるが當日の式典に關する諸經費豫算については二月三日臨時國務院會議を開催し決定を見る筈で更に教書、政府組織法その他の法令案は同十日の臨時國務院會議に附議し、同二十五日の臨時參議府會議の諮詢を經て決定する豫定である、而して三月一日の大典當日は先づ午前六時より新執政府敷地前順天廣場で郊祭の盛儀が莊嚴裡に擧行され次で午前九時より執政府に於いて曠古の盛儀及び教書發布が嚴肅莊嚴裡に執り行はれるが更にこの許盡を全國民に頒つべき大赦令、司法賑恤令が發せられ次で二月は府内において大典の儀式及び賜宴が盛大に擧行されることになつてゐる

菱刈全權動靜 滯哈二日目

【ハルビン特電十六日發】ハルビンに於ける菱刈軍司令官は十六日朝十時より郊外極樂寺前に於いて在哈皇軍の閲兵をなし十時三十五分より十一時二十分にわたり衛戍病院に病傷兵を慰問し一人々々につき經過を聽取し十一時三十分總領事館に赴き報告を聞き午後二時露滿新聞記者に會見、三時日滿倶樂部に於ける邦人官民の招待茶話會にのぞみ夜は市主催の歡迎會にのぞんだ

打倒"金留"の嵐 北滿に吹き荒ぶ 北鐵運賃値下げ要求

【ハルビン特電十六日發】北鐵運賃値下げ金留廢止は今や完全に民衆の一致した輿論になり停車場前や陸橋には打倒金留のアーチを建て市中各所には布を張廻し、廿三日の民衆大會を控へて北鐵幹部打倒の氣勢を煽つてゐる、又ロシア側新聞記者、商工業者、民族協會回教徒民會の合同會議が十五日夜モデルンで開催され、夫々宣言文を通讀し、一層油を注いだ蘇聯幹部は十二日陳情團の會見に際し壞れた椅子その他を活動寫眞に撮つて對外宣傳に利用せんとしてゐるが、領事團側からも何等反響がないので十五日夜赤系從業員を使つて市中の布數枚を秘に破り取つたが大勢は抗し難い情勢になつたなほルディ管理局長は十五日日滿商議宛回答を寄せたが例に依り不誠意極まるもので

一、十二月二十二日附覺書面は理事會に廻付したが今なほ何等指示に接してゐない

二、管理局は過去三年間に各種品目の運賃値下げを實行し近く實行すべき腹案もある

三、總ての運賃は直通運賃を基礎に批判すべきものでその一部たる北鐵運賃を滿鐵と比較し又は南線、東線と比較するは當らない

四、國幣採用については管理局長の權限にあらず

滿洲里猛運動 値下協議會開く

【滿洲里十六日發國通】當地滿洲一般民衆間においても北鐵の搾取高率運賃には夙に憤る根強き不滿が釀成されつゝあつたが、ハルビンにおける運賃値下運動の刺戟により十五日午後五時より第一回値下促進協議會を當地商會に開催したところ席上日滿露有志四十名は交々起つて北鐵の非を鳴らし滿場一致を以つて値下實行に關し決議七時半盛會裡に散會

治廢一階梯 日本人經營事業の監督權滿洲國に移る

【奉天特電十六日發】滿洲國内における商工製造業その他一切の職業を日本人が經營する場合は從來日支條約の治外法權を楯に日本側領事館において取扱はれてゐたがこれがため日滿兩國間に取締りが相當複雜となつてゐた、しかるに滿洲國建國以來日滿兩國の特殊の關係あるところよりこれが改善について新京中央部ではかねて愼重調査中であつたところこの程日滿兩國間で申合せをなした旨十六日奉天省公署において發表した、これが内容は左の如くであるが這は滿洲國におけるわが治外法權撤廢の一階梯をなすものとして重視すべきものである

一、滿洲國は前記事業に關する法令を至急制定公布すること

二、日本側は右法令その他關係滿洲國法令を尊重し遵守するやう援助するとゝもに違反行爲の處罰については領事館令をもつて適宜規定すること

三、日本國民にして前記事業をなさんとするものは法令の規定により必要なる書類を添へ滿洲國主管官署及び日本領事館に各別に許可を請願すべきこと

四、滿洲國主管官署が身元、企業の確實性其他必要なる調査方を日本側に委託するときは日本側領事において充分協力すること

五、滿洲國主管官署これを許可せんとする場合は豫め日本側主管官署に協議すること

六、日本領事の營業許可は滿洲國主管官署の許可ありたることを條件としてこれをなすこと

七、右は暫行的申合せとし滿洲國側の取締り申請に伴ひ日本側においても領事館令の公布、領事に對する訓令その他必要なる一切の處置を講じその趣旨の徹底を期すること

八、なほ從前なしたる領事の許可は更めて滿洲國側主管官署と協議し適當に整理すること

一業主義の統制と產業合體の不合理 滿鐵改組案の歸結點

在東京 日笠芳太郎

現在の方策を以て滿鐵改組を行ふことは經濟的現實に卽せざるのみならず經濟的に不盾を生じ且つ不合理の結果を招く、勿論滿洲の事業に對し派生的には日本民間資本が合流することは、三井と大倉との共同に成る奉天造兵所についても見るべく、又硫安、石油、自動車等の諸會社は各關係者の投資を實現してゐるけれども、それは特殊の利益と目的とを有し、又滿鐵の干與する事業に對して或程度の信用を繋ぐ結果で、決して滿洲國の統制經濟の原則を是認し、その指導精神に順應した所產ではない、畢竟部分的に機會と利益とを狙ふ單一なる投資で、今後も鐵道、炭礦等利益ある事業に對しては同一の傾向を生ずること疑ひを容れないが、全面的に統制經濟の方針に合流するものでないことは論を俟たない。

◇

斯くして滿鐵の事業を分解して全面的に滿鐵の經濟的現狀と合流する不合理は何人も認むるところであるが、單なる事業分解による日本資本主義の現在線における個別經營ならば、各事業毎に投資は行はれる筈で、卽ち滿鐵の各事業その儘の獨立性は多分にある、無論滿洲國の同種事業と合流した事後において有利なる事業に投資を見ることは上記の通りであるが、殘餘の利益の確實ならざる事業は悉く停頓狀態に陷るものと見ればならぬ、而してこの場合日本側も亦國家的統制に依る合流を行へば電信電話會社の如く不合理の狀態を實現する、固より現在將來の滿洲の事業經營は一事業毎の縱斷的發達を必要とする爲に滿鐵分解の必要を認へ、軍部が一國一業主義を以てその事業解體に順應し各部門毎に產業統制を行はんとすることは至當の見解に基くのであるがその產業統制が相異せる經濟線に在るものを渾然一體となさんとする點に不盾と不合理とを招く、結論的には獨占資本主義の形態を整へながら却て資本招來を妨げ、又利益の不確實なる新規事業に依頼狀態を起すことになるので、因果は廻る小車の滿鐵の綜合經營と一業主義の統制とは相衝突して共に經濟的零線に觸れないから、滿鐵解體の必要を認へながら適切なる結論に到達せぬ憾みがある

而して一業主義の產業の統制に經濟的現實と相容れない不盾があるために、國家統制を原則として產業改革を欲しつゝ日本資本主義の現狀に向つて資金を要求するといふ不合理を生ずる、だからこの適合せざる矛盾と不合理とを淸算して原則的方策を改定するか、若しくは國家的發動を徹底して敢然斷行するかの二途の中一途を擇ぶ外はないことになる

◇

併し國家統制のために國家的國民的負擔を加重することも、滿洲の經濟建設を重大とする觀點に立ちて犧牲を拂ふ覺悟さへつかば、現在の經濟的打算に不利益を招くとも、之を忍んで斷行せねばならぬ理論的並に實際的の必要性を具體化し得るであらう、日本資本主義が旣に行詰りを生じてゐることは農村疲弊の現狀に見るも明白なる事實で、何等かの是正の行はるべきことは識者の夙に唱へてゐる所であるから滿洲の經濟建設がその指導精神において方針を一致するにおいては、相通協力して適切なる歸結點を發見するに難くない筈である、又滿洲國の資本主義是正方針が日本のそれと相異する場合も成るべく同一の步調を取る合流方法はある筈で、日本の資本主義と雖も全く自由でないことは幾多の經濟的立法と行政上の處分とに就いて見るも明白であるし、相當の制限は現實に受けてゐることであるから、制限と拘束とを是正の一方策とせば相通點は如實に發見されるであらう、況んや滿洲の國家統制も結局獨占資本主義に外ならないにおいてをやである。

◇

尤も日本資本主義の制限が投資と企業の機構に亘らずして主として事業經營上の支配であることは滿洲において先づ經濟機構より改めて資本主義の是正――制限を加へんとする意識とは相異性の顯著なるものであるが、斯かる機構を整へて獨占資本主義に歸結する特殊の强化性は、投資と企業との比較的自由なる日本資本主義の發展段階と比較して、結果においては何れを何れともいへぬであらうことが察せられる、唯滿洲において特殊のイデオロギーを含む獨占資本主義が日本經濟界の現狀に一種の恐怖を與へてゐるので、この恐怖の中に滿鐵改組を含むことが衝擊を大ならしむる所以であるから要はこの抽象的イデオロギーを解消（その方法手段は難事でない）することによりて日滿經濟の合流性を多分にし、同時に滿鐵改組の歸着點も自ら定まる所があるであらう。

スケート時間

管弱な一保護者

◇滿洲で教育を受けた兒童が日本内地の兒童と比べてその成績に大なる等差があるといふことは豫々聞いてゐるが、實際教育者でない私でさへ餘りに劃一教育、虛榮教育を強ひてゐる大連の小學校の教育方針には嫌惡さへ感ずるものがある。義務教育の小學校の本分を忘却して兒童の身心を虛榮に導く樣に仕向けつゝあることをさへ氣づかず形式的に整へるを以て得々たるは恐るべき教育方針である。

◇一例を示せば――近時冬期の戶外運動獎勵は誠に結構な訓練で小學校ではその一方法としてスケートを獎勵してゐる、スケートの器具は兒童の運動具としては非常に高價なもので生活費に追はれ勝ちな保護者には一寸手の出せない贅澤品である、處で學校の體操時間中にスケートといふ時間が示されてある、この體操時間にスケートの道具を持ち合せない兒童は他の人達のこつてゐるのを寒さの中に立ち竦んで眺めてゐればならない。

◇子供が學校から歸つて來て「寒いのにたゞ默つて立つてればならぬのは辛い」と涙ぐまれると無理してでもアル樣並に買つてやらねばならぬ、また先生から買ふ事を强要される樣である。

◇それはそれとしても兒童の中には虛弱者もあるのに、それを頑健な人と一律に零下幾度の寒風に吹きさらされてゐることは、子供の體質を最もよく知つてゐる親としては憂慮に堪へない。過激な運動を續けた運動選手の長壽の例を聞いたとはない、殊に疲れ易い兒童の身體に劃一に過重な運動は害こそあれ益なきものである。教育當局の釋明を求む

乙種工業學校 實現の可能性はある 小川市長學務委員會に報告

大連市學務委員會は十六日午後二時半小川市長、岡野助役を始め高塚、森川、恩田各市議、岡（工專教授）丸山（二中校長）重松（早苗校長）西内（教科書編纂所編輯長）（以上委員）中溝（中日文化協會）辻（醫師會長）宮谷（朝日小學校）松浦市議（以上小學校保護者聯合會側）の諸氏出席して市長應接間で開催、小川市長より大連工業學校豫算查定否決に伴ふ入學難緩和策として先日學務委員會で作成した案を關東廳當局に提示し實現方を懇談したところ當局でも趣旨に贊成で目下調査研究中だといふことであつた、必ずしも樂觀を許されぬが實現の可能性があるやうにも觀測されると報告したるのち種々意見の交換を行つたが要するに學務委員會案の實現を見ざる場合は市で方策を講じては如何、また第一、第二中學の二學級增加も一學級增加しか許されないと傳へられるので大連商業並に實業學校にも一學級宛增級してはどうかといふ意見も出たなほ甲種工業學校新設が本來の目的なるに委員會案の如く本年度に乙種工業學校の實現を見れば明年度甲種工業學校に改造するに困難を感ずる結果にならざるやと懸念する向もあつた

果然ソ聯產品 新疆、蒙古に進出 日本品對露輸出不振

【東京特電十六日發】ソ聯邦外國貿易人民委員部が最近發表した統計によると昨年十ケ月間の同國外國貿易は前年同期に比し輸出八・七%輸入五〇・三%輸出入合計において三三・三%何れも減少を示したが、露國のこの對外貿易不振の實情を見ると輸出入共依然ドイツが第一位で、第二位は英國第三位は輸入において米國が占め輸出においては後進國たる新疆省蒙古が相當發展してゐるのは注目に値する、同國の對外貿易振はずとはいへ、世界の各市場に躍進又躍進を續けてゐる日本商品が、地理的に發展の可能性多い露國市場でかくも委縮して振はざるは何故であるか、それは色々の原因があらうが、最大原因は昨年における日露の政治、外交關係がとかく圓滑を缺いた上、期待された北鐵讓渡交涉も停頓したことであつて、今年に入つてこの障礙が取除かると日ソ貿易は列國と伍してかなり發展すると一般に期待されてゐる

採用試驗 廿五日から滿鐵東京支社で

滿鐵昭和九年度事務系統專門學校以上卒業生採用試驗は來る二十五日から滿鐵東京支社で行はれることになつたのでこれが詮衡のため土肥人事課長、古賀人事課人事係主任の兩氏は十九日午前九時發の急行で陸路上京するが同採用試驗は二月二十日ごろまで繼續の豫定である、滿鐵では前年度技術事務職系統を合して二百四十名の新入社員を採用したが本年は社業の擴張に伴ひ約百十名を增員計三百五十八名を採用のはずで、そのうち事務系統は九十名であり、この事務系統は大體在滿學校卒業生および在滿受驗者によることになつてゐる

實業學校 卒業生採用 約二百五十名

滿鐵では前年同樣内地甲種工業農業兩學校卒業生の採用を行ふが試驗は專門學校採用試驗の終了と共に各府縣から一校宛の推薦を受け成績三分の一以上の者に限り東京大阪下關の三ケ所で施行することゝなつた、而して滿鐵では内地においては單にテストを行ふに止めて採用の結果は發表せず更に大連において昨年十月以來在滿する同程度資格者の採用試驗を行ひ全部を綜合して採用を發表することになつてゐるが中等學校技術系統採用人員は撫順工業實習所を除いて大體二百五十名前後の豫定である

中學卒業生も

滿鐵では今回内地において甲種工業、農業兩學校卒業生の採用を行ふと同時に内地中學、商業卒業成績五分の一以上の者を有資格者として鐵道教習所入學生の採用試驗も行ふが在滿中學、商業卒業生の受驗資格は二分一以上で之は三月末大連で試驗を行ひこれまた双方を綜合のうへ四月初め試驗の結果を發表の筈で募集人員は前年通り四十名である

對滿支貿易

【東京十六日發國通】大藏省發表昨年十二月中對滿洲國關東州中華民國及香港貿易概算左の如し（單位千圓）

輸出	三九、二二〇
輸入	三一、六二二
計	七〇、八四二

關東廳辭令（十六日）

關東廳理事官 細川清 内務局地方課兼務を命ず

人事

▲直木倫太郎氏（滿洲國々道建設局長）十六日午後四時二十分發列車にて新京へ ▲御影池辰雄氏（大連民政署長）同上 ▲津上善七氏（日滿通信社長）同上

大觀小觀

福建の獨立騷ぎで、外人不安、十四日英國海軍陸戰隊五十名、米國海軍陸戰隊三十名福州上陸▲なほ軍艦の增援を待つて陸戰隊上陸を增加するとの事▲あらまし平和の見越しがついた今日、聊か喧嘩過ぎての棒千切れの感あり▲併し支那の敗兵も、勝兵も何を仕出かすか分らず、それに共產分子も居るから安心の爲めだ▲吳後陸の遺子吳泰勳來滿、日本陸軍士官學校に入る筈▲現滿洲の情勢を知り、日本を知る彼れ、張學良よりは餘程なり▲ドイツ商務官來滿經濟事情を調査す、此頃眞實の滿洲を知らんが爲めに、各國政府人を派し來るは悅ぶ可し▲孫殿英、寧夏に入らんとして馬鴻逵軍と戰ふ、新疆では、盛世才ロシアの尻押しで盛り返す▲露支國境兎角不穩、支那のために憂ふべきも、中央の手は屆かぬ▲地方軍閥の爭鬪に委するの外なく、結局計畫的に活動を續ける第三國際の勢力を增すのみ。

市況

株式 東新變らず 五品保合

特產 邦商の賣に大豆軟調

錢鈔 利喰賣りで鈔票下押

商品 綿糸保合 麻袋强含み

市場電報

神戶特產 / 東京株式 / 大阪株式 / 大阪期米

奧地市況

家庭

戸外生活奬勵座談會（二）

成長するに從つて發育がにぶる

州內學童の體格に就て

山本　私は州內學童の體格に就いて調査したことがありますがその結果州內學童は身長、體重、胸圍、肺活のあらゆる條件から考慮して內地の學童に比して發育が一年早いといふ事實を知つた、しかし滿洲の子供の發育は進むに從つて內地のそれに比較してグラフにみると線が段々下つて結局內地の子供より惡くなつて了ふ

千種　山本さんの述べられた事柄で十六、七歳になるまでの間に子供の成長が何等かの理由によつて促進されるといふことは私も同感だ、內地の女學校に就いて調査した結果を滿洲の女學校と比べて滿洲の女學生は發育が一年早い滿洲某女學校における初經の調査の結果は內地のそれに比べて一年早かつたし、その他とにかく滿洲の子供においては發育が無理に促進されたやうにみえる、そして十七、八歳になると內地の子供より發育がまけて來る、それは今まで邪しまな無理な發育をさせたところに弱點があるのではないかと思ふ

村井　金子さんの話では夏には強く冬には弱いとあつたが、この戸外デーは夏に奬勵する必要はないか、私の體驗によると夏、生徒が戸外に出てゐるかと云ふと思つた程出てゐない、或る動機で夏休みに女生徒の生活を調べたところ四十日のうち二日しか海岸に行つてゐない、家では始終出してゐるやうに云ひながら案外夏、戸外生活をしてゐないことが分つた

金子　たしかに眞夏も戸外に誘ひ出す必要はあるれ

中西　要するに春、夏の暖かい時から外に出る習慣を養はす必要はあるれ

細野　戸外デーも、この大氣と取組み合ふといふ精神を養ふことだれ

村田　大連に居る子供が弱いと云ふのは學校に行くにも電車で通ふと云ふ關係ですな、この電車で通ふと云ふのが餘程子供の健康狀態を惡くしやしませんか

千種　滿洲に結核が多い少いと云つたやうなことは、これは一つ二つの原因に歸して仕舞ふことはいけないと思ふ、例へば寒さ、濕氣と云ふやうなことだけではないので他に多くの色々な要素があるからで、それは滿洲と日本とは總てにおいて違ひますが滿洲の人が日本に、日本の人が滿洲に來て馴れない氣候に接する、その馴れないと云ふ一點においては同じぢやないかと思ふ、であるから御互に早くその住むべき環境の要素をつかんで、これを適確に生かして行つたなら滿洲も或は健康時代に化するのぢやないかと思ふのであります

電車の通學は健康に惡い

氣候風土にあつた生活を!!

村井　滿洲に居る人達が弱いといふことは此方に居る人が本當に滿洲の氣候風土に合つてゐる生活をしてゐないからで、それが大きな一つの原因ぢやないかと思ひますれ、ブルヂョアが弱く貧民が強いとかいふが私はこの間內地に行つて見ましたが內地の貧民の中に結核が極端に多い、東京の貧民四千かについて調査して見ましたが非常に多い、又都會だけでなく田舍の貧民にも結核は相當多いんです、これは一體に粗食の關係らしいですれ

山口　それはまあ全國を通じて貧民階級所謂その日暮しの小作人とか云つたそう云ふ人達の子弟よりも、やはり食ふに困らない人達の方が無論健康ぢやないかと思はれます、農村においても年貢料も殆ど收め得られぬといふ人の健康狀態は決して良くないですれ、でそれらの人達の子弟は榮養を攝るなんといふことは殆ど望み得られないことで、ほんの粗食に甘んじてゐるために自然發育は惡いですれ

冬の笳吾

高津敏（歌）

一、玲瓏として　輝ける
瑠璃盤上を　凜々しくも
大氣を衝いて　翔くる時
膚刺す寒さ　何かある
讃へよ冬を　聲高く
冬に我等の　天地あり

二、紺碧の空　雪の曠野
聖められたる　仙境に
天の惠める　紫外線
心ゆくまで　浴びんかな
讃へよ冬を　聲高く
冬に保健の　靈氣あり

三、朗らに明けし　滿洲に
高くひらめく　五色旗を
護る重責を　果さん身
興安おろし　何ものぞ
讃へよ冬を　聲高く
冬に我等の　試煉あり

（大山芳郎作歌）

家庭手帖

美味しい鯛茶漬

白胡麻を香ばしく炒つてれつとりなるまで擂りつぶし、玉子一個を割込んでよくかきまぜます、味淋と醬油、味の素を加へてまぜ合せ、そこに鯛の刺身を入れて二時間ばかり漬けておきます、あつい御飯に鯛の刺身を三四切れのせ、胡麻入りの汁を少しかけ、極熱い番茶をかけて出します。

家庭顧問

信用貸しの請求方法は

【問】去年六月A氏に無證書で六百圓信用貸した處一週間の約束が十月迄に延びる內九月勤務先滿鐵を辭職致し無挨拶にて新京に移轉致してしまひました、是非法の力でもかりて返金して貰ひ度く、併し不幸にも借用證を書かせることが出來なかつた爲に困却してゐます、內容證明の郵便で請求し後裁判にかける方法あるとの由如何なる手續したらよいものか何卒御指示下さい（K・I生）

先づ證據資料を準備なさい

【答】訴訟を起しても借主が若し借金の事實を否認したときは貴下は貸金の事實を立證しなければ裁判は敗けます、だから訴訟を起すまでに借主から借金の證文又は金額を書入れた挨拶猶豫願の書狀を取入る、等先づ以て證據資料を充分準備せらるゝ必要があります、訴訟沙汰は其後のことにしなさい（寺島由松）

一九三四年・一問一答

"日本精神に還れ"

茶の湯・轉向時代

……1……

【問】茶道に映る時代粧をきく……奧田庄太郎氏談

茶の湯とか茶道とか申しますと兎角一般の方には大變難かしい、贅澤な、日常生活から縁の遠い存在のやうに考へられ勝ちで、又事實茶の湯を習つてゐる方や中には職業的にそれをやつてゐる人の中にさへさういふ風に窮屈に考へてゐる方が多くないやうです、この誤つた考へ方＝私は敢てさう申します＝が嘗て民衆のものであつた茶の湯を、一部有閑有產階級の遊戲若くは玩具にしてしまつたのだと思ひます、幸ひにして昭和九年の劈頭にこの問題が茶道にたづさはる多くの人達の間に再檢討され、茶の湯を再び民衆の手にかへさうとする努力が著るしくなつたことはほんとに大きな悦びです

……◇……

その昔茶の湯がどんなに民衆に愛されたかは、河內國の名高い禪寺である道明寺を知る方はよく御存知の事でせう、この寺の一隅に昔乍ら遺る土足庵こそ、數百年の昔から毎夕近所の野良歸りのお百姓さん達が鍬鋤かついだ泥手のまゝで立寄つて、切株をいけ込んだ腰掛に腰を休め優しいお坊さんの點てゝくれる香ばしい一服の茶に一日の疲れを休めたその茶室なのです、昔の大方の茶室はこれを見てもわかるやうに決して今日のやうに贅澤なものでなくお道具なども至つて粗末なものだつたのです

……◇……

茶の湯は又「在家の禪」と云はれ心の落着きを得るため又交際禮法をおさむるためにひろく行はれたのですから、どこまでも精神を主として今日のやうに徒らに形式をやかましくいふやうなことはなかつたのです、これが德川時代になつて幕府の一つの政策として段々贅澤なものになり追々に形式化して民衆の手から一部特權階級の手に移つたわけですから、これを再び民衆の手にとり戻すことは茶道を正しい道に復歸させる所以なのです

……◇……

德川時代は武家の時代でしたから茶の湯も自然武家を中心に發達したのですが、今日は民衆の時代です、茶の湯を民衆の手に取戻すについてはその形式の上にも當然大きな訂正を加へなければなりますまい「日本精神に還れ」の叫びが高い秋、日本精神の搖籃として又そのあらはれとして茶の湯は今後一層重要視されるでせうが、その精神をそこなはぬ限り形式上の改革は決して日本精神にもとるものでもなく又茶の湯を墮落させるものではないと信じます

……◇……

近年立禮點（テーブル式）のお茶が內地の大都市で大變流行して來たこともいよいよお茶が民衆化する徵とよろこばしく思つてゐます、四疊半の茶室にとぢこもつてゐたお茶がお座敷へ、居間へ、應接間へ、食堂へと進出して、ふだん着のまゝでも、洋服で椅子にかけたまゝでも樂な氣持で茶の湯に親むことが出來てこそほんとうに民衆のものであると思ひます、世の中が世智辛くなればなるほど、忙しくなればなるほど、殺風景になればなるほど、一服の茶に盛られたなごやかな精神がいよいよなつかしまれるでせう

……◇……

昭和九年こそ茶の湯が民衆の中へと勇敢に方向轉換すべき時だと思ふのです（寫眞は竹陰社奧田庄太郎氏）

放送

大連 JQAK　一月十七日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前七時　ラヂオ體操第一
▲午前十一時　相場（錢鈔、特產株式、各地相場、公設市場値段）
▲午前十一時五分（新京より）講演「大同學院の使命」大同學院長遠藤柳作
▲正午　時報
▲午後零時五分　相場（錢鈔、特產、株式、各地相場）ニュース
▲午後三時三十分　相場（錢鈔、特產、株式、各地相場）ニュース
▲午後五時三十分　戸外デー行進歌練習（昭和八年度滿鐵懸賞當選歌）「吾等の冬」大山芳郎作歌、高津敏作曲、合唱大連松林小學校六年男三名、六年女七名、指揮谷津先生、伴奏西村先生
▲午後六時ニュース職業紹介事項
▲午後六時三十分　子供の時間（一）コドモノシンブン（二）「梨賣りと乞食」沙河口尋常小學校石川先生（三）朗讀「からたちの花」同校小林修（四）唱歌劇「小雀の歌」指揮伴奏同校山崎先生　太郎（永峰勝男）花子（佐藤光代）小雀1（川上親則）2（総江文子）3松本政江4（上島美壽津）
▲英語講座「テキスト第二」大連第二中學校片山篤郎
▲マンドリン合奏（一）「工專行進曲」伊藤十五郎作曲（二）「ミニオン」デリース作曲（三）「波濤を越えて」ロザーヌ作曲、南滿工業專門學校音樂部員、指揮伊藤十五郎
▲小唄「題未定」東京淺草吉奴、同豐太郎
▲義太夫「鏡山五ツ目」（又助住家の段）淨瑠璃大檢園子、三味線同玉糸
▲時報、ニュース、氣象通報

東京 JOAK　一月十七日

▲午後五時（子供の時間）獨唱と管絃樂―獨唱（松原操）管絃樂（東京ラヂオ・オーケストラ）指揮（小松平五郎）一、管絃樂行進曲「水上飛行機」小松平五郎編曲　二、獨唱（イ）ばあやのお里（大村主計作詞、小松平五郎作曲）（ロ）子守唄中國地方民謠―山田耕作編曲　三、管絃樂圓舞曲「夢の王女」小松平五郎編曲▲午後五時廿分コドモの新聞（閣屋五十二）▲午後五時二十五分講演「墨庵禪師三十回忌」（寒川鼠骨）▲午後五時五十五分カレント・トピックス（ハロルド・パーマー）▲午後六時ニュース▲午後六時三十分講演「未定」▲午後七時ピアノ獨奏（マキシム・シヤピロ）一、ロンド・カプリチオーソ（メンデルスゾーン作曲）二（イ）前奏曲變ホ長調（ロ）諧詩曲變イ長調（ショパン作曲）三、（イ）演奏會用練習曲（ヘ短調（ロ）ポロネーズ變ホ長調（リスト作曲）▲午後七時二十分說教源氏節（名古屋より中繼）大江山羅生門（腕取りの段）岡本美狹嶋、岡本美狹富、岡本美狹枝▲午後七時五十分連續浪花節「演題未定」（第一席）木村重友

日本棋院秋季大手合戰譜（第十局）

先　三段　加藤七三郎
　　初段　竹中幸太郎

（一―十九）

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

—【1】—

黒	白
一 ハの四	二 タの四
三 ホの四	四 ハの十六
五 タの十六	六 カの十七
七 タの十四	八 ハの十
九 ヘの十七	一〇 ヌの十六
一一 ハの十七	一二 ニの十七
一三 ニの十六	一四 ハの十八
一五 ロの十七	一六 ホの十六
一七 ニの十五	一八 ホの十七
一九 ロの十八	二〇 ニの十三

所要時間累計（白三十二分　黒十四分）

對局者のことば（制限時間各七時間）

白　八で右下隅をシマつてゐると八が好點となり、これは當然黒に占められます

黒　九は白（リ十七）のハサミを恰好ならしめることをきらつて特に十八のカカリをさけました　黒九にても普通の如く十八にカカられたら（チ十七）（チ十六）（リ十七）（リ十六）の四點のうちをえらぶつもりでした

白　兎も角も下邊に黒からヒラカレ六のハサミを兼ねられてはたまらないのです

白　二十まで、定石であり、必然でせう

戰の跡

選手紹介―加藤三段は加藤七段の令弟であるが殆ど獨學で今日に至つた異數の例に屬し青年棋士の中堅として重きをなしてゐる人竹中初段ははじめ竹田三段（いつ子女史）の許にあつて學び、今は獨立して斯道の研究に勉めてゐるがその熱心と眞摯とは新進の中でも屈指の一人と見られてゐる、蓋し好取組の一たるを失はない、さて本文に入つて―

◇黒九に對する直接の白の應手としては十にて十六の肩に行くまた十二とコスムなどあるが、白十六黒（ヘ十六）白十八黒（ル十七）となる可能性があり、十にてもし十二ならば黒（リ十七）は必然であらう何れにせよ譜の十との差は問題にならない

◇黒十一以下、定石である、白十二で十五にハネ黒十二白（ロ十五）ならば黒は（ホ十五）にケイマする位でも惡くあるまい

◇白十四にて十六のアテを先にし黒十七白十四とハネると黒は十五とノビず今度は十八をキリ白十五黒（ヘ十五）の可能性がある限り白は譜の十四、十六を常に手順とすることを念のために注意しておく

本社特選　新棋戰（其九）

先六段△石井秀吉
平手　六段▲寺田梅吉

【圖は二三飛成迄の局面】石井氏持駒　金歩五ツ

▲八七馬　△同　玉
▲七七歩成　△同　玉
▲八五桂打　△八七玉
▲七五桂　△七八玉
▲六六香　△六九玉
▲七七桂　△五九玉

迄合計百十七手にて石井氏の勝

土居八段總評

双方堂々と相懸りで對抗して居たが、寺田君は四四步と突き持久戰の方針を樹てた、此の時石井君は四筋の位を保ち將來の基礎をきづき置く可きが至當なるを、我れ又六六步と突き、持久戰型を用ひた爲め今度は反對に敵に攻勢を執られ、些か指し難い局面を招いた、然し寺田君は、中盤の交戰中七筋或は五筋に於て步兵の利用を誤つた爲め混戰に陷り、以下双方とも實力を發揮して對抗した、其の時石井君が敵角を侵入せしめたは拙策なるも、しかしその代償に敵の一筋を破り面白い局面を現出した、寺田君としては頗る難しい場面であるが、攻防ともに善戰すれば、面白い局形となるのをその方法を誤つた爲め、惜しや一手違ひで敗戰したのは、卽ち二四同步が最後の敗因であらう。

荻原七段解說

寺田氏の八七馬は唯一の決戰手段で、七七步と成つては同金で見込みない、石井氏の八七玉は、敵の八五桂を同步と取ると同桂、七八玉、七七金で詰、同玉、七六香で同玉、八八飛成で詰と成る故八七玉と逃げたのである、以下寺田氏の最後の肉薄も玉の順に至つて詰なく、遂に五九玉の石井氏の應酬當を得て、寺田氏の敗戰に終つたのである。

ハイラルの輪廓 (三)

滿人大工さへ日給二圓五十錢

ハイラル 石橋岱城

建築

[illegible]に合はぬといふ有樣に大分泣き面をした事を聞いてゐるが然し市中建作廻りの小請負者達は大分儲かつたらしく滿人大工でさへ日給金二圓五十錢出されば來なかつた、苦力でさへ一圓や一圓二十錢で不服を云つた位だつた、然も苦力さへ手不足で昨年來海者にして乞食を見た人は恐らく一人もあるまい、如何に猫の手も借りたかつたハイラルであつたかが察しられる、本年は〇〇を始め領事館又は産業公司と可成りの計畫を聞くが既に七百萬個の煉瓦を製造能力の低い當地で如何にする、是に要する木材は?と産業公司や南滿鑛木材部で躊躇りつゝも手具脛引いてゐるのからして本年の建築界の賑ひが思ひやられる

躍動

又吾人の躍動は何處に淸算したか?是に因を以てさんざめく絃歌の巷は不夜城、稼ぐ娘子も躍動すればエキゾティフクの火華は飛ぶ、肉感的なロシア娘がエロポーズよろしく薄暗い光線に狹い部屋一杯ステップを踏む所必ず健康に歎息する若者が居りキッチリ蒲柳の媚體に緞子の上衣を着けて招く溫突の部屋には又必ず齶血の煩悶する若人が居る而して又故里を思はせらるゝ日本髪のお酌には寂寥と無聊の淸算があり明日の英氣が養はれて嬉しく何處も同じ女ならではの情緒が茲にも又新興景氣の凱歌を擧げる、今日本料理店十九軒での彼女達の稼ぎ高を調べてみれば正に驚く可し十四萬五千八百圓となつてゐる、然しこれは四月以降の數字で一月より合算する時優に十六萬圓を超す事と思はれるがこの外に一本五十錢の燗德利を入れ一本一圓のビールを加へつき出し四十錢、五十錢と小皿物やら會席と

宴會

の揚げ高まで勘定に入れるならばおそらく海拉爾號の爆擊機の二臺や三臺の獻納は屁でもない樣な金額に上る、四月以來二軒殖え三軒減りといふ按配で二十軒を中心に增減があつたが今十九軒で治つてゐる、この内でも常に三羽烏ともいふべき壽、入船、萬幸が三者入亂れて稼ぎ高の首位を爭つてゐるが、此の三者の資本に抗す可き次者なく月平均一萬五、六千圓の總稼ぎ高の六割乃至七割宛を此の三者が占めてゐるとは羨む可き三羽烏ではある、活動に活動一分間の休息も知らず勿論反省もなく只ひたぶるに建設へと前進したハイラルにも十二月と云ふ決算日が來、自然の爲せる冬眠と云ふ安息は與へられて今や伸びんとする本年へより大なる計畫と是が實行を要求されてゐる、十二月の慌たゞしさや正月の屠蘇機嫌も醒めた今日此頃は漸く昨年の反省と今年の覇望に虎視眈々たるものがあり、雪に淨められ極寒に凍結されて恰も死の姿然たるその中にもペチカの煙突より吐く白煙の朦々さは正に明日の海拉爾への熱を現し意氣を表象するかの感があるが、是こそ誠に大海拉爾へのスタートに立つた今の海拉爾の姿であらう、事業に政治に

自由

に展望を許されぬのが現在の海拉爾の事情であるから詳論は控へるが何せ呼倫貝爾の政治經濟を掌握する海拉爾國境に在つて第二のハルビン否より以上な國際都市たらんとする海拉爾であるから呼倫貝爾開發の文化移入には全力を注ぐもので又大資本の投資に俟つもの數限りもない、海拉爾は特に資本家の認識を望ましく在留邦人は内に節制を守り交誼を厚くし外各民族の模範たらんとして小にこだわらず大を謳つて明るく、強く、正しきをモットーに本年に備へてゐる、さあれ希望多き昭和九年の海拉爾よ榮光あれ。

王道の慈光に 强盜被害が半減

他の件數は三倍に激增したが 伸びる鞍山の裏面

【鞍山】犯罪は土地の發展に正比例して複雜增加する――と近代都市の發展と犯罪發生の因果關係に洩れず、鞍山に於ける昨年中の犯罪發生は昭和製鋼所の開設で俄に景氣もよくなり戸口激增して市街も事業も異常の膨脹を來した爲か犯罪關係も同署開設以來のレコードを示した、卽ち今回司法係の發表をみると昨年中の主要犯罪の發生件數被害高及檢擧數は大體次の如くなつてゐるが、これを前年に比較すると滿洲國の治安回復により强盜匪害だけは約半數に減少したがその他は窃盜詐欺橫領等何れも三倍以上に殖え、從つて被害額も多額に上つてゐるが各種行政規則違反などは更に殖え四倍に及んでゐる、尙ほ鞍山署の檢擧成績は强盜發生二十三件に對し二十一件、窃盜二百五十四件中百四件、詐欺二十七件中二十一件、橫領十件中八件等刑法犯罪發生三百六十五件に對し二百九件を擧げ行政規則違反は全部である(括弧内は檢擧數)

◇刑法犯罪三六五(二〇九)◆行政規則違反邦人五五、滿六六(一二二)◆窃盜二五四件六、二〇圓(一〇四件一、七七六圓)◆詐欺二七件一、八七八圓(二一件一九二圓)◆橫領一〇件一、九三二圓(八件二、〇一二圓)

尙强盜は發生二十三件にしてその被害死者邦人四名、滿人一名負傷者邦人六名、滿人五十三名、人質邦人一名、滿人五名計六十九名の人的被害を受けたが、附屬地内で九件、管外で十三件計二十一件を檢擧してゐる

壯途を祝して 工大自動車隊の門出

氷原を走破して 工大自動車隊着く

"フォードとシボレーは優秀だ" 走行里程百八十粁

【瓦房店】酷寒期に耐寒機能の試驗を目指して旅順新京間自動車道路八百六十粁突破の壯途に上つた旅順工大學生自動車隊一行は、普蘭店に午後二時四十四分到着、一應海關署の臨檢を了へ愈々州外に第一歩を印し山河を突破し中途田家まで出迎への瓦房店警察署自動車の誘導を受け、殘雪を衝き午後四時四十分瓦房店驛前廣場に雄姿を現した

是れより先日滿官民小學生徒今か〳〵と鶴首して待つてゐると聽て六臺のトラックは暴音勇しく乘り込むや小旗を打ち振り期せずして起る萬歲の嵐を浴せかけた、一同整列するや越智地方事務所長歡迎の辭を述べて激勵副島隊長謝辭を述べそれより復縣公署を訪問旅大の小中學生より心を罩めて贈られた古雜誌數百部を寄贈し、滿洲國學童の融和親睦を圖り疲勞も見せず車體の手入をなし永井社會主事の斡旋によつて滿鐵倶樂部日本間に一夜を宿營した

本日の行程百八十粁一同意氣天を衝く勢ひである、明十六日は午前五時起床直に機關の始動を行ひ午前八時驛前廣場に整列小松大佐の命によつて出發途中永嶺にて晝食熊岳城に向ふ豫定行程百二十粁、新津教授副島、小林、槇原の勇士は語る

旅順を出て普蘭店までの道路が完成してゐるには驚いた、流石に關東州管下で行き屆いてゐる州内の平坦の道路では各車の眞價が判らないが州外の惡路で各機能の威力を發揮する地域に這入つて特に感じたのは國産車の千代田が愈々成功である事を體驗した、フォードとシボレーはガソリンの消費量が少い試驗車に困つて連續的に來る可動部分振動の圖表記錄によつて將來滿洲國に雄飛する意義ある資料を得た、防寒の用意をして來たから寒さを感じない、試驗車に乘つてゐる七名は移り變る景色も見ず測定に懸命である、州外に這入つて一家總出で物珍しさうに見物してゐた滿洲復縣の道路も相當力を入れてゐる證跡は認識出來る、唯急激の坂路を補修すれば足る普蘭店の警察署員、小學校生徒、瓦房店の在住官民各位、小學生徒が熱誠溢るゝ歡迎に對して貴紙を通じてよろしく

工大自動車 十八日來鞍

【鞍山】旅順工大航空研究會の旅順新京間自動車連絡試驗實習は本社後援の下に十五日旅順發壯途についたが、十八日鞍山到着滿鐵社員倶樂部にて少憩の後立山經由遼陽に向ひ同地に一泊するが、一行は副島隊長以下二十四名自動車六臺を連れて來鞍するとなほ當地では地方事務所、工大同窓會等主體となり壯擧を聲援することになつてゐる

空中に躍る百足の群

鞍山の戸外デーに 凧揚大會を擧行

【鞍山】當地の戸外デーは既報の通り二十一日地方事務所及び體協スケート部聯合主催の下に旗行列行進やスケート大會が行はれることゝなつてゐるが、地方事務所ではたゞこれだけでは酷寒の折柄市民一般を寒天に誘致することが出來まいといふので、森所長の發案で凧揚大會を開催することにし直に滿洲國側鐵西及び八卦溝兩商務會に交渉、贊成を得たので當日は旗行列やスケート大會とゝもに滿洲特異の百足、凧揚大會が催され人氣を呼ぶ筈であるが、内地凧の參加は更に錦上花を添へるものとして歡迎されてゐる

鞍山の邦人 八千七百五十五名

一年の增加二千人弱

【鞍山】昭和八年末現在調べによる鞍山警察署管内現住數は次の如く内地人二千十七戸、八千七百五十五人、外鮮滿人を加へ總計三千九百六十七戸、二萬一千九百四十五人となつてゐるが、これを一年前の七年末調査に比ぶれば内地人一千八百七十四人外全體に於て恰度四千五百人の人口增加を示し、昭和製鋼所設置による新興鞍山の大膨脹を雄辯に物語つてゐる

戸數 △内地人二、〇一七戸△鮮人一三七戸△滿人一、八一二戸△外國人一戸

人口 △内地人八、七五五人△鮮人六五九人△滿人一二、五二四人△外國人七人

海匪を包圍し 人質奪還に努力

【安東】旅報十四日午前九時安東下流河深溝でバスを襲擊し安東六道溝居住井戸掘業飛永甚一ほか鮮滿人二十餘名を拉致した海蛟匪團に對して、日滿軍警は十五日早朝より益森安東守備隊長指揮の下に包圍追究し人質の奪還に努めつゝある

天然痘

蘇家屯に發生

【蘇家屯】沿線各都市に發生する天然痘は至る所に蔓延しつゝあるが、わけて當地に於ては人口戸數に比較の出來ぬ益々猛威を揮つた蔓延ぶりで傳染病棟は狹隘、毎日發生する新患者の收容方には各關係者とも頭痛鉢卷である、昨十四日も四名の新患者發生して當局では近い奉天や遼陽にも交渉するも收容出來かねるので、漸く撫順病院に患者を送る事に各關係者で相談纏まりたるも、滿鐵本社地方部衛生課長より他所に患者を收容するを得ずとの電報に接したので各關係者は鳩首協議の結果、昨年末に落成した蘇家屯葬齋場を一時之が收容所に振當てる事に定まつたと、なほ衛生當局では本年初回の臨時種痘を十六日午後一時より小學校において行ふから在住者は一人も洩れなく種痘されたしと

燃ゆる日語熱

【開原】事變以來日を逐うて滿洲人の日語學習に對する希望は燃ゆるが如き熱度を加へ來れる折柄滿洲國協和會開原辦事處は管内開原西豐、昌圖三縣の認可を得て各縣城内に日語學院を設けた處各地共に入學希望者殺到し西豐縣の如きは已むなく甲乙二班を設け漸く收容せる盛況で入學者は何れも熱心に學習を續けつゝあるといふ

鐵嶺の學齡兒童へ

【鐵嶺】鐵嶺小學校に入學すべき本年度の在鐵學齡兒童は調査の結果百八名の豫定であるが、未だ入學願書を提出せざる向頗る多く僅かに四十名の願書を受けたのみである、願書提出期日は來る二十日となつてゐるから、學齡兒童を持つ父兄達は期日に遲れぬやう成るべく早く願書を提出されたしと

開原地委の豫算諮問

【開原】開原地方事務所長島一郎氏は一月十五日午後一時より開原地方委員會を招集し同所會議室に於いて昭和九年度の豫算に付諮問した

旅順の噂

十五日決行された工大航空研究部の旅順――新京間耐寒試驗、學術試驗を含んだ走破の快擧は誠に意義深い事で是非共所期の目的達成、大成功に終らん事を望む▲此の決行に對して最も熱心當初からあらゆる忍苦と困難に打勝つて遂に實現迄こぎつけた功勞者は機械科の副島海夫君外同志の諸君である▲萬が一本年は例年に無い暖氣の爲め河川道路の氷結が理想でない爲め豫定通りのコースがされないかも判らぬが、假令大なる障害に遭遇しても此の記錄文獻は貴重なものである▲副島隊長はしきりにその成果に就て心配してゐたが成果元よりその目的であつても記錄文獻その實施そのものが立派なものであるから勇敢にやつて貰ひ度い▲又心身の鍛錬日滿親善の意義からでも至大なる效果が齎される事と信じ切に成功を祈つて止まない▲元來本擧は經費でもあれば學校それ自體が發起すべきであるが今回のは全く若き學徒同志のみが一致して企てた事だけに意義が深い▲從つて職員の理解、大學出身先輩の後援激勵等が尠くないので敢行し得た事は前途益々幸ひな樣に想はれる▲漸く臺所の水道や、排水管が凍結破裂慘狀を極めるので竹田水道主任妙案の防止策これは中々效果百パーセントであるさうなから大に御利用あるべしだ、それは夜就寢に際し下水の排水口を密閉する事で板でも雜巾でも宜しいさうである

兎の獲物八羽

營口社員會の兎狩で

【營口】營口滿鐵社員會主催の兎狩は十四日敢行された午前八時營口地方事務所に勢揃ひその猛者三十餘名各々輕裝ないでたち八時三十分牛家屯記念碑のほとりに到着こゝに陣地を布きて一般方略を三家子川目指して進むべく示された血氣にはやる猛者達は此所を先途と狩り立て、得る所の獲物一羽二羽と其度に揚る歡聲はすさまじく午前八時の溫度零下二十二度、同十時に十七度七、殊に舊臘から持越の白雪を蹈越え飛越え十二時頃三家子煉瓦會社に着き同社厚意の待遇に腹を肥やし、引續き狩立て午後四時三十分元氣橫溢に歸營した、この狩に得たる兎は八羽なるも凜寒朔風を征服した事は何よりの獲物であつた、十五日午後六時より社員倶樂部において參加者一同打寄り獲物に舌鼓を打ちメートルを擧げて散會した

旅順放送

▲關東廳調查課では十八日午前十時から會議室に於て資源調查事務打合會を開催する

▲管内各會農園にある桑園は從來會に於て養蠶を行ひ消化しつゝあつたが近時繭の價格が低落した爲め收支償はず昨年より中止してゐたが愈々内外の情勢四園の實情から本年からは單に模範桑園とし且又桑園場附近に養蠶家尠なき爲め遺憾の點も多いので會當事者協議の結果縮小する事に決定した

▲その結果方家屯會は從來通り四反歩、三澗堡會は五反歩の處二反五畝となり水師營會は以前四反を二反に縮小營城子は從來五反の處を三反に王家店會同上山頭會同上山頭村は從來六反歩の處を全廢した

▲恒例旅順義士會は本年恰も二百三十三年忌第二十三回に當るのでその當日來る二十八日(日曜日)午後一時並に午後六時の二回に亘り龍心寺において開催される、本年の講演者は警察官練習所の囑託で漢學者である山崎末代矩翁が「義士佛になる迄」と題し深遠なる精神講演を行ふ事となつた、因に本年より會費は二十錢に變更した

▲旅順質商組合では十五日午後二時から三井氏宅において總會を開催

▲出雲大社教會所内神道婦人會新年祝賀並に懇親會は十九日午前十一時から同教會所に於て開催する

各地

◇鐵嶺 大本教鐵嶺支部長末吉岡次郎氏母堂すゑさんは本年七十五歲の春を迎へ一般から高齡を祝福されてゐたが昨年末健康を害し只管靜養中なりしも藥石効なく十四日午後六時半死去した葬儀は十六日午後二時より演武館において神式を以て執行された

◇鐵嶺 十一日以來當地郵便局で募集した新設奉天振替貯金局口座加入申込みは三日間で十口あり近く新番號設定の筈であるが口座加入申込みは平時に於ても受付られるにつき加入希望者は隨時申込まれたしと

◇鐵嶺 過般奉天において施行されたる巡查部長試驗の合格者は十二日附を以て發表されたるが鐵嶺署の成績は頗るよく日高學、相良淸、圖師郁夫、本田政男巡查が合格し十五日本署において合格證が授與された

◇營口 營口在住滋賀縣人會は十五日午後六時から、みはらしで新年宴を催した今年の會長は正金の朝比奈恭爾氏で海邊警察に四人ばかりの新入會者あり旁々二十人位の大寄合となる譯である

◇鞍山 地方事務所では二十日午後一時半より地方委員會を開會昭和九年度公費歲入出豫算につき附議の筈

◇鞍山 昭和製鋼所平爐係主任石橋毅氏は過般來八幡製鐵所に研究出張中のところ急性肺炎にて十四日急逝、享年三十四、若き工學士と前途を期待された人で惜まれてゐる

◇金州 金州警察署では來る十七、十八の兩日に亘り自動車の管内定期檢査を行ふと

◇金州 金州青年團では來る二十一日の戸外デーに關し同團としての行事及び恒例の卓球大會の開催に關する理事會を内外綿倶樂部に於て開くと

◇圖們 鐵路局圖們派遣員事務所開設以來初代所長として敏腕を揮つてゐた折田有信氏は今回四洮鐵路局車務處長に榮轉することゝなり今回新に星野榮五郎氏の着任を見たので十二日午後六時より料亭米八樓において官民多數を招待新舊所長の披露宴を催した

特産の都、開原を打診

自然的な歩み

努力すれば輝く將來をもつ　藤井地委議長の觀測

滿洲國の成立で全滿洲の經濟情勢が移動しつゝあるが、六十萬噸餘の特産を集散してゐた開原は今後いかなる地方的の發展を遂げて行くであらうか、地方の知名士に其の打診をしてみる——藤井地方委員議長は語る

開原がいかにも寂れたやうに悲觀する人が多い、これはその見解の相違である、成る程好況時代各種の證券株式會社を始め特産取引市場として南滿唯一の

呑吐 市場であつた昔から比べると特産出廻において一時六十萬餘噸を出してゐたものが現在三十萬噸を破るのであるから寂れたといふことにはならう、然し六十萬噸の特産を輸出してゐた當時の開原としては不自然なる發展であつて、現在の三十萬噸の大豆特産物が出廻ることが自然であるから決して開原自體としては常道の歩みを續けるやうになつて來たといふことになるのである、それは東山地方の分水嶺以東のものが瀋海線の開設により瀋海鐵路に吸集され分水嶺以西のものが開原に集散するのが自然となつたのであるから開原としては

今後 大に民力を涵養して自力更生をもつて鞏固なる基礎を築いて行くことである、よい事業があつても好況時代に傷手を負うた人ばかりであるため銀行も金融しないといふ有樣であり居住者は漸次減つて行くが決して悲觀するには當らぬ、附屬地内の現在居住者は内地人約二千餘、鮮人三千餘、滿人八千餘で滿洲人の活動は依然として變らない、鮮人は附屬地を中心として開原河に沿うた水田を經營してゐるが開原警察署の管下には約八千名餘の鮮農が住んでゐるその大部分は

水田 經營者であるから今後奥地の治水事業が完成すれば米作は一層多くなり全滿唯一の白米産地となる資格を備へてゐるので精米所或は清酒釀造所を設けることもよいと考へられる、其れに水質は奉天より一度以上の硬度であるため清酒釀造には適してゐる、其他西豐まで開通してゐる開豐鐵路の延長による背後地の開拓も亦開原の更生する唯一の方法であり、乘合自動車の如きも資本金五十萬圓の會社が十一日から開原驛を起點として通江口まで

運行 することになり、これが昌圖まで延長されるが本月末までには瀋海線に至るバスの運行許可がある筈で、背後地自動車バス網の完成で堅實に今後は自力更生のために開原人士は活動することであり各種の事業計畫についても開原更生の爲に地方事務所其他で研究をしてゐる

現在よりも發展をするのではないかと思うてゐる——開豐鐵道の延長は一すみれば滿鐵對國線の對立觀の如く考へられるが、それには滿洲における地方文化の全面的普遍化と

地方 の治安維持策のためといふことから出發すれば決して對立を高調するものとはならない筈である、この點は鐵路總局を訪問し交渉をしてみたが色々内部的にこぢれたところがあるらしいのでできるだけこれを協調のできるやう奔走したいと開原全市民が努力してゐる、開豐線から開原滿鐵驛までは荷馬車によるが一馬車が三十錢を要しその積卸に三十錢合計六十錢の經費を要するのでこれも開豐と本線が連絡すればこの費用が除かれ特産出廻にも影響するのではないかとも思はれてゐるいづれにしても背後地の開發によつて自力更生せねばならぬ

對策次第で　發展の餘地充分

島地方事務所長の談

地方事務所長島一郎氏は語る

南滿唯一の特産集散地として其の豪華を誇つた時代は過ぎた、一ケ年約三十萬噸を割る特産に激減をしたので一時八十餘軒の軒を並べてゐた特産商——糧棧は殆ど歇息して十數軒が僅かに其の餘喘を保つてゐる程度で開原の更生に就ては色々と研究してゐるが、先づ第一開豐輕便を

西安 まで連結してきればこれを廣軌さすれば西安方面の石炭其他約二萬噸ばかりの貨物が出廻り地方の開拓で幾分生氣をつけるのではないかと思ふことと第二は瀋海線の支線西安線が貨物を吸集するために二割五分の割引をしてゐるので當然西豐に出て來る貨物が西安に流れるといふ仕末でこの割引について何とか協定し撤廢するかそれともフエーヤーブレーをもつて公平に瀋海西安支線と開豐線がその貨物自然的流れに從ふやう協調を遂げたいこと第三は開原地方に適する諸工業の開設等で

工業 のうちには清酒釀造其他もあるが柞蠶事業も背後地に山があるので適してゐると思ふからこれを奬勵し又棉花栽培もどうかと考へられる、幸ひ最近有望なる金鑛が發見されたといふことであるからこれ等も亦地方の繁榮策ともならうが、要するに開原附屬地を足場として奥地に發展し伸びるやうになれば

全面的には　更生の道を進む

矢口驛長の現勢觀

矢口健男驛長は語る

昨年の特産出廻狀態は豐作饑饉で農家は困つてゐるが春耕資金で蘇り貨物收入も亦殖えたといふ有樣である其の比例は

	特産	運賃
七年	一九九、一九二噸	一、四三一、一四九圓
八年	二三三、九九九	一、七四六、二四九

差引三萬三千六百八十六噸の增加で二十九萬五千圓の增收入となり旅客收入も亦增加した、旅客收入の增加したことは銀高のために

滿洲 の移動が盛んであるためと見られてゐるから開原も全面的には更生の道に進んでゐるともいへる、尚は特産貨物の出廻りは十月より下半期が漸增し一月上旬の院内圖の滯貨からみると先安を見越したので賣急ぎ昨年は七萬千三十九噸であつたが本年は一萬七千七百四十七噸となり約五萬噸の激減である、從つて糧棧としては別に大した苦痛を受けてならぬが農村は困つてゐるらしい、十二月の相場は斗七十四錢であるからせめて一圓二十錢臺に上らぬと引合はないだらう、いづれにしても開原は大豆の都であるから

特産 が活氣を呈さぬと一層不振に陷ることも世界的の品物であるから仕方がないが、開原の發展は矢張り開豐線の延長にある

驛前に立つて凝視めると白雪の平原がパット擴がつてゐるのでこれが奉天ならばと何となく惜い氣がする程些か悲觀の色が浮ぶがいづれも熱と力と意氣で明朗な開原とするため四十歲の藤井議長三十三歲の加藤警視署長、三十九歲の地方事務所長島一郎氏は必死の努力を揮つてゐる、開原の全貌は自力更生の四字である（奉天支社秋山）

日滿協力して　傳染病豫防

奉天で市立病院完成

【奉天】瀋陽警察廳では最近城内一帶に各種傳染病が流行するのでこれが防疫に努力してゐるが滿洲國側では從來完全なる傳染病院があつて患者をこれに收容隔離治療をなすことが出來ず種々對策を考究の結果、市政公署と折衝して小西邊門外公園裏に市立病院を設立することゝなり同病院を建設中であつたが愈々完成したので管内の傳染病患者は全部これに收容すると共に奉天署に對し滿鐵列車内又は附屬地外居住滿人で傳染病發生の場合は直に警察廳衛生係に通知して貰へば同係より患者を引取に行くなど日滿衛生關係者協力して傳染病豫防に盡力したいと十五日依賴して來たので今後は日滿衛生關係者は相協力連絡して防疫に努めることゝなつた、之がため傳染病猖獗に惱んでゐる奉天でも徹底的防疫が行はれる事と期待されてゐる

し餘罪取調中である

安東地方區　九年度豫算

【安東】安東地方區の昭和九年度豫算は地方事務所地方係で編成、十五日午後一時半から開かれた地方委員會の承認を得て本社に提出したが、豫算額は三十二萬一千九百七十六圓で前年度豫算に比し三萬四千一百九十五圓の增加であるその内譯次の如し

歲入	
課金	一五八、九一七
手數料	一六、五一四
諸口收入	一〇、六二八
補給金	一三五、九一七
總計	三二一、九七六

歲出	
教育費	一五二、三三四
衛生費	五四、二二五
土木費	五一、九〇九
警備費	一九、七八三
公園費	一一、〇四四
總係費	八、一一五
圖書館費	七、五二七
社會事業費	六、二七九
其他	
總計	三二一、九七六

靖安軍の募兵　第二回檢查

再び百九十名を採用

【奉天】滿洲國徵兵制度施行の前提として靖安軍司令部では曩に新兵募兵を計畫し瀋陽縣外十二縣下（主として滿鐵沿線）より五百九十八名を募集入隊せしめたが同隊では更に海城、開原、鐵嶺、梨樹の四縣下において第二次募兵を計畫し各縣當事者の協力を得て募兵趣旨普及宣傳に努めてゐたが去る八日募兵官をそれぞれ現地に派遣縣下一齊に徵兵檢查を實施應募者三百五十三名あり嚴選の結果百九十名の合格者があつた

六千圓を拐帶

【奉天】淀町四番地滿洲國被服廠勤務僱本良藏氏方外交員永塚愛五郎（四五）は昨年十月より熱河方面の得意先から集金した金六千餘圓を拐帶し逃走したので屆出により奉天署では八方に手配し搜查中大連において逮捕せる旨十五日朝奉天署に入電があつたので津田刑事は身柄引取のため直に赴連した

瓦斯で窒息

【奉天】市内宇治町十三番地山路節三方使用ボーイ胡仁守（二五）が溫突部屋で窒息死亡してゐるのを十五日午前七時頃家人が發見し屆出により奉天署から係官が現場に赴き檢視をさげたが木炭瓦斯の爲め窒息したもので死體は父親に引渡した

田代司令官

【奉天】田代憲兵司令官は十五日のはとで鞍山に向つたが副官は語る

北滿方面の管内巡視は終つたので鞍山を終れば滿鐵本線は一巡となり次で安奉線から東邊道方面の視察に向ふが、地方派遣の憲兵は事變後軍隊と同樣獨身生活を續け隔日勤務はなく休養の隙がないといふ多忙さである、增員其他も種々考へられてゐるが何分豫算關係で目下研究中である

加茂町市場　建設問題

【奉天】加茂町市場の建設、青葉町市場周圍の商店街建設、糶賣場の增大改造、冷藏庫の設置は現下市場會社の重大懸案であるが、その内最も急を要するものは加茂町市場の開設で十三日の市場會社役員會においてもこれが論議の的となつたが開設には資金として少くとも十萬圓を要するのでその融資方法が中心問題となり來る二十七日の臨時總會に附議することゝなつた、いづれにしても今秋までには開業の運びとなる模樣である

營口の種痘

【營口】舊臘來各地に於て猛威を揮ひ蔓延中の天然痘は昨今營口新舊市街に侵入し猛烈なる傳染を續けめ是れが罹病者續發し誠に危險此上なき狀態である依つて營口警察署營口地方事務所衛生係大童となつて豫防に腐心して居るが之れは各自が進んで此際種痘を爲す事を怠つてはならぬ十六日午後一時より三時迄滿鐵社員俱樂部で十七日同じく一時から三時迄二本町俱樂部で豫防種痘を施行されるから受けられたい

運搬人を雇ひ込み　大袈裟な大量泥棒

奉天署に贓品の山

【奉天】去る二日市内宇治町十三番地西尾洋行の倉庫より仁丹、石鹼、ポマード等の化粧品二箱を窃取せる犯人、金州東關生れ住所不定無職前科三犯趙金有（二九）及び山東省生れ住所不定無職前科二犯曲□□（二〇）の兩名は奉天署の李巡查によつて十三日皇姑屯滿人風呂屋華興池に於て逮捕され奉天署の嚴重取調べを受けてゐたる事は既報したが、この兩名は總站前居住鮮人李春濤（一九）及び車夫朴成春（二〇）を使用し左の如く十數回に亙る大袈裟な窃盜を働き之を馬車に積みこみ小東門外大同洋行に隱匿し又は入質、滿人等に賣却してゐたものでその被害額は實に一萬餘圓に達する見込みである

昨年三月橋立町牛乳屋某店より白米、日本酒白鶴、同六月加茂町鮮銀裏鮮人より白米、六月から十二月に至る間銀行その他より自轉車數臺、同十一月橋立町三義成より白米十叺、同浪速通シベリヤ商會より砂糖七俵、橋立町三義成よりキヤラメル、ズボン釦七箱、同十二月加茂町某日本人店よりゴム靴六百足、本年一月二日宇治町西尾洋行より前記化粧品、同九日宮島町丸重より銅製針金を何れも窃取したものでこの外餘罪引續き取調中である（寫眞は奉天署司法室に山積された贓品）

北中部支那　市場視察團

【奉天】滿洲國の產業の發展と共に奉天の商人は北支那及び臺灣方面の市場進出を計畫する者多數あり、これがさきがけとして入江氏外二十名の奉天の主なる商人は最近の内に北支那上海及び臺灣方面の市場視察を計畫中でこれが旅費の補助を滿鐵に請願中である

萬引と掏摸

【奉天】十四日午後三時四十分頃奉天驛三等待合室本屋賣店に於て一滿人が綸菓子、外套等を窃取し逃走せんとする處を係官に發見逮捕されたが右奴は十間房居住河北省生れ于富之（二〇）と稱し餘罪多數ある見込である、又十四日午後一時ごろ第一市場西門に於て彌生町七番地小林方同居中馬きんの財布をスリ取り江の島町五番地裏の雪中に隱匿し逃走せんとした處を瀋陽派出所員に發見され逮捕されたが彼は自稱學生胡邦威（二七）と稱んだ

城安試乘の　記者團着安

【安東】鐵路總局城安バス試運轉に招待された大連記者團は十四日朝城子疃發當日夕刻安東着の豫定であつたが、大孤山通過後故障のため大孤山に引返し一泊し十五日午後二時十五分武裝嚴めしい警備員に護られ、安東自動車事務所員の歡呼に迎へられて安東警直に自動車事務所の歡迎宴に臨

保稅倉庫問題で　懇談會開催

（上）日本側當業者を招き

【奉天】保稅倉庫設置調查のため來奉の三菱倉庫取締役田中金之助、同社岩井清水、東神倉庫常務取締役手島知建、同社大西盛行、住友倉庫參事細谷庄三郎、同社美野順三郎の六氏を招待し、商工會議所主催で蜂谷總領事、重松領事、金井總務廳長、十時二等主計、徐實業廳長、方市商會長、宇佐美營業主任、小川勸業係長、墨崎造兵所長、下田三井支店長、三菱、青木大阪商船、魚住日本棉花、釘宮國際各支店長、鷲尾地方議長、萱原、藤田、石田、峰の各商議員、上田、向坊の副會頭列席の上午後三時よりヤマトホテル會議室で保倉問題懇談會を開催した、庵谷會頭は

保稅倉庫設置を要望したのは大正八年二月で、其の後幾多會頭が更迭したるも奉天としては全滿輸入貨物の關係上常に保稅倉庫の設置の必要あることを當局に要請したが幸ひ茲に調查員各位と新京に於いてお目にかゝることが出來本日の會合を開催するに至つたのである

と來會者一同に對し謝辭を述べ挨拶に代へ、次で野添理事の奉天一般經濟情勢の說明あり、次で手島東神倉庫重役は

新京、ハルビンを見て來た計企や其他について質問されるが只われ／＼は役に立つ事が出來ればと思つて各方面よりいろ／＼話を伺ひたいと思つて來た、新京でも各方面を拜見し意見も聞いた、奉天保稅倉庫設置についても何も定見がないのだからいろ／＼意見を御聞き出來れば幸である

と述べ、再び主催者側鷲田南滿倉庫社長の滿洲倉庫業の說明あり

財政部の要望の結果內地側倉庫業者によつて滿洲に保稅倉庫が設置される場合われ／＼の事業に影響すべく從つて將來業を起さるゝ際土着倉庫業に對して十分の考慮を賜りたい

との希望を述べるところあり、三菱倉庫重役立つて

何等具體的な考へはない、われ／＼內地事業者の意見を聞きたいといふので來滿したのだが內地では多く港に接したところさうであり、大阪、神戸、橫濱、門司等凡て設けた經驗がない、各地で保稅倉庫について聞いたが矢張り全般的の關係をも考慮せねばならないと思ふ

と述べ、田中氏の質問に對し野添氏より滿洲への輸入貨物中保稅物となるものは約八〇%ある旨を述べ、宇佐美事務所營業主任、庵谷會頭、兒玉航空副社長の諸氏より熱河の中繼地であり、工業的背景を有する奉天に保稅倉庫を設置するは極めて適切なる旨を交々述べ上田副會頭は次で

荷拔の防止となる點から奉天輸入の貨物は大部分稅關手續上の關係から大連打切が多いやうであり、大連で通關してから奉天に仕向けるといふ實狀である、但し從量稅の品種貨物は從價稅程ではない、又奉天に保稅倉庫の必要であることは事變後奉天の商品市情が南は營口から奉山線、山海關、北はチチハル、新京、吉林、敦化地方にまで伸びたとから保倉の設置を希望する

と述べた

薬種貿易商 株式會社 塩野義商店

資本金　五百萬圓
本店　大阪市東區道修町
支店　東京日本橋區本町

塩野新薬摘要(菊版一〇〇頁)
第三十版出來・本廣告による旨御申越の方に謹呈・

奉天駐在所　奉天浪速通八番地
其他　名古屋市・福岡市・京城府・札幌市

株式會社 塩野義商店要覽

一、沿革

塩野義商店ハ明治十一年先代塩野義一氏ガ現營業所ニ薬種貿易商ヲ開始シタルニ端ヲ發シ、爾來五十有餘年ノ歴史ヲ經テ今日ニ至レリ。

創業當時ハ主トシテ和漢薬販賣ニ從事セルモ、時代ノ要求漸ク洋薬ニ向ヒツヽアリ、先代ノ炯眼早クモコノ推移ヲ洞察シ率先洋薬取扱ヒニ從フト同時ニ、洋薬ヲ製造シ以テ國内自給ヲ圖ラントノ遠大ナル志望ヲ樹テ、堅キ決心ヲ以テ明治廿五年大阪市北區相生町ニ研究所ヲ設立シ洋薬ノ研究ト傍ラ製薬事業ニ手ヲ染メタリ。

コレ本社ガ本邦製薬界ニ獨自ノ地歩ヲ占ムルニ至リシ基ナリ明治四十年　漸次努力ノ甲斐アリ、前途ニ曙光ヲ認メタルヲ以テ、大阪市西淀川區海老江町ニ研究所及製薬工場ヲ新築シ規模ヲ擴張シ、輸入品ニ對抗シテ鋭意事業ノ完成ニ努力ヲ續ケタルモ、當時ハ原料其他ノ關係ハ、國内製薬業ニ不利ニシテ事業思ハシカラズ。

サレド此ノ種事業ハ將來國家的ニモ頗ル重要ニシテ必ズ興ルベキヲ確信シ目前ノ利害得喪ヲ度外視シテ、拮据經營他日ヲ期シテ只管事業ノ進展ニ精進セリ。

大正三年六月歐洲ノ天地空前ノ大戰々禍ニ包マルヽヤ、諸物資ノ輸入一時ニ杜絶シ、中ニモソノ使用薬品ノ大部分ヲ同地方殊ニ獨墺ヨリノ輸入ニヨリテ充タサレツヽアリシ本邦醫界ハ忽チ輸入杜絶ニ遇ヒ一大危機ニ直面シタリ。此秋　斯業ノ爲メニ不斷ノ努力ヲ拂ヒ來レル本社ハ敢然トシテ起チ大阪府下海老江ニ於ケル研究所並ニ工場ノ内容ヲ整備スルト同時ニ更ニ第二工場ヲ兵庫縣川邊郡杭瀬ニ、炭麻工場ヲ同縣赤穗町ニ新設シ、是等各工場ノ製品ヲ統一試驗センガ爲ニ大阪市西淀川區浦江町ニ薬品試驗所ヲ設置スル等極力製薬工業組織ノ完備ニ努メ以テ此ノ大危機ニ備ヘヌ。

カクテ近代組織ニヨル本社ノ製品ハ盛ンニ市場ニ現ハレ醫界ノ好評ヲ博セリ。

從來内地製劑ニ一顧ヲ與ヘザリシ需要家ハ外國品ニ遜色ナキ製品ヲ目前ニ提供サレタルニ驚キツヽ、モ茲ニ始メテ本邦製薬工業ノ眞價ヲ認ムルニ至レリ。

而シテ此ノ非常時ニ際シ多年拂ヒ來レル本社ノ犧牲的努力ハコヽニ初メテ酬ヒラレ見事ナル成果ヲ結ビタリ。

大正十三年前社長塩野義一氏ニ對シ多年本邦製薬界ニ貢獻盡力シタル功績ニヨリ　畏クモ綠綬褒章下賜ノ恩命ニ浴ス。

コレヨリ先大正八年七月從來個人經營ナリシ塩野義商店ヲ資本金百五拾萬圓全額拂込濟ノ株式組織ニ變更シ、從業員一同ヲ盡クソノ事業ニ參加セシメコレニ依リテ來ル利益ヲ均霑セシム。是レ前社長義一氏ノ宏遠ナル計畫ニ基ケルモノニシテ勞資ノ協調ヲ圖リ、光榮アル事業ヲシテ永遠ニ價値アラシメントノ意圖ニ外ナラズ。

コノ年東京ニ出張所ヲ設ケ業務ヲ擴張セリ。

又時代ノ變遷ニ鑑ミル所アリ、舊營業所敷地ニ大正十二年九月起工大正十三年十二月末竣工ノ地階・一二三階ノ四層樓鐵筋コンクリートノ社屋ヲ新築シ、新營業所トセリ。

慣習ト傳統ニ生キル古キ道修町ニ洋式建築ヲ以テ營業所トセシハ本社ヲ以テ嚆矢トス、同時ニ市外池田ノ丘陵地ニ少年店員ノ爲メ寄宿舍ヲ設ケ、毎時平均三十餘名ノ人員ヲ收容ス。

大正十三年資本金ヲ貳百萬圓ニ增加ス。

ソノ後事業ノ進展ニ伴ヒ資本金ヲ參百萬圓ニ增加シ、又從來岩附町ニ在リシ東京出張所ヲ本町二丁目ニ移シ、三層樓洋式建築トナシ、昭和五年八月東京支店ニ昇格設置ノ登記ヲ了スソノ他本邦主要地タル中京　名古屋・九州　福岡・朝鮮　京城・滿洲　奉天・北海道　札幌ノ各地ニ出張又ハ駐在所ヲ設ケ、業務ノ迅速・取引ノ圓滿ヲ期セリ。

更ニ昭和八年四月資本金ヲ貳百萬圓增加シ、資本總額金五百萬圓トナシ、六百餘名ノ社員・職工從業員ヲ擁シ、株式會社塩野義商店トシテ益々業務ノ充實發展ヲ期シ斯業ノ爲ニ努力ヲ傾倒ス。

現在ノ市場ニ塩野義製品トシテ確乎タル權威ト好評ヲ保持スルモノ豈又一日ニシテ成ランヤ。

因ニ現社長塩野義三郎氏ハ國産薬業振作委員拜命國産製薬ノ研究奬勵並ニ輸出促進ニ關スル特別委員ナリ。

主要製造・發賣新薬・家庭薬品

强心劑・ヂギタミン
緩下劑・ラキサトール
脚氣劑・パラヌトリン
榮養劑・ガロステリン
鎭痛劑・塩酸シノメニン
解熱劑・アンチピレチン
祛痰劑・フアトシン
結核劑・ヤトコニン
殺菌劑・パンセプチン
整腸劑・ビオゼニン
血壓劑・ハセスロール
痔疾劑・カウイドール
水虫劑・ポンホリン
撒布劑・ポアール

株式會社　塩野義商店製薬工場全景

日每·寶船ご入來に 埠頭は宛ら戰場
思ひ設けぬ輸入港に變り まこと景氣は海から

春は海から港から、ミナト大連はいま未曾有の繁忙ぶりでまさに戰爭である、貨物と機械力と苦力の汗みどろな戰場である、あらゆる

數字 は驚異的な上昇ぶりを示してゐる、輸入貨物の殺到は一九三三年を限りとして大連港を思ひも設けぬ輸入港に轉向させた奥地向建築材料、工事原料、セメント、日用雜貨、メリケン粉、それ等を腹一杯詰め込んだ船舶が、寶船よろしく陸續と御入來だ、昨年のみの輸入數量ザット二百萬噸これは例年に比較して約八十萬噸の増加、吐き出すものを吐き出した船は代りに特產を保險マークの許す範圍でシコタマ積み込んで華々しく御出港だ、こゝも亦出船入船萬々歳の形である、海務局の

調査 による八年十二月の入港船舶から見ても四百五十二隻で一昨年より七十二隻の增加、その總噸數も二十二萬六千三百七十噸の增加、檢疫人員も七萬千九百六名で七年度に比較して二萬五千百四十名の增、大變な數字の動きである、同時に大連港の原動力の逞しい苦力の動きも見逃せない、福昌華工に云はずと今華工總數一萬五千、連日九十％の出動ぶりを示してゐる、それかあらぬか十六日は吉富港灣課長、關根埠頭事務所長等

打ち つれて仔細に戰場化した構内の巡視を行つた【寫眞は繁忙を極めてゐる埠頭】

物凄い荷動き
誇る規模の雄大さも今は狹隘
鐵道部で對策考究

このやうな繁忙の前にさしも規模の廣大を誇つた滿鐵大連港の埠頭設備も完全に狹隘を實證する狀態となつた、いま大連港の輸出入數量を統計的に示せば（單位瓲、期間は自一月至十二月）

	八年中	七年中
輸入	二、一六六、〇〇〇	一、二六八、四二〇
輸出一般貨物	四、〇二六、一三三	四、〇四九、五九九
石炭	三、四八〇、二四三	三、七六六、〇三七
計	九、六七八、四七八	九、〇〇四、〇五九

となり、卽ち增加の大宗たる輸入貨物は八年は七年に比し七〇パーセントの增加、六年に比しては實に一七〇パーセントの激增でこれを從來の最高記錄である昭和四年に比較するも四九パーセントの增加を示し全體の數量について見るも八年の總計九百六十七萬餘瓲に比し從來の最高昭和四年は九百〇一萬餘瓲に過ぎず、これまた六十六萬餘瓲の增加となつてゐる、而して一部では大連港の繁榮も北鮮鐵路の開通によつて相當の打擊を受けるものとの說が行はれてゐるが羅津築港第一期工事の完成はなほ四年の後であり、今後の滿洲の輸出入貨物の增加を豫想するときは大連港が今回以上に衰微するとは絕對に考へ及ばないことであるため鐵道部としても大連港港灣施設の對策に關し種々研究を重ねてゐる

日米親善舞踊使節
近く鹿島立つ三姉妹

一九三五年の外交危機を前にして特に日米關係が重視されてゐる矢先、今度は日本舞踊界の三姉妹が揃つて日米親善の私的使節として鹿島立つといふ賑かなニュース

この三姉妹は芝區白金臺町二ノ七日本舞踊研究所の九條麗子(二六)蘭子(二二)小夜子(二〇)さんのけなげな三人で、ハワイを振出しにアメリカ各都市を巡遊、日米親善かたがた在留邦人慰問のため來る二月上旬鹿島立つこととなり目下出發準備を整へて居る

舞踊は主として日本趣味豐かなものゝみを上演する筈で連日練習を續けてゐるが出發前駐日米大使館でも、上演する舞踊を行つて見せると（寫眞は向つて右より蘭子、麗子、小夜子さん）

眞金町火事

十六日午後八時五分頃市內眞金町四十二番地九號の一滿鐵社宅、滿鐵經理部主計課財產係主任太平準一郎氏方二階ペチカより發火、火足は天井裏に廻つて危く大事に到らんとしたが急報によつて沙河口消防署始め大連本署、小崗子支署その他出動現場に急行消火に努めた結果、天井裏より押入れの內部を燒いたのみで同八時二十分過ぎ鎭火した

原因は二階ペチカ煙突が破損してゐたため天井裏木材に引火したものらしい、幸ひに家人よりの負傷者は出さなかつたが損害は目下調査中

大石橋驛表彰

滿鐵々道部では大石橋驛の二十五萬キロ走行無事故に關し近く鐵道部長名を以て左の表彰狀を與へると共に表彰金五百圓を交附することゝなつた

昭和七年八月二十一日以降驛內走行粁二十五萬キロに達しその間運轉責任事故皆無なりしは畢竟驛員一同常に克く職責を重んじ協心戮力注意周到の致すところにして他の模範とするに足る仍て驛區無事故表彰內規により之を表彰す

九年一月　鐵道部長

なほ二十餘名が 監禁の疑あり
危機を脫した黨員から發覺
共產黨リンチ事件

【東京十六日發國通】小畑リンチは舊臘二十二日深更に行はれたが先づ小畑は手足を金縛りされ猿轡をされて二階八疊の間に引据られ席に居並ぶ秋笹とその妻山田芳子、懸山操を始め黨員に救命を哀願したが彼等は小畑の裏切りを憎悪し錐で兩股を抉り濃硫酸を振りかけ氣息奄々たる小畑の頸に山田は縋て致命の打擊を加へたもので あるが留置中の大泉健藏取調べの結果リンチ團は男女五名で組織され彼等はプローニング四挺を所持せることを判明した、而してその取調べの進展につれ益々其の殘忍性が判明し係官を驚駭せしめてゐる卽ち本事件の指導者たる黨再建委員長宮本顯治（中條百合子の夫）及び小畑殘殺の立役者秋笹政之助等黨首腦部は舊臘黨內異分子の淸掃を決定、二十日頃某黨員を斷罪すべく靑山某所で制裁にとりかゝつたが被害黨員某は危機一髮の虎口を脫し警察に救ひを求めたので警視廳は黨員間の動向を知り一味の檢擧に腐心中、二十六日黨幹部宮本を檢擧し取調べたが口をつぐんで語らず今日に至つたものである、リンチを加へる目標人物は市內に二十餘名あり、或はこれら人物は既に監禁されてゐる疑ひがあるので特高課は俄然緊張し十六日晚以來大活動を開始した

財產分配が因で 實弟を殺害す
死體は近くの畑の中に埋沒
二ケ月目に白日下へ

財產分配から實弟を殺害し、死體を約二ケ月の間畑の中に埋めておいたといふ殘忍極まりなき滿人の犯罪が金州署の活躍によつて發覺白日下にあばき出された、金州署管內老虎灘王家屯八一海泥閣(ﾆ)は長男が死亡し、三男海泥英(ﾆ)は長男が死亡し、次男が分家してゐるため父の財產を

相續 することになつてゐたところ約二年間消息不明であつた四男海泥閣(ﾆ)が舊臘十二月初めに歸宅し財產の分配を要求し、兄弟の間には面白からぬ空氣が生じて來たが父親海泥盛の意見により海泥閣には金票六百圓を分ち與へて分家することゝなり一時はおさまつた、ところが海泥英はその六百圓を惜み、十二月六日の深更弟海泥閣が離れた納屋に熟睡中を襲ひ、農業用の支那鍬を頭部に打ち込み、一擊の下に卽死せしめた後、死體を蒲團に包み納屋より約一丁離れた高粱畑を四尺位掘り下げて

死體 を隱匿した、犯行は何分深夜のことゝて家人も誰一人知るものもなく、海泥閣が四十圓を盜み出して逃亡したとの海泥英の言葉を信じてゐたが最近に至つて附近居住の滿人間に海泥閣の行方に關し種々取り沙汰されてゐるのを同地派出所の平野巡査が聞き込み金州本署に報告連絡の上海泥英始め關係者を本署に連行、嚴重取調べを行つたところ遂に包み切れず海泥英は十五日午後犯行一切を自白したので、金州署では右事件を大連檢察局に報告、十六日正午岡本檢察官事務取扱ひの

來着 を待つて星金州署長を始め波多野司法主任、堀內博士等が犯行並びに死體隱匿の現場に出張、死體を發掘檢證の後堀內博士の執刀で死體の解剖を行つた（寫眞は死體發掘檢證中の岡本檢察官一行）

荒木肉彈大尉銅像除幕式

滿洲事變に吹雪する戰野興安嶺で肉彈を以て祖國の生命線を護り壯烈無比なる戰死を遂げ大和魂を世界に發揮した軍神故荒木克業大尉の銅像除幕式は原隊なる千葉市鐵道第一聯隊附近の荒木山頂で十四日午前十時半から朝香近衞師團長宮殿下をはじめ奉り郷里から嚴父益雄氏その他多數參列の下に盛大に擧行された（寫眞は台臨の朝香師團長宮殿下）

いざよひ會と改稱
言論機關の十六日會

大連の新聞雜誌通信各言論機關代表を以て組織されてゐる十六日會は十六日午後六時からヤマトホテルで第二回懇談會を開いた、關東廳から本田高等課長、梅田警部、大連署から寺田署長、瓜生、末光兩主任その他各機關代表者二十餘名出席し、言論機關その他に關する懇談を遂げて同九時散會した、席上十六日會の名稱は他に同名稱の會があるので改稱の議起り、種々協議の結果「いざよひ會」と改めることになつた、なほ次期の幹事は本社編輯局長細野繁勝氏（新任）大連署瓜生基高等主任（留任）と決定した

早大軍勝つ
氷上ホッケー

【奉天特電十六日發】滿洲醫大アイスホッケ留守軍は昨年の全日本アイスホッケー大會で優勝した早大チームを迎へ十六日午後四時卅分から醫大リンクで中島氏審判のもとに開始された、最初より期待されてゐた試合だけあつて觀衆多數押かけ兩軍とも緊張し奮戰したが第二ラウンドまで三對三の大接戰を演じ第三ラウンドに入るや早大軍必死の努力をこゝろみよく四點を獲得したのに對し醫大軍は得點をなさず結局七對三で早大軍勝つ、閉戰午後六時、その結果及びメンバーは左の如し

早大七｛三―一、二―一、二―〇｝三醫大

早大		醫大
大黑		野間
石栗		野司
大崎	FW	吉庄
木田		
吉鈴		松本
小須	DF	林
早		廣松
	GK	中島

大連道場の寒稽古

滿鐵大連道場では十五日より今月末日まで午後四時三十分より六時三十分まで寒稽古を開催して居るが、非常時だけあつて近年稀に見る多數の參加者あつて聊か道場世話人も面喰ひの態で一同「エイ、ヤッ」と啊伝の聲勇ましく技を練る、尙道場では社員外の一般希望者の參加を歡迎する由（寫眞は道場で）

工大自動車隊

旅順工科大學航空研究會の旅順新京間自動車走破の第二日は瓦房店熊岳城間を走つた、同コースは道路惡く第一の難コースといはれてゐたが見事に突破、十六日午後六時四十五分工大留守部に左の如き安着の通知電報が入つた

一同元氣旺盛にて午後五時熊岳城に着く、自動車故障なし

角力百般
何でも分る

角界の通人權威者を集めた相撲大座談會記事「キング」二月號に發表され角力ファンは勿論誰が讀んでも面白いので大評判。

東京大相撲

【東京十六日發國通】大相撲第五日勝負左の如し

勝		負
柏戶	(寄り倒し)	太刀若
吉野岩	(寄り切り)	若瀨川
小野錦	(小手拔げ)	巴潟
射水川	(押し出し)	銚子灘
和歌島	(上手投げ)	越ノ海
海光山	(寄り倒し)	九州山
出羽花	(打ちやり)	太郎山
綾昇	(うちかけ)	大浜
瓊ノ浦	(打ちやり)	松前山
番神山	(はたき込)	筑波嶺
双葉山	(打ちやり)	外ケ濱
新海	(浴せ倒し)	土州山
鏡岩	(寄り倒し)	旭川
出羽嶽	(突き放し)	錦華山
大潮	(上手投げ)(打ち返し)	寶川
能代潟	(上手捻り)	綾櫻
大邱山	(首投げ)	男女川
清水川	(寄り切り)	古賀ノ浦
幡瀨川	(渡し込み)	武藏山

岡田時彥逝く

【京都十六日發國通】新興キネマの岡田時彥は十六日午後一時五分逝去した、享年三十二（寫眞は岡田時彥）

千歲丸出帆

【長崎十六日發國通】近海郵船の鹿兒島長崎大連間航路就航の千歲丸は十六日長崎に入港午後二時出帆、大連に向け處女航海の途についた

安樂椅子

暮れ氣分に浮き立つてゐる東ラッキーのホールに飛び込んだ四十年配のお客が、あつさり飮んで歸りぎわにチップの總花、その上女給さんの一人道子さんには白の角封筒を一つ渡して出て行つたが、封筒の中にはダイマイ金百圓のお札が一枚入つてゐた。

……◇……

驚いた道ちやん「アタシ氣味が惡いわヨウ」といふのでお帳場があづかつてゐたが、十五日は丁度チップ事件の三七日に當り而もその後もそのお客は再三來るが格別變つたところもなく「ナアに大した金ではないし、別に野心があるわけでもないから安心し給へ」と笑つてゐるので帳場では警察とも相談の上、金百圓はまた道ちやんの懷中へ。

……◇……

さて道ちやんツラ〱考へたあげく「この不景氣にわけもなく大金をもらつちや冥利につきる」といふので半分だけ自分の懷へ入れ、殘り半分のうち二十五圓を貧困者救濟資金に、殘り二十五圓は軍隊慰問金の一部にと、十六日本社事業部に寄贈方を依賴して來た、ポイと百圓を投げ出す人、又その半分を寄附する人、何れにしても景氣のいゝ話ではないか。（寫眞は道子）

女の部屋 (65)

林芙美子 作　一木弴 書

母と娘（三）

外に傷らしいものはなかつたが中田は足萎えの様に立てなかつた。

——貴女の御存知の方？

——えゝさうよ、土方さんと御一緒の研究室に被居る方だわ。

——まあ、大變な事をして了つたわね。

運轉手は中田を二人の婦人の手に殘して駈けて行つたが、軈て一人の警官を伴れて歸つて來た。警官は小さい手張に一々書きとめ乍ら事件の顚末を仔細に聞き取つた。

——ひどく醉つてますな。

一通り聞き終ると警官はチッと唾をはいて云つた。中田は苦しさうに唸りはじめた。

——あの、ちよと存知よりの方でムいますから、一切の費用は勿論どんな事でもする心算で居りますのですが……

夫人は苦しさうな唸り聲に心をしめつけられて、おそるおそる警官に訊いた。

——何れ調べは明日にでもなりませう。兎も角、怪我人を放つてもおけませんから……何處の病院です？

——駿河臺の齋藤病院にお願ひしやうと思つてをりますが。

一行が齋藤病院につくと、すぐ若い副院長が出て來て一應診察した。傷は右の脛に骨折があるらしく、足がぶらぶらしてゐた。それに激しい出血の故で、患部は紫色にふくれてゐた。

——レントゲンにかけませう。でないと、どの程度の傷だかはつきり申上げられませんから。

——片輪になつて了ふ様な事はムいませんでせうか。

夫人は蒼白な眼をあげて、縋りつく様に副院長を見た。

——單なる骨折でしたら完癒しますが、もし、ぐさぐさに碎けてゐたりしたら、或は右脚が少し短くなるかも知れません。

——何とか一つ先生の手で……

——勿論最善の手段は講じますが……

看護婦が駈けて行つてレントゲンの用意をしてゐる間に他の看護婦達は運搬車の準備をした。

中田は今だに五里霧中を彷徨つてゐるのか「痛いなあ！」と時々明瞭にいふ間にも何か絶えず口の中でぶつくさ云つてゐた。

洋子はジッと中田の蒼白な顔を見つめてゐた。

——土方……麗子君……土方、君が惡いのだよ。

不明瞭な囈言の中にもよく聞いてゐると一脈の意味が通じてゐる樣であつた。洋子は本能的に絶望に似た黒いものを感じて、危く壁に倒れかゝりさうになつた。

レントゲン診察の結果は脛の骨が三つに折れてゐるから、切開して繼ぎ合せた上で石膏の型に入れねばなるまいと云ふ事になつた。經過がよければ三四週間の問題でせうと、副院長はいつてゐた。

——何分ともによろしくお願ひ致します。

笠置夫人は、うら若い青年の一生に暗い影をおとす樣な事件の一半の責任が自分にもあるのださいふ考へに押し潰されて、怪我人より一層蒼白な顔になつてゐた。

彼女は胸の中でぐ／＼と喘いでから漸く、それ迄は氣が顚倒してゐたので忘却してゐた中田の家族に報らせねばならないことに氣がついて、これも岩の樣に默り込んでゐる洋子に訊ねた。

新刊紹介

支那及滿洲に於ける治外法權撤廢問題（古賀元吉著）　著者の本問題に對する觀點は三つある、即ち滿洲國に現存する治外法權制度は該國家が獨立するに際し中華民國の條約上の權利義務を承繼する旨宣言したるに淵源するが、民國に於ける此の制度は清朝から共和に跨る約一世紀を經過し剩へ此間の混亂不統一なる法制に基づいてゐるから頗る複雜多岐な内容を有する、隨つて之が撤廢に際しては既得權の幾何を存すべきものが尠くないと云ふことを忘れてはならぬ、又滿洲國の現制度は種々の點で民國の夫れの例外を爲すと雖も沿革を同じうする關係上、其撤廢は民國に對する好個の先例となるべきものであるから撤廢の方法に注意を拂ふ必要がある、更に支那の治外法權撤廢問題は華府會議以來國際的性質を多分に帶ぶるに至つたから單獨の撤廢が實行せられる場合には列國權益の平衡保持と云ふ厄介な問題も發生するであらう、是等諸種の事情は結局滿洲國及民國に居住往來營業する個人の私權に關係する所至大である、國民は本問題に充分の檢討を加へる必要あるべく、其參考に資せんとするが著者の意圖である（菊判六三頁一二〇錢、東京麴町區富士見町二丁目日支問題研究會）

電氣の友（一月號）　昭和八年における本邦電氣界（卷頭社説）帝國海軍の進歩を顧みて（古市龍雄）蒙古の砂塵に就いて（佐藤芳夫）水力發電所のポンピング・アップ（田中茂）等（三五錢、東京京橋銀座八丁目一電友ビル其社）

無線電話（一月號）　要目テレビジョン受映機（鈴木信雄）トランスレス受信機（久家桂一）ラヂオ科學（ストレンヂャー）最新眞空管一覽表等、本號より連載する附錄「ラヂオ辭典」はラヂオ用語の解説を詳細になしたものである（八十錢、東京日本橋區通一丁目野村ビル内其普及會）

（日刊）（第三種郵便物認可）

滿洲日報

一月十六日發行

發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　村本武盛
大連市東公園町卅一番地　滿洲日報社

政府、軍部、政黨三者の關係微妙に動く
注目さる丶議會の推移

【東京特電十六日發】今期議會においては兩院を通じて對軍部批判乃至攻撃が活潑となることは豫想され、殊に昨年秋における某重大事件又は陸海軍が共同聲明せる所謂反軍思想彈壓問題の如きは政民兩黨及び貴族院各派の中には飽くまでこれをもつて議會の問題となし、政府及び軍部當局者の責任を質さねばならぬと敦圍くものが尠くない、政府はこの趨勢を憂慮し十五日齋藤首相は鈴木政友會總裁に對して最近軍部の一部における矯激な運動も鎭靜して穩健になつて來たのであるから、若しこの際政黨が議會においてこれを刺戟するやうな言動をとらば好ましからぬ情勢となる惧れがあるからこの點に對し特に盡力を望むと懇請した、鈴木總裁は黨內の傾向はこれを抑制することが出來るかどうか疑問だが、充分考慮すると答へたといはれてゐるが、政府、軍部、政黨三者の間の微妙な關係は將來の政局に重大な影響を齎すものとしてこの議會の推移の上に注目すべき情勢を示すであらう

道路改築と共に治水事業も完成
直木國道局長の抱負

大林組取締役より新に滿洲國國道政策の樞機を握る國道局長の重職に招かれた斯界の權威直木倫太郎博士は十六日入港あめりか丸にて來滿した、「やりたい仕事も澤山あるし、どうしてもやらねばならぬ事が多いので勇躍來任した」と前提しながら抱負の一端を述べる

前任の藤根君より一年先輩だがすべて藤根君のプラン通り仕事を運ばして行く、この前來た時大體話が決まり內地の方に暇乞をして來たのだ、大林組とは圓滿に了解を得てやめたよ、滿洲國には度々來たし仕事もやり易いと思ふ、御承知の如く道路の敷設は一つは邊陬の地の文化の開發にもなるし道路政策がその國家の消長に大きな役割を演ずる事はすこぶる明かな事實である、鐵道は正に幹線の幹線とも見るべきで國道は鐵路の及ばざるところを補ふ重要なものなのだ、赴任と共になるべく早く飛行機でゞも奧地の方を廻つて見たいと思つてゐる、運河、貯水地、灌漑事業等水利に關しても幾多の抱負がある、將來は水利の點に力を入れたいと考へてゐる、農村に道路が延びて行く時勞銀なぞの關係で農民に農村としての動きに障害を與へるなぞといふものもあるが、これは杞憂に過ぎない、治安の維持と共に國道の開設こそ急務であらう財源捻出法？さあ、そこまで考へてゐないが彩票なんていふものもあるさうだね、國道局關係の人事異動なども考へてゐない好い人が藤根君の時分隨分入つてゐるし現狀のまゝやるつもりで居る

なほ直木局長は午後四時二十分列車にて新京に向つた（寫眞は直木氏）

北鐵交涉は本月下旬頃再開
外相、蘇大使と會見

【東京十六日發國通】廣田外相は十五日午後四時半外務省にユレニエフ駐日蘇聯大使を招致し、ソウエートの北鐵從業員の釋放に關して去る八日同大使よりの懇請に從ひ滿洲國に傳達したところ、滿洲國檢察當局の取調べも一段落し近日釋放することに決定した由であるによつて此際體面問題に拘泥することなく北鐵交涉を速開せんことを斡旋者の立場として希望する旨を述べた、右に對しユレニエフ大使は再開の意を答へ、次いで交涉再開期日、手續、方法に關し隔意なき意見の交換を遂げたが交涉は遲くも二十五日頃迄には開催されるものと見られてゐる

大哈市建設費二千萬圓

【ハルビン十六日發國通】大ハルビン都市計畫の完成は來る三月頃と豫想されてゐる、市當局では日本の都市計畫の生みの親といはれてゐる山田博愛氏を招き近代的大ハルビンを建設することになる模樣であるが、右大ハルビン都市建設費は約二千萬圓の巨額に達する由

產金政策の根本的確立急務
政府、財界方面の聲

【東京十六日發國通】政府は產金政策の根本策確立を急ぎ過般來その準備を進めてゐるが、弗の平價切下げ問題を契機として圓爲替の前途頗る憂慮すべきものがあり、政府財界の各方面において再び爲替の人爲的安定方策樹立の必要が叫ばれるに至つた、よつて大藏當局でもこれを相當重大視して內々調査研究を進める意向であるが、場合によつては國內產金政策を改變して新に金政策に關する根本策を樹て國內產金の買上と爲替平衡資金制度の兩性質を有する新制度を創設すべきであらうとの說が相當有力化して來た、卽ち現在の外國爲替管理制度は單に爲替のスペキユレーションを抑制する事を目的とし積極的に爲替相場の安定を爲し得る機能を有してゐないので將來の圓價昂騰其他爲替相場の動搖を抑制するため人爲的方策により積極的に安定政策を執らんとするもので之がためには國內產金のみならず海外より金の買入れを行ふ必要あるといふのが爲替平衡資金設定論の唱へられる所以である、勿論之に對しては高橋藏相が如何なる見解を有するかゞ最重要問題である、藏相は持論として從來より爲替の人爲的安定には反對的態度を執つて來ただけに今後如何なる處置に出づるかは注目される

盛世才軍盛返して新疆の政權を獲得
蘇聯の支援漸く露骨

【東京十六日發國通】新疆方面では昨年來盛世才と伊犁屯墾師趙培元及び馬仲英軍と交戰中であつたが、一旦ロシア國境に退却した盛世才軍は最近盛り返して趙、馬兩軍を擊破し、趙培元は從者數名と山中に逃れ、盛世才は烏魯木齊を占領し新疆の政權も獲得するに至つた、各方面の情報を綜合するにソウエート・ロシアが帝政ロシア時代の方針を蹈襲して新疆より支那中部に食指を動かし太平洋への出口を求める希望は滿洲國の獨立によつて愈々盛んとなりトルクシブ鐵道の完成と相俟つて愈々露骨となり、蘇炳文、李杜の兩軍一萬を右鐵道で新疆へ送つた事も深慮遠謀の結果に依るものだ、盛世才軍の援助も疑ひない事實とみられ殊に四川の共產軍最近の活動を顧ると新疆、四川の連結は時期の問題となつた事は日本としても注目すべきものとして當局では多大の關心を持つてゐる

孫馬兩軍激戰

【天津十六日發國通】邊境の沃野寧夏移駐の目的で包頭を出發西進中の孫殿英軍は先づ磴口で馬鴻逵軍の一部を擊破、磴口占領後更に西進をつゞけ、石嘴山で又もや省境の馬軍と衝突目下激戰中である因に孫軍の實力約六萬に對し馬軍約二萬であると

獨逸外交官も滿洲視察に

滿洲國の帝政實現への光明は列國に異常なショックを與へたがこれにより各國ともに再度滿洲國を正しく見直す事となり既報の如く新京には世界各地通信網が遺憾なく張られた、十六日入港あめりか丸で駐日ドイツ大使館附書記官カール・クノール氏が來滿したが、船中刺を通ずると日本語で

目的ですかさあ何んていつて好いか、まあ新興滿洲國の經濟狀態の視察ですね、日本には八年程居りますがその日本と不可分である滿洲國を知らないなんて一寸變ですからね、滿洲については本國でも特產の關稅問題等でかなり注目してゐますし、私自身としても滿洲國の日と共に發展に興味をもつてゐます、奉天、新京では要人達に澤山の添書が頂いてありますから便宜を計つて貰へる事でせう、特別の用件はないのです、歸りに朝鮮を廻りますよ、大連ですか、七年ぶりです、却々立派になりましたね

出迎へのデルクス領事と一應領事館に向つた（寫眞はク氏）

色めき立つ國務院

滿洲國々務院では三月一日の大典慶祝のため目下その準備に忙殺されて往來頻繁な要人の自動車（寫眞は國務院玄關にて）

林不忘氏の珠玉作品『丹下左膳』後篇
三十日から本紙連載

紙面の內容充實を以て讀者奉仕に努めつゝある本社は新春紙上より他新聞の追從を許さぬわが文壇の大御所菊池寬氏の長篇小說『生活の虹』を連載し、果然讀者の喝采を博してゐるが、更に大衆小說界の寵兒で谷讓次、牧逸馬、林不忘と一人三人のペンネームをもつて縱橫の才筆を揮ひつゝある林不忘氏の傑作「丹下左膳」後篇を來る三十日紙上から連載し、菊池寬氏の「生活の虹」と相俟つて新聞界未曾有の新舊二大小說を併揭し讀者平素の愛顧に報ゆることになつた「丹下左膳」前篇は大阪每日東京日日兩新聞紙上に連載され、白熱的愛讀を得た名篇であり、また日活にて映畫化され全國にその名聲を博してゐる大衆小說の珠玉篇である。「大岡政談」以來お馴染の隻眼隻手の妖劍丹下左膳が、八代將軍吉宗治下の文化の華ふくらむ大江戶を背景に伊賀藩の劍客柳生源三郎と刄を合はし、黃金埋藏の秘密を藏す「こけ猿」の茶壺を繞る爭奪戰、一方司馬十方齋の道場に絡る陰謀を彩る劍客と美女の一大圖繪が如何に展開するか、前篇の終り峰丹波の奸策に陷つた源三郎の運命や如何に、丹下左膳ファンの渴望に應へる本紙々上の後篇を期待されたい。また錦上更に花を添へる插畫は斯界の巨星小田富彌畫伯が彩管を揮ふことになつた

作者の言葉　林不忘

僕は自ら深く感ずるところあつて大每、東日連載中の「丹下左膳」の執筆を中止した、あの作はあれで打切る心算であつたが爾來三ケ月讀者諸彥より熱望の聲急雨の如く、僕は喜びと感謝の窮地に陷つた、こゝに滿洲日報の懇請もだし難く再び『丹下左膳』を起して讀者に見ゆる、思ふに書下しの作をもつて地方讀者に接するは新ヂャーナリズムの一九三四年的趨勢であると信ずる、僕に取つては初めての地方新聞進出で殊に國防第一突線に立つ滿洲の讀者諸君と親しく握手するの機を得たことは愉快で勇躍して筆を執る、これは中斷した「丹下左膳」の完全なる續きである、彼の妖怪左膳、隻眼に浮世を睨んで如何なる渦亂に躍るか？　思ふ存分左膳を暴れさすべくペンを殺劍に代へて机に向ふ、切に御聲援を乞ふ。

1935.6年を語る座談會（十四）
米國に指導される支那の航空事業
四王天延孝氏の意見（つゞき）

そこで佛國の參謀を煩へて、まだ米國は參戰して居らぬ筈だのに何故に米國の旗が立つて居るのかと聞いた所が

いやこれは軍隊ではない、義勇軍だ、米國の大學生あたりの飛行の出來る者が、往年の米國獨立革命の際に佛國のラファイエツト將軍が米國に渡つて、ワシントンを助けて獨立戰爭を勝たしめたといふ事を思つて、さうして米國共和國が帝國主義の爲めに苦しめられて居る佛國共和國を助けに來て居るんだといふ說明を聞きました、さうしてその飛行中隊はラファイエツト中隊といふ名前をつけて居るんだといふ事でありましたので、その時ピタツといたしましたのは、他日日支の間に紛爭が起つた時は米國共和國は必ず支那共和國を助けて斯の如くボルンチヤなどが入いつて來るといふ事を想像して居つたのでありますが、昨年二月上海事變において我海軍機によつて擊落された飛行機にロバーシユートといふものが入いつて居つたことが實證され、その後陸軍省が調査したところによると彼一人ではなく、私が曾て顏を合せたドイツ飛行機二十九機を擊落したといふホールといふ男が、飛行場に頑張つて居つたといふ事を聞いたのであります、然し昨年は僅かに欲々たるものでありましたらうが、今後支那と干戈相見えないことを得ないやうな時には、支那軍は決して吳下の阿蒙ではなくラファイエツト中隊があちこちに現れるか知れない、米支密約においても既に航空隊を援助する爲に米國と種々交涉があるといふ事もありますが支那の飛行隊が米國軍によつて指導されるものと思はなければならぬのであります

×

その米國の支那に有する所の勢力は事實に於ても既に民間航空の名においてカモフラージユして上海より廣東に至る間の主要なる數ケ所に飛行場を置き、又上海福州に至る間に數ケ所の飛行場を拵へ、又上海より揚子江に沿うて重慶まで行つて居つたのを、成都まで延ばすといふ情報があります、これ等の飛行場は一九三六年を目指して段々整備されるやうでありますし、又米國が支那の爲に製造するところの飛行機は、一九三六年には八百五十臺程に達するのでありまして、我陸軍に匹敵し、或は凌駕するのではなからうかと思ふのであります、なほその約束の中には若し一九三六年以前において必要が生ずる場合においては、現在米國の所有して居るところの飛行機を直に御用立てして、支那に不便を與へないといふ事があるやうに傳へられて居ります、支那を見ますとさういふやうな譯であります、殆ど米支聯合の航空と見なければならぬのであります

これも唯數を見たゞけではなくして、一度地圖を開いて見ますと、今の純粹の支那の航空路に繫ぐのに南米航空會社の線が、ヒリツピンから汕頭に向ふといふことになつて居りますから、恰も臺灣はその航空路の包圍を受け、臺灣はこの最短距離百八哩のところには立派な彼の飛行場が出來る、朝飯前に爆擊に來られるといふことになるのであります

×

私は海軍の事は全く門外漢であり、又如何に作戰を指導せられるか、その根據を何れにお持ちになるかといふ事は軍の機密にも關係するところでありますから、我々在鄕者の窺ひ知る所ではありませんが、併しながら軍事常識等より考へましても、又平時の種々の演習等を仄聞しましても、臺灣などは斯ういふやうな具合に包圍せられるといふ事はわが作戰に對して決して有利なことではなからう、臺灣の對岸に出來るところの幾多の飛行場といふものは、正に沈沒の恐れなき航空母艦を配置するやうなものを拋かないでもないと思ふ、勿論艦隊と共に行動は出來ませんけれども、その代り穴を明けられても沈沒する憂ひはない譯でありますし、又すつと海軍作戰の方を見ますと、これにも航空といふ事が今日までの日本海々戰などに比して、非常な作戰上に大なる影響を與へるものであるかと思ひます、この間日本へ來ました佛國の飛行中佐のペルシユロンの如きは海上作戰の大變革を來たすものは航空機の參加であるといふ事を言つて居りましたが、これは米國が今持つて居ると稱して居る、國際聯盟に書出した約二倍弱でありますが、併しこの間發表せられた軍備擴張の議論をなした何將軍でありましたか、あの人の說によりますと二千八百五十三機といふのでありまして、我國の陸海軍機を合せた二倍以上になつて居ります

×

これ又第一線に現れた數の問題ばかりではない、米國はその第二線として民間飛行機を一萬一千臺を持つて居ります、勿論この中には短距離を飛行する輕飛行機もありませうし、これが悉く軍用に轉換出來るとは思ひませんが、その假りに一割が軍用に轉換し得るものと考へましても、實に一千一百機が加へられる譯であります、これは支那大陸方面に持つて來られるか、或は急造の航空母艦の形のやうに商艦を艤裝してやつて來るか、これ等のことは私共の推測する限りではありませんが、決してこれを持ち腐れにするやうなことはなからうと思ふのであります、然しこれは飛行機の數の話であります、人的要素の方を考へますと、この方面においても彼は第二線として著るしく優勢のものを持つて居りまして、先に述べたところのロシアの計畫の數には達しませんけれども、民間飛行士一萬八千五百四十九名といふ數を擧げて誇つて居るのであります

木曜會の講演

中央試驗所沙河口研究所では十八日午後二時より講堂において第四十八回木曜會を左記演題の下に學術講演會を開催、來聽を歡迎する由

一、蔓卷バネ用各種鋼材の機械的性質とバネの耐久性に就て　井上愛仁
一、純金屬の硬度に就て　元田政喜
一、滿洲產雲母に就て　岩井松之助

うらる丸の船客

【門司特電十六日發】十八日大連入港豫定うらる丸の主なる船客諸氏

彌生會幹事佐藤恕一、撫順炭販賣會社江川忠弌、車輛製造業田中太介、三井物產大連支店三上五郎、清水彰一

人事

▲渡邊浩氏（關東廳海務局長）十六日出帆ばいかる丸にて內地へ
▲天理教參拜團一行　同上
▲直木倫太郎氏（滿洲國々道局長）十六日入港あめりか丸にて來滿
▲高橋誠一氏（大竹組大連支店長）同上歸連
▲木原楯次氏（アンドリユース會社大連支店長）同上
▲カールクノール氏（東京ドイツ大使館附書記官）同來連
▲細矢武雄氏（陸軍々醫學校囑託）同上
▲粟津光一氏（同）同上
▲大內成美氏（大連市會議長）同上歸連
▲中澤正治氏（東拓大連支店長）同上
▲岡野勇氏（大連市助役）同上
▲向坊盛一郎氏（東亞勸業社長）同日午前七時四十分着列車にて來連

蛇角

◇「比率を公正にしろ」といへば「そんなら建艦競爭だ」と來る。金持根性のこけ脅し。
◇米大海軍論者の鬼面、今更それに驚く日本でもあるまい。
◇滿鐵の橫書廢止、贊成々々。
◇鐵道に橫車、東洋文字に橫書、共に禁物と行き度し。
◇詐欺のネタはお巡さんの結婚、密偵でなくてフテエ奴さ。
◇鐵入の錢はたきたる吹矢哉。

生活の虹（15）
菊池寬作　志村立美畫

謝絕（三）

綾子は自分の云はうとすることを、グン／＼云つてしまつたので一時にカーッと頰に血がのぼり、先刻までは、ためらはず子爵の目の中を、ぢつとみつめてゐたのに處女らしく、うなじを垂れて、兩手をもみ始めた。

子爵は、子爵で、愛らしいはさのやうな綾子の希望を初めて訊かされて、妙齡の女性を前にしてゐる、あまやかな氣持が、すーと、なくなり、その健氣さに、驚歎されてしまつた。

最早、專檢を受けて、どうするかとか、勉强の暇も、學費も出すから、自分の社へ來給へ、とも、心には思ひながら、口に出して云ふ氣持は、すつかり無くなつてしまつた。

綾子のやうな年頃の少女達だつたら、映畫社といふだけでも、その雰圍氣の中で働いて見たいやうに思ふだらうけれど、綾子はまるで、物の見方が違つてゐる。こんな風では、自分の方で、どんな好條件を提出したつて無駄に定まつてゐる。

彼は、歷々と失望の聲を落して

「さうですか。矢張りそう云つた勉强でしたら、いまいつて通りの生活の方が氣が散らなくていゝですね。生活が變れば、氣持も更はるし、そりや、色々と勉强もしにくくなるでせうね。仕方がありません。僕は非常に殘念ですけれどあきらめます」

と、しんみり云つた。

子爵の言葉の調子は、綾子を、ちよつと和やかにさせた。彼女は子爵が、誠實自分の爲を謀つてゐて呉れたことが、その言葉ではつきり知らされたやうな氣がして、彼女も心から、

「ほんとに、色々心配していただいて有がたう存じました」

と、禮を云つた。

「いや、いや、僕こそ、勝手なことを云つて大事な暇を潰させてすみませんでしたね」

二人は、そこで、よく打解けた眼を合せて好意のある微笑をかはした。

「ぢや、失禮致します」

「さうですか、いや、ほんとに煩はしてお氣の毒でしたな」

と、子爵も腰を浮かして、扉口まで綾子を送つて來た。

綾子も意志こそ强けれ、やさしい純情と、處女らしい感受性を持つてゐた。子爵に辭りを云つて階の控室に歸つて來ると、子爵の氣品のある額や、善良そうな眼や、感じのよい唇元のあたり、全體が豐かで、淸潔な感じのする人柄のよさが、今更のやうに、浮び上つて、じんから自分の事を考へて呉れたその人に對して、あの生意氣な妹に抱いてゐる憎惡のそれに似た感じをたつたいまゝで持つてゐた事を、氣の毒にもはづかしくも思つた。

明日から子爵が昇降機に乘つた時、淡々として、不愉快な取すました顏を見せるのはよさう、そして、專檢が合格したら、あの子爵に眞つ先にそれを傳へて上げやうと、其處まで考へて來ると、綾子の胸の中は、數日來のもやもや拂つて、嘩々となり、ルーフへ行つて東京の街をながめやうと思ふのだつた。

疑心暗鬼を生じ 共産黨のリンチ暴露

澁谷と目黒の二ヶ所で

【東京支社特電十六日發】

警視廳の矢繼早の檢擧に疑心暗鬼を生ずる共産黨内に裏切者を清掃しろと極端なる清黨運動が起され、これを探知せる警視廳特高課で内偵中の所十五日中に澁谷と目黒の二ヶ所にリンチ事件が發覺した——目黒署では荒繩で縛された男と、ピストルを所持する女黨員二名が命を賭して格闘、幡ケ谷署では床下に慘殺死體を發見、恐るべきリンチ事件の全貌が暴露せんとしてゐる

女黨員が拳銃を手に足を縛つた男と格闘

十五日午後四時半頃目黒區下目黒三の六三七、山田よし子方から「人殺し」といふ男の叫聲が起り通りかゝつた麻布鳥居坂署の塚本巡査が聞きつけ屋内に入らんとすると、堅く錠を下し開かないので裏手に梯子をかけ窓ガラスを蹴破つて飛込むと、男女三名が男を中に女が上下に重なり合ひ男は足を縛され下になつてゐる女にブローニング八連發ピストルを突きつけられてゐる、塚本巡査は危險を侵して女に飛びかゝり、ピストルをもぎ取つて三名を逮捕、鳥居坂署へ引致した、取調べの結果、男は共産黨の大立物大泉健藏(三)女は同人内縁の妻大澤ひさ(二三)及び前記の家のハウスキーパー横山操(二)こと判明した

寝かした男の死體

リンチ實行者は鮮人

…捕はれた大泉の自白により警視廳特高課の一隊は澁谷區幡ケ谷本町二ノ二〇七を襲ひ嚴重捜査した所家の附近に男女二人連れの擧動不審の者がゐるので逮捕せんとしたが所男は逃走、女だけ逮捕した、家宅捜査したところ八疊間床下が掘返され傍にスコップがあり、土砂を掻き分けると地下四尺位の所に仰向に寝かした男の死體を發見檢證の結果、死後約十日を經過せるものと判明した、この殺された男は昨年末「赤旗」號外で大泉健藏と小幡辰雄外數名を背教者として清掃せよと宣告された小幡辰雄(二)らしく目黒でリンチを受けんとした男は大泉で二人共黨の中心人物で打續く大檢擧に大泉だけ殘つたところから疑ひを持たれてゐたものである、幡ケ谷で捕まつた女は山田よし子で嘗て中野署に檢擧されたことあり逃走せる男はリンチ實行者鮮人林鐘祐(二三)で目黒の一味が逮捕されたことを知らず血に餓ゑた狼の如く目黒の現場に立廻り逮捕された

古井戸に慘殺體

甘井子と海猫屯間で發見

十六日午後一時頃甘井子と海猫屯の中間の古井戸の中に滿洲人の慘殺死體が投げ込まれてあるを附近のものが發見、所轄大連警察署に屆出たので同署司法係は直に現場に急行目下檢證中であるが、被害者は年齢六十歳位で頭部を滅茶々々に叩き割られ殆ど頭蓋骨が半分より附着してゐないといふ慘殺ぶりで怨恨による兇行とみられ犯人搜査中である

選拔警察官で新京を警戒

三月一日の記念日に

【新京特電十六日發】新國是制定の重大國策と相俟つて來る三月一日の滿洲國建國記念日當日は執政府の盛典、順天廣場における莊嚴なる郊祭の儀式を始め慶祝を讃へる市民の旗行列提灯行列など官民擧げての慶祝氣分に首都新京當日の賑ひは想像に難くないが、當日の警備については十一日の民政部警務司の連絡會議、十三日新京憲兵隊本部における日滿聯合憲警首腦部協議會など引續き開催、警備方法につき協議を進めてゐるが滿洲國側では首都警察廳管下の警察官を總動員する外吉林、ハルビン奉天各地の選拔警察官を新京に招集合計約二千を以て當日の警戒の萬全を期することゝなつた

伸びる附屬地工事が激增

忙しい各地方事務所

滿鐵の發展に伸び八年以降附屬地における滿鐵關係の工事が激增して居り七年度の滿鐵關係の附屬地に於ける工事四百萬圓に對し八年度に滿鐵自體及び滿鐵が滿洲國より委託を受けてなせる工事は倍額の八百萬圓に上り九年度は又千二百萬圓に上る豫定であるこのうち就中新京、奉天、鞍山の各附屬地が特に多いので是等地方事務所では繁忙に堪へずこれが對策として新京地方事務所の工事係を土木、建築兩係に分け激增せる工事を處理するほか鞍山地方事務所には從來なかつた工事係を新設することゝ去る十五日の社報にて發表したが是を以て今後の工事に備ふることゝなつた

不具傷兵に義手義足

執政から惠與

【新京特電十六日發】溥儀執政は滿洲國軍隊並びに傷病兵慰問の爲に昨秋以來石丸侍從武官以下の侍從武官を全滿各地に派遣し陣中慰問を行はしめる所あつたが、仁德高き執政には傷病兵の中匪賊討伐に不幸負傷を負ひ手足の切斷手術を受け不具者となつた氣の毒な人々に對して殊の外深き同情を寄せ特に内帑金中より義手、義足を購入惠與することになつた、この恩惠に浴する者は相當多數ある見込みでこの執政の慈愛を傳へ聞く者等しく感激の涙に咽んでゐる

吳泰勳氏が母子對面

渡日の途來連

吳俊陞の遺兒吳泰勳氏は十六日入港の長平丸にて來連遼東ホテルに投宿し、新京より吳長麟堂顧問水深菊太郎氏帶同來連した俊陞氏未亡人と久々の母子對面をなしたが氏は語る

事變後利權屋の取り巻きがうるさいので昨年五月まで外遊してゐました、今度望みがかなつて日本に留學出來ることになりましたが、その前に約一ヶ月位の豫定で東京の御厄介になつた各方面へ挨拶に行つて來やうと思ひます、私は今全然政治運動には參加してゐませんが、帝制運動は非常に結構なことゝ考へます、又嘗て衛隊團長をしてゐたことはありますが現在では東北軍には何等の關係もありません學良のことに關しては今タッチしたくありません(寫眞吳泰勳氏)

ニセ密偵逮捕

既報沙河口署密偵と稱し市内寺兒溝で金錢を詐取したニセ密偵につき大連署司法係で搜査中十六日朝遂に逮捕した、右は住所不定前科一犯楊德林(三七)といひ窃盗數件の餘罪も自白した

事業に失敗し現金はない

横領犯人岸本を拘引

【既報】ユナイテッド・モータース新京支店に勤務中約五萬圓に上る業務横領を行ひユ社代表者五泉賢三氏より告訴された元新京支店員岸本重信(三五)の行方に就き大連署智能犯係春日、船曳兩刑事の手で搜査中十六日午前九時ごろ市内小波町十五番地の自宅から拘引嚴重取調べ中であるが、大體において横領の事實を認め、さらにその使途を追窮された結果、大部分は新京において或る事業に手を出して失敗し一部の金はこれもユ社奉天支店に勤務中二萬數千圓の業務横領を行ひ東京方面に高飛びしてゐるといはれてゐる奉天千代田通三九田村淺次郎(三九)に融通し、現在殆ど手許には現金を所有してゐない模樣である

なほ岸本の身柄は齋藤辯護士が責任を以つて引受けることゝなつたので不拘束のまゝ取調べ、五泉ユ社代表が近く赴京、犯罪内容を詳細取調べた結果、事件を大連署で取扱ふか新京署に移すかを決定する筈である

兒玉博士は來連すまい

大内辯護士談

上京中であつた兒玉博士の辯護人大内辯護士はその旅行中「博士の外遊待つた」の飛電により話がガラリと一變し博士と共にアッケにとられつゝ十六日入港あめりか丸にて歸連語る

今度は博士に會ふのが目的で無かつたが折角の上京だし博士の鹿島立を見送るつもりでゐたところあゝした事になつたのです 博士は八日に長野から上京諸準備を整へ十二日の船まで契約したのでしたが十日突然郷里からあゝした電報が來たので博士もすつかり落膽してゐましたよ、私としても餘り妙なので取敢ず歸連の上當局の意向を確めるつもりでゐます、博士は多分こちらに來る樣にはなりますまい、東京或は郷里に囑託して訊問される事になると信じます

なほ大内氏は市會議長として市會で決議された市政擴充の内定に關し關係各方面に説明を加へ同時に各地一流都市の市政を視察して來たものである

昨夜、寺内通に覆面の强盜

居直つて老婆を脅迫

舊正月を控へ各署では既に第一期年末警戒に入つた矢先日本人宅を襲ふた覆面强盜事件があつた——十五日午後十一時四十分頃市内寺内通四一番地松尾ツネ(六八)方へ三十歳前後の覆面の支那人强盜が押入りツネに棍棒を突きつけて金錢を强要したので驚きの餘り大聲を出したところ賊は老婆を押鎭して馬乘となり首を絞つけその隙に現金八十錢在中の蟇口を强奪、なほ室内を物色したが目星きものなくそのまゝ逃走した

大連署では直ちに國武司法主任以下刑事隊出動徹宵犯人搜査に活動した結果今曉四時ごろ寺兒溝遊廓で遊興中の有力な容疑者を逮捕し引續き嚴重取調中である

なほ被害者宅はツネの養子大野正治(三九)が大檢ダンスホールに勤務してゐる關係で毎夜一時頃まで錠をかけずに就寢してをり空巣覗ひが强盜に居直つたものらしい

中間主要驛入場券發行

二月一日から

滿鐵々道部で旅客混雜緩和、不正乘車防止の立場から滿鐵本線中間主要驛での入場券發行制を採用することゝなり、それの決裁を十五日の滿鐵重役會議に求めたがいよ〳〵左記十驛で來る二月一日から一齊に入場券の發行をなすとゝもに乘車券改札を勵行することゝなつた、なほ入場券は當分の間無料とし希望者の申出により各驛で發行することになつてゐる

沙河口、大石橋、鞍山、遼陽、蘇家屯、奉天、鐵嶺、開原、公主嶺、四平街

社宅の靴泥棒

十五日夜小崗子署刑事が管内を密行中擧動不審の男二名を發見、本署に連行取調べたところ原籍福岡縣鍛治町四十一番地目下住所不定吉田親一(三)同じく内野一夫(二)と云ひ何れも社宅專門に靴泥棒を働いてゐたこと判明、餘罪多數の見込み引續き取調べ中

郵便局窓口で三百圓强奪

けさ大山通で滿人が

十六日午前十一時三十分ごろ市内霧島町百番地福田顯四郎方女中石井つよ(二九)が大山通郵便局の爲替係窓口で爲替を組むべく三百圓を差出したところへ二十七八歳位の滿洲人が横合よりこれを强奪して逃走した、目下犯人嚴探中

遼西一帶十三縣の婦女聯合會を開く

錦州で教鞭をとる藤田女史が宣撫班に參加活躍

【奉天特電十六日發】滿洲國の堅實なる歩みは婦人の自覺にありとのモットーの下に大アジア婦人聯盟幹事藤田米代女史は東京聯盟本部から滿洲に來り錦州成德女子中學校の教師として教鞭を執る傍ら平田〇團の女子宣撫班の指導者として遼西一帶に於る滿洲人婦女子の慈母として活動しつゝあるが十六日奉山線で歸錦し歸途奉天にて語る

長い間家庭に閉ぢ籠められてゐた滿洲婦人に對し表面的な呼びかけでは到底解るものでない、如何に宣傳しても駄目でありますので婦人の内部に入つて内部からその自覺を促されば幾年經つても滿洲國の立派な成長は望まれないと考へまして平田〇團の女子宣撫班に參加し滿洲の女子の皆さんの爲に盡したいと奔走してをります、併し家庭の經濟についても又主婦として立つにしても殆どその觀念に缺けてゐる滿洲の女子の皆さんに眞の王道國の意味とその精神を注入し覺醒せしめるのは容易なことではありませんが滿洲人婦人は極めて溫順な性格の持主ばかりでありますから私どもの言ふことをよく諒解してくれます、それで二十三日には遼西一帶十三縣の婦女聯合會を錦縣で開催、全縣に亘り婦人會を中心にこの家庭の内部から大に覺醒を促さうかと考へてゐます、大亞細亞婦人聯盟としてもそれが第一の任務でありますからとその決意を物語つた

海のキング・コング

百六十尺の大クレーン

海のキング・コング現はる、重量貨物引上げのため滿鐵が思ひ切つて購入した百二十噸クレーン船は客臘七日滿洲ドックに於てその艤裝の進水式を行ひ艤裝は滑走臺を滑つてフワリと西濟滿洲ドック内に浮揚したが、その後引つゞきクレーンの設置に石川島造船所より派遣された技師の手によつて巨大なクレーンの組立工事を行ひつゝあつたところ最近に至り漸く八分通りの組立を終つた、何分水面上百六十尺と云はれるだけに大汽、ドック會社の三層樓の上にニヨッキリ首を突き出して埠頭港橋邊りからもその巨體が觀はれる、日本では横濱に一艘あるだけでその樣式においては斷然他の追從を許さない、一思ひにこれを購入した滿鐵側の度胸は賞讃の的になつてゐる、この海のキング・コングは解氷期の奧地における建設工事の繁忙期に入ると共にその機能を充分發揮する筈で、同クレーン船が巨大な體をニヨキッと空高く港内を活躍して廻る樣はある意味で大連港名物の一つになるだらうといはれてゐる(寫眞は海のキング・コング)

天氣予報

十七日 北西の風晴一時曇

各地溫度(十六日)

	午前五時	午前十一時
大連	零下十	同八
旅順	零下八	同五
營口	零下十五	同十二
奉天	零下廿五	同十六
新京	零下二十	同十五
新義州	零下十一	同十八

今日の小洋相場(十一時半) 金百圓に付百十五圓八十五錢

印度支那總督旅客機で墜死

【パリ十五日發國通】本日佛領印度支那總督ピエール・パスキエ氏を乘せ印度支那よりパリに歸還の佛旅客機エム・ロード號はパリを距る南方五十哩コルビエ上空で突如發火墜落し總督以下乘客九名慘死した

安東軍勝つ

對早大氷上戰

【安東特電十五日發】全安東對早大氷上部のスピード競技はホッケー安東全敗の後をうけて十五日午後三時より鴨緑江リンクで開催された 五百米で安東石原は十三日奉天に行はれた全滿氷上選手權大會で自己の作つた四十七秒五の日本、滿洲新記錄を更に四十七秒四に短縮した、千五百米、五千米及び二千米のリレーは何れも安東勝ち全勝したが好記錄なし得點安東二十二點、早大十二點

大連醫院勝つ

大連氷上競技聯盟主催ホッケーリーグ戰第七日目たる大連醫院對大連商業戰は十五日午後四時より中央公園リンクにおいて左右田氏審判の下に開始したが五對二で醫院勝つ

市内小學生氷上記錄會

大連氷上競技聯盟主催の全大連市小學校兒童記錄會は十七日(男子)十八日(女子)兩日午後二時より鏡ケ池リンクにおいて擧行するが大連氷上界最初の試みであるため嶺前、沙河口、大廣場、南山麓、常盤、下藤、伏見臺、春日、朝日、光明臺、大正、松林、聖德、日本橋、早苗の十五校二百二十一名の多數選手が參加して覇權を爭ふこととなつた 本社では最高記錄保持者十七名に銀牌を又次位者十二位に銀牌を又入選者七十二名に賞品をそれ〴〵授與する

南蠻彩船 (14)

鈴木氏亨作　布施長春畫

吹けよ戀風 (三)

呂宋の國の太守亞比羅は、西班牙から差遣はされた屬國の雄將として、その威武は南洋諸島を壓して、その名は遙かに臺灣九州にまでも轟いてゐた。

しかも、彼の部下には、そこの島嶼、かしこの岬などに黑船の姿を隱現して、海の荒鷲のやうに、長い海路に苦しむ船を物色しては掠奪を恣にする猛者が多かつた。

長崎の商人、末次平藏の商船がひさゝせ交易のために、大海の波濤を蹴つて、福州から呂宋にかけて向つた時、臺灣から八十浬ばかりの沖合で、彼の船はこの兇暴な海のあぶれ者に發見された。

忽如、矢の如く飛んで來た一艘の怪しい輕舸、八幡印の旗を掲げた、御朱印船の近くまで漕いでくると、直に停戰を命じた。

權の間からは、いまにも火蓋が切られさうな大砲の筒先、表の間からは觸らば彈んで來さうな石火矢さへ見えて——

海賊船は二隻だつた。

解船が下される。矢のやうな早さで、忽ち八幡船に乘り移つて來た。

見るからに凄むぢやらの、火のやうな眼をした、獰猛な海賊共が手に手に長刀や、短銃などをもつて押し寄せて來るのだつた。

乘組の日本人は悲憤した。

「相手は多勢を誇ると雖も、われ等は大和魂で培はれた慓悍決死の士だ。闘うて一命を失ふことはいと易い。だが、こゝで一戰を交へ防戰したところで、徒らに熱帶の海水を眞赤に染るばかりである。これは財貨を彼等に與へ、復讐を他日に期した方がよからう」

衆議は一決し、乘組員は、二名の臺灣人の生證人をつれ、擄されぬ敗戰の始末を、長崎に戻つて來て涙ながらに、主人の平藏に訴へた。

平藏は、拳を固め、地團駄踏んでくやしがつた。

その頃、亞比羅の部下のために掠奪された商船が數隻に及んだ。

「ようし、この仇俺が打つてやらう！」

こゝに、敢然として立つたのは人のためなら火の中海の底も厭はぬと云ふ、剛邁任俠の氣に富んだ、堺の濱の船主菜屋助左衛門だつた。

彼は、一黨を引きつれ、船艤して單身呂宋の地に乘込んだ。

「その時、私共は散々に征服されて了ひ、呂宋の太守であつた父が今後、再び日本の船を犯さぬことを誓ひ、助命を乞ふために、私を人質として、日本へ遣はしたのでした。ですから、私はいま人質として捕はれて來てゐる身なのです。ところが情深い助左衛門樣はこの私を、庭掃除として、朝夕の運動のために許してゐて下さるのです」

「人質！」

美しい異國人の、長い、悲しい身の上話を訊いた楓は、湧き立つやうな同情と、感激の念に、何と云ふこともなしに慕はれてくるのだつた。

「して、そなたの名は？」

「亞禮奈！」

「不思議な名ですこと！」

相見ての後の心は、かうしたものだらうか、戀とはさても面憎い、ても皮肉なほゝゑましいものよ！

それからの楓は、どうして、こんなに亞禮奈の姿が眼の湖に映じてゐるのだらう——不可解な計られぬ心の姿、そして不思議な自分の氣持！

そぶりにも出たか、それからの彼女の變りやうは、助左衛門を蛇蝎のやうに、嫌ひ出したので知られよう——

やがて、助左衛門との破局が來て、亞禮奈は彩天丸の船牢の中に監禁され、永久に姿を見失つたのだつた。そして彼女は高須の里の遊女屋經師屋に、魂の拔けた戀の殘骸を、美しく化粧して毎夜媚を賣る太夫の身となつたのである。

それが、助左衛門の歸國と共に初春の下萌のやうに、匂やかな土の中から、芽を吹き出して來たのである。

「あゝ亞禮奈樣は、妾の氣もしらないで、どうしてゐるのだらう——」

彼女は、なほも悲しげに泣きつゞけるのだつた。

キングコング 沿線上映日程

目下日活館で上映中のRKO超特作品「キング・コング」は左の日程で沿線各地に上映される

鞍山廿、廿一日▲遼陽廿三日▲撫順廿三、四日▲奉天自廿五日至卅一日

近く本紙連載『丹下左膳』後篇 第二篇は三月に封切

左膳ファン渇望の林不忘氏作「丹下左膳」後篇がいよ〳〵來る三十日附紙上から連載される。本紙讀者に相見えることは社告の如くであるが、この大衆的興味ある物語は茶壺「こけ猿」の爭奪戰を中心に繰り展げられ前篇では司馬十方齋亡き後の道場乘取りを企む峰丹波の奸策に陷り柳生源三郎が危機に直面するところで終つてゐる。源三郎の運命はどうなるか躍るサスペンスに富んだところから本紙連載の後篇は始まるのである。

また一方日活で映畫化されたオールトーキー「丹下左膳」第一篇は巨星地に墜ちて司馬十方齋が世を去るところで終り、幾多の謎が殘されたまゝ第二篇が期待されてゐるが、第二篇では丹下左膳がチヨビ安の假親となり第一篇の長いチヨビ安の物語が生きて來る。櫛卷お藤はチヨビ安を相手に尺取蟲を踊らしてこれまた原作を讀まぬ人が抱いた第一篇の三味線を彈く場面の謎を解く。而も全篇殆ど殺陣が中心となる劍戟の卷となる豫定で目下伊藤大輔監督がシナリオ執筆中で三月第一週封切の豫定である。銀幕に再生し本紙々上に躍る妖怪丹下左膳の活躍こそ一九三四年の大衆的興味の焦點となるだらう。

【寫眞は大河内傳次郎の丹下左膳】

米國愈平價を切下ぐ
弗平價切下に關しル氏特別教書發布
金純分の限度を制定

【ワシントン十五日發國通】ルーズヴエルト大統領は十五日午後零時半アメリカ議會に對し弗平價切下げに關する特別教書を發した、その骨子は左の三點を議會に勸告したものである

一、弗貨の金純分を最少限四割、最大限六割迄切下げること

一、國内の貨幣用金を全部財務省に移管す

一、平價切下げによつて生じた資金を利用し、外國爲替市場における金の賣買資金二十億弗を設置する

平價切下の必要を說く
「特別教書內容」
金準備所有權を政府掌中に

【ワシントン十五日發國通】ル大統領が議會に送つた特別教書內容左の如し

余は茲に議會に對し弗貨の金純分を最低限度四割より最高限度六割まで切下げると共に、國內貨幣用金全部を國有とすべきことを要請する、現下の國際情勢の不安定に鑑み、弗貨の金價値を嚴密に確定することは暫く見合せ、將來にかける弗價はその時々に應じて決定せらるべく、金分の量に依つて保障せらるゝものとしたい、次に余は現在主として聯邦準備銀行に保有されてゐる三十五億弗の金を財務省に移管する權限を余に賦與すべきことを要請する、斯る立法は米國の金準備の所有權を政府自身の掌中に歸せしめ且つ公共の利益の爲めに行はれるべき弗貨の金純分を引下げの結果として生ずる國內保有金が生むべき凡有る剩餘價値が政府の所有に歸するものなることを明瞭ならしむるものである、同時に將來公共の利益が逆に弗貨の金純分引上げを要求する如き場合は、之に歸因する弗價值の下落によつて生ずべき損失を政府の負擔とするは平等の正義と謂ふべきであらう、通貨に對する金解準備として國內貨幣用金の全部を政府の所有に歸せんとする叙上の恒久的政策確立により、弗の金價値を一層明確に決定すべき時期が到來するであらう、銀問題については余はロンドン銀協定並に米國の貨幣政策の結果を充分に見極める必要があるので、銀問題に關しては何等言及しないこととした、余は周密なる硏究の結果、現行の公定金純分を六割以上引下げることは公共の利益に反するとの結論を得るに至つた、仍つて余は弗貨の金純分引下げの最高限度を**六割と**することを議會に勸告せんとするものである、最後に平價切下げによつて生ずべき利益を資本とし外國爲替市場における金の賣買資金二十億弗を設置せんことを提議するものである

平價切下げとわが國への影響
對米輸出悲觀の要なし

【東京十六日發國通】米國の新平價切下げに關する情報は未だ大藏省に公電なく藏相は意見開陳の時期に非ずとしてゐるが、事務當局は左の如き見解を有してゐる

米國が平價を切下げるとしても英國との協定なくばその效果は望む事が出來ず、又切下げと同時に金本位に復歸するものとは考へられないから今俄に大きな影響を受ける事はあるまい、ル大統領今回の平價切下げの意圖は國內通貨政策によつて物價を吊上げる方向に轉じたものであるから、米國自體としては一應爲替の安定を求めておいて國內における極端なインフレ論者と健全通貨論者との中間を採り、依然金に立脚した通貨膨脹を計り國內物價の昂騰を期待してゐると見らるべきだ、從つて日本圓の影響は現在より著るしく圓爲替が暴騰するとは考へられず寧ろ米國の平價切下げは弗自體の强材料ともなる點が多いから、對米輸出貿易も必ずしも悲觀するに及ばない、遠き將來にわたる見通しとしては、我國でも新平價切下げ問題も考慮されるが、應急的な處置として取上げる時期ではない

擧は混沌たる世界通貨の安定への先驅をなし延いて金本位又は新しき本位性に導くものと注目されてゐるがわが大藏當局は次の如く見てゐる

對米爲替前途
高相場續くまい

【東京十六日發國通】對米爲替の前途に關しわが爲替業者の豫測によれば、一時は人氣的に上るかも知れぬが、四割切下げの程度なら現在の三十弗乃至三十一弗から大して高い相場を續けることはあるまいといつてゐる

四割引下げと云ふこの比率は現在の弗爲替を基準とした妥當のもので、この程度ならば內外に大した影響はあるまいが、アメリカはインフレ政策への過程にあるから切下げとともに金解禁をなすことは疑問で、寧ろ兌換停止の儘切下げを聲明するのではないか、若し解禁と同時に行へば弗の昂騰、國內物價の下落歐洲諸國の動搖を來すからである

四割切下げなら爲替影響は低度
但生糸、人絹は打擊

【東京特電十六日發】アメリカの平價切下げによるわが國への影響をみるに、對米爲替は四割の切下げならば三十二ドル見當で大したことはないが、五割切下げとならば三十八ドル四セントとなる、しかし實際問題として色々の事情からこの數字通りには昂騰することなく、殊にドルの安定とともに圓價安の傾向を示すであらうから、爲替は多少下廻るものとみられるが、生糸、人絹の如きものは多少の爲替高も直に惡影響を來すべくこれに反し輸入は棉花、羊毛等は有利となり、電力會社は浮びあがるも、證券界は萎縮するであらう要するに爲替安を基準とするわが財界は爲替昂騰の趨勢をみることは惡影響を來すものとみられる

平價切下後の世界通貨影響
大藏省は比較的樂觀

【東京特電十六日發】米國の平價切下げは國內的に貨幣の純分切下げではあるが、やがては金解禁、卽ち金本位への復歸となるべく、延いて世界の通貨制度に及ぼす影響は多大であらう、弗が金本位に復して世界通貨の基準となれば、英國その他も續いて平價切下げを行ひ、フランスその他の金本位國の打擊は免れないが、米國のこの

滿鐵々道收入
本年度最高記錄

新正出廻減の機會を利用し、奥地滯貨の一掃を見た滿鐵線の出貨狀態は大豆相場の暴落に漸く不振を極め、昨年末來赤字の狀態であつたが、滿鐵ではこの特產輸送閑散を利用して石炭輸送に全力を擧げ石炭飢饉の時期になつたこの政策は見事に成功、漸次特產物の出廻り開始と共に輸送狀況も好轉し、果然去る十四日の滿鐵線貨物發送噸數は七萬餘噸に達し、鐵道收入は五十一萬二千餘圓といふ本年度の最高記錄を生むに至つた、なほ從來の記錄は昨年十二月二十八日の五十一萬圓である

市場の打診に大野原氏を招聘
內地は素晴らしい景氣と
十六日歸連の岡野助役語る

中央卸賣市場の市場長の詮衡、並びに紀州の柑橘組合と出貨協定に關し種々打合中であつた大連市助役岡野勇氏は三週間ぶりで、十六日入港あめりか丸で歸任したが船中語る

內地における一流都市の市場制について種々視察して來た、そして日本における中央市場の權威として知られてゐる大野勇氏に賴んで取敢ず大連の市場を打診して貰ふ事に依賴して來た、或ひは大野氏にはそのまゝ居据つて貰ふ樣な事になるかも知れない、同氏は日本における最も優秀を誇る京都の中央市場の開設者として知られてゐるが、本月末か來月の初めに來るだらう只各地の中央市場を見て廻つて感じた事は一樣に發達の過程を辿つてゐる事でしかも各地それ〴〵その土地柄によつて制度その他に相違があるのを面白く見て來た、今年は百萬梱を目指して豫想されてゐた蜜柑が、豫期に反して少かつたが、理由をたづれると今年は鮮鐵が運賃をウンと廉くしたのですつかりあちらにやられたが、來年はこの點充分考慮して滿鐵邊りにも奥地向けに關しては更に何とか考へて頂きたいと思つた、一般に景氣は素晴らしい、殊に大阪などは港外沖待船で大した景況ぶりであつた

米國平價切下入報で錢鈔市場活躍
鈔票百二十圓關門突破

大連錢鈔市場の鈔票は初立會以來米國のインフレと銀塊高につれ强調を辿りつゝあつたが、十五日後場米國の平價切下げ氣運濃厚なりとの情報を入れ騰勢加はり、更に十六日前場に至り海外市況は倫敦銀塊四分の一高、紐育銀塊八分三高、孟買銀塊八分の五高、スチール株暴騰を首め諸物價高を入れ、上海市場も又滙水百十五圓臺と强調を入れ、人氣益々强硬を加へ、前日より九十錢高の百二十圓大臺に乘せとなり、高値は一圓三十錢高の百二十圓八十錢と新値をみせ、商內活況を呈し前場九百三十萬圓の手合せあり、先行なほ高見越し濃厚な人氣であつた

油房助成金交付請願提案か
大豆消化の獎勵として

豐富なる大豆を消化する方法として、油房に助成金を交付し增產獎勵を行ひ、これによつて豆粕、豆油の値段を低落せしめ、油房生產品の需要增加を圖ることが關係方面で考慮されてゐるが、十六日午後三時半より大連商議において去る十二日新京に開催の官民懇談會に於ける特產暴落對策その他に關し、該會に出席した高田會頭よりの報告があるので、その際大連油房聯合會長本多兵一氏から、大豆消化のための油房助成金交付の件に關し意見を開陳し、その結果によつて滿洲國政府當局に請願の方法を執ることになる模樣である、右に關し本多氏は語る

まだ何も會員との間に協議したわけではないが、幸ひ本日大連商議で高田會頭からの官民懇談會の報告があるから、先づそれを聽いた上油房助成金交付に關する意見を述べたいと思つてゐる

北滿の穀倉を視察して
大豆の値下りに
考究さるゝ對策の數々（二）
運賃引下げ、國幣のインフレ等々

以上が數へられるそれ等の原因ではあるが、それ〴〵の說には各々の理があり從つて以上の諸說總てを出廻不振の諸原因と見るべきが至當であるが、今や最もやかましく論じられてゐるところの大豆相場値下りの現狀について述べることにする、一昨年十二月における齊北線泰安の大豆相場は一プード五十四、五錢を唱へたが昨年末は齊北線における運賃割引が發表せられたにも拘らず、泰安、克山三十三錢、訥河三十四錢、更に本年一月十日では三十錢といふ安値を唱へ、しかも大連方面は逆鞘となつてハルピン大連との逆鞘は昨年末一圓四、五十錢に止まつてゐたものが現在では四圓四、五十錢の逆鞘現象を生んでしまつたのであつた、しからばこの安値相場は何時まで續くか、かつまたこれ以上更に下るかの問題が起つてくるのであるが、これに就ては各方面共大體これを以て底と見てをり、いま一ケ月の辛抱と觀測してゐる模樣である

◇

然し問題は果して相場が立直るとしてもどの程度までに立直るか、かつ、どの程度まで北滿大豆を出しつくせるかの點にあるのであつて多少重複を來すがこの點について說明をつゞけて行く、北滿大豆の値下り、それには既報の如く國幣高、歐洲市場の飽和狀態、大連との逆鞘等があげられて居り、更に豐年飢饉の宣傳が惡く种いて相場たゝかれ、かつ歐洲において昨年度相場までの値上りは到底期待ない問題であるだけにこの地元消費增加税は相當有力に支持されてゐるのであるが、これの必然的結果として卽ち今や政策上の大豆相場の釣上策が各方面で眞劍に考究されてゐるのである、大豆の代用品である落花生が前年度に比し三割五分方の値下りを示したことも見逃せないその原因と見ることが出來るのである、從つて今後これ等の諸原因の解消或ひは緩和に伴つて相場も漸次上向きとなり、出廻りも旺盛に向ふものと見るべく、卽ち拉濱線の運賃も既に發表され、共同販賣會の實體もはつきりした今日歐洲における市場の狀勢に從つて今後の相當の出廻りを期待出來るのであるが、本年度の歐洲の需要を百三十萬噸前後と見て既に昨年中に六十萬噸を送り、本年一月中の積出十八萬噸も既に準備の在貨で事足る今日の狀勢からして既報の如く地元消費の增加が豫想され、かつ時期遲れの關係から鐵道沿線奥地の農民で明年度まで持越を行ふものも相當にあるのではなからうかとの觀測が行はれてゐるのである、殊に大豆相場の値上りは單に歐洲市場の好轉のみでは期待出來ず、値下りの原因には國幣の高値その他種々の原因も舉げられてをり、昨年

◇

大豆相場の釣上策として先づ實行された事柄は共同販賣會の設立であるが、これに關しては既に度々論ぜられた問題であるためこれを詳述せず、唯本制度も主旨としては全く理想的なものと見るべきであるが、實際問題としては今後の運用如何によつてその效果の程度が相當左右されるものであり、かつどの程度まで積極的に活動することによつて一般特產商との關係を圓滿に保ち得るやの點にも多大の技術的苦心の存してゐることを記しておく、次ぎに釣上策として當然上される問題は輸送費卽ち鐵道運賃の値下げである、そしてこれは極めて小部分的ではあるが昨年末濱北線の運賃値下げとなつて現はれたのであつた、そしてその結果はどうであつたかと見るのに、この運賃値下げによる半分以上の利益は大連の商人によつて占められる結果となつた、卽ち半分以上を大連の相場でたゝかれ、現地では三、四錢の値上りを示したに過ぎなかつた、然し人々は假令三錢としても農民には多少の恩惠を與へたものである以上、今後もドシ〳〵値下げを敢行せしめる可きだと言ふかも知れぬが、滿洲の今後の鐵道經營が獨占事業とはいふもの、決して樂觀を許すもので ないことは周知の事實で、鐵道運賃の値下げは鐵道經營者にとつては相當大きな犧牲である以上、今後これに積極的な値下げを要求することは結局實行不可能のことであり、かつその結果が商人に最も多く利するものである以上、これまたその値下げの限度は極めて小範圍に限られるべきことが當然と言はねばならず、しかも現在の北滿大豆の相場は鐵道運賃によつて左右されるべく餘りにも不況のドン底にあることはこれまた一面これのみによることの不可能であることを如實に示してゐるものとも言ふべきであらう

拉濱線に對抗北鐵割引

【ハルビン十六日發國通】北鐵蘇聯側首腦部は拉濱線及馬車輸送に對抗し、輸出入貨物の吸收策として外商に對し運賃の秘密割引を實施せんとしてゐる

◇…アメリカの平價切下げもいよ〳〵事實になりさうだ、ルーズヴエルト大統領は特別教書を議會に送つて、切下げの目的を聲明してその實行を促した、當然の結果として問題視されるのは各國經濟界への影響だ。

◇…これに對しわが大藏省當局は割合靜觀の態度を執つてゐる、要は切下げの限度如何で、もし四割に止めるなら大したことも

國幣州內流通の場合錢鈔上場を要請
十六日評議員會開催

大連錢鈔取引人組合では昨年來關東州內に國幣流通氣運濃厚となりつゝあるに鑑み、さきに評議員會の決議として右流通の場合錢鈔市場に國幣上場方を取引所當局に對し口頭を以て要請したが更に最近に至りては州內國幣流通も必至の事實で只時日の問題とみらるゝに至つたので、十六日午後三時半から評議員會を開きいよ〳〵州內國幣流通が決定した場合においてはこれが上場を再要請すべく協議することゝなつた、尙は同評議員會においては錢鈔市場前場立會を三十分延長する件及び新規取引人出願者二名に關する件も附議する筈であるさ

ないが、五割だつたら對米爲替も三十八弗臺に騰貴して自然わが輸出貿易に打擊を與へる、先づ以て對策の決定は切下げ案の具體化後であらう。

◇…爲替管理法の實施がどんなに錢鈔市場を寂れさしたかは一般周知のことだが、取りわけ奉天取引所では、門前雀羅を張らんばかりの不振に、トウ〳〵しびれを切らして取締緩和方を長官に請願に及んだ、大連でも市場繁榮の一策として國幣上場要請を協議してる、こゝ許受難の錢鈔市場が苦惱の態を認識さすべし。

大・豆・續・騰
賣物薄で買戻し
前日に比し七錢方昂騰

頃來騰勢に轉じて來た大連特產市場に於ては十六日前場銀價は百二十圓臺を突破し、續騰を辿つたので、軟化を豫期されたに拘らず、大豆は賣物薄の折柄、油房筋の買進みて材料とならず昨場に比して七錢見當の昂騰を呈した、豆粕、豆油も買人氣は一服の有樣だが、大豆高に伴つて昂騰を示し、高粱も奥地筋の買で昂騰を呈した、先安を見越して一齊に賣放つてゐた奥地筋が最近の出廻り薄に狼狽して盛んに買戻してゐることは事實であつて折柄の賣物薄と相俟ち市況はヂリ高を辿つてゐる

市場電報（十六日）

銀塊及爲替

銘柄	相場
倫敦銀塊	廿八片十六分ノ一二
同　先物	十八片四分ノ三
紐育銀塊	五十四仙〇分ノ〇
孟買銀塊	五十四留比十六分ノ三
スチール	三十三弗二分ノ一
アナコンダ	十五弗八分ノ三
英米爲替	五弗十五仙四分ノ三
米日爲替	三十弗七十五仙
米支爲替	三十五弗二十五仙

神戸日米

回	相場
第一回	三十弗八分ノ五
第二回	三十弗八分ノ五
第三回	三十弗八分ノ五

棉花（米棉）

限月	相場
現物	一二仙六五
一月	一二仙三四
三月	一二仙四〇
五月	一二仙五四
七月	一二仙七〇
十月	一二仙九一
十二月	一三仙〇五

東京株式・東京期米・大阪期米・神戸期米・大阪株式・大阪綿糸・大阪三品・横濱生糸・印度麻袋・爲替相場・上海標金・手形交換高

[illegible]

市況（十六日）

特產
大豆昂騰
油房筋買進み

今朝の定期は大豆は油房筋の買進みに銀高も利かず昂騰を辿り豆粕豆油は大豆高に伴れて昂騰を示し高粱は奥地筋の買に昂騰を呈した

◇定期前場（寄付）

▲大豆（昂騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	三三一〇	三三二〇	三三一〇	三三二〇
二月末	三三八〇	三四〇〇	三三八〇	三四〇〇
三月末	三四一〇	三四三〇	三四一〇	三四三〇
四月末	三四七〇	三四九〇	三四七〇	三四九〇
五月末	三四九〇	三五一〇	三四九〇	三五一〇

出來高　二百四十車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	一一〇〇	一一一五	一一〇〇	一一一五
四月限	一一一〇	一一二〇	一一〇五	一一二〇
五月限	一一一〇	一一一〇	一一一〇	一一一〇

出來高　三萬五千枚

▲豆油（昂騰）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	九一〇	九二〇	九一〇	九二〇
五月限	九一〇	九一五	九一〇	九一五

出來高　四千箱

▲高粱（昂騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	一八四〇	一八五〇	一八四〇	一八五〇

◇現物前場（銀建）

品目	寄付	大引
混保大豆（袋込）	三三一〇	三四〇〇
普通大豆（袋込）	三三一五〇	三三一〇

出來高　二百車

豆粕　一〇九五　一一一〇

出來高　十車　一萬枚

▲包米（出來不申）

限月				
二月末	一八〇	一八〇	一八〇	一八〇
三月末	一九〇〇	一九〇〇	一九〇〇	一九〇〇
四月末	一九四〇	一九四〇	一九三〇	一九三〇
五月末	一九四〇	一九五〇	一九四〇	一九五〇

出來高　八十九車

豆

漸く騰勢に轉じた市場はけさ大豆は賣物薄の折柄油房筋の買進みで銀價の續騰も材料とならず七錢方の昂騰を辿つた▲豆粕はさして買氣はないが大豆高を移して堅調を示し、豆油も共に昂騰、高粱は奥地筋の買氣ありて昂騰を辿つた▲現物大豆は三菱、日清、豐年三五、油房一六五で二百車の手合▲輸出筋の買は現先共に衰へたが賣物薄の折柄奥地筋の買戻しで自然的に場面は騰勢を示してゐる▲大豆消化の一方法として油房關係者から油房への助成金交附を滿洲國に出願する氣配がみえてきた

銀

昨日後場米國の平價切下げ說を入れて九圓五十錢と昂騰をみせた機先▲末日入報の海外市況は銀塊を首めスチール株及び諸物價共一齊高を入れ▲いよ〳〵平價切下げ說濃厚となり鈔票は百二十圓關門突破をみせた▲米國がいよ〳〵平價切下げを行ふかどうか疑問であるが當市としては人氣ます〳〵硬化の折柄未だ上値を逐ひさうな氣配である

株

大阪諸株はボンヤリ東新は三圓臺の軟り寄つたが引は一圓臺と引緩み▲當市は五品滿鐵に買氣ありいづれも二三十錢高と引締つた▲米國の平價切下げ說が傳はつてゐるがもし之れが實現したとしての株式に對する影響については判斷區々で氣迷ひの態である果して米國が他の金輸出禁止國に魁けして平價切下げを斷行するや否や疑問であるが若し斷行すれば直前の影響は對米爲替高から株式には惡いとみるのが至當であらう

前場

北濱定期の前場寄は大株二十錢高、鐘紡二十錢安、新五十錢安、引は保合、東新の東新は八十錢高の三圓臺、たが引は一圓臺と軟弱を入れ、も寄九十錢高引一圓安、五品三十錢高、滿鐵新二三十錢高を付けた

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
東新（寄）	一七三〇	[illegible]
東新（引）	[illegible]	[illegible]
五品（寄）	二二五二	[illegible]
五品（中）	二二五二	[illegible]
五品（引）	二二五三	[illegible]

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値
五品	二二五一	二二五二	[illegible]
電々	一三一	一三一	[illegible]
大新	一三九五	一三九八	[illegible]
東新	一七三八	一七三八	[illegible]

滿鐵株（軟り）

▲東短前場　滿鐵新株　六十二圓
▲大阪短期　滿鐵舊株　六十三圓八十[illegible]

◇鞘取引

銘柄		
鐘新	一三三	一三三
滿鐵新	六三〇	六三〇
日産	一	一三三

代行二四七、商取一五六、鐵二新一五九、安取六〇、連精糧五〇、東拓新一〇、正隆舊二八五、二九〇、新一四五、正隆二新七三、銀舊二八〇、滿銀丙七三、土地四〇、郊外土地七三、連火災一二五

○爲替及受渡日歩

定期前場（寄付）

銘柄		
五品	二二〇	一七〇
新豆	一六五	一〇
新鈔	一六五	一〇
錢新	一三〇	一〇
大新	一二〇	一〇
東新	三二〇	一〇
鐘新	一三〇	一
滿鐵新	六〇〇	一一〇
日産	一三三	一一〇
電々	一三五	六〇

株式出來高（十五日）

定期	[illegible]	
延期	二、一七	
鞘取	二、六四	
合計	一、三七	
早渡	八〇、三	
金額	[illegible]	

定期喰合高（十五日帳入）

品目	前日	較對比
大豆	三五〇三車	六七車印減
高粱	一一八〇車	六車
豆粕	三二一二千枚	一八千枚
豆油	二一九五百箱	六〇百箱

豆粕生産高（十六日）　六三、〇〇〇枚　二〇軒

品目			
豆油	九一五	九三〇	
出來高	二千五百箱		
高粱	一八〇〇	一八〇〇	
出來高	六車		
包米	二〇五〇	二〇五〇	
出來高	二車		

錢鈔
海外材料高で鈔票暴騰

海外情報は倫敦銀塊現物先物四分一高、紐育銀塊八分三高、孟買八分五高、米英クロス六仙四分一高

商品
麻袋引締り
綿糸區々

●麻袋　產地爲替八分一高、爲替四分一安と軟化、地場鈔票暴騰等の好感もあり共强含み商狀となつた

銘柄	約定期	値段
鐵筋	二月限	三七五
同	三月限	三七一

出來高　十二萬枚

●綿糸　米棉四十ポイント高、騰午ら米日爲替三十八高と阪三品は寄高引安の區々、當市はマバラ買で相當手合

銘柄	約定期	値段
福助	四月限	二〇一八
同	五月限	一九九八
同	同	一九七五
同	六月限	一九六七

出來高　八十梱

上海爲替情報

【上海十六日發】英米クロスは、アメリカの產金買に値段報ありとし爲標金下放れても昊倍洞、福昌の買に反[illegible]

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價　一部賣 金五錢　一ケ月 金一圓二十錢　郵稅 金十五錢
廣告料　普通一行 金一圓三十錢　特別一行 金二圓六十錢　場所指定 二割以上加算

發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社 滿洲日報社
振替口座大連六〇番

アメリカ平價切下げ斷行せば

ル大統領の教書に金ブロックの牙城は搖ぐ

英も貿易打擊を憂慮

【ロンドン十五日發國通】ル大統領の教書が當地に達したのは夕刻だつたので直接市場には大きな反響は無かつたが愈々議會の協贊を經て六割の平價切下げを斷行せば英佛兩國は貿易上頗る不利となるは明かで殊に金ブロックの牙城を固守する佛政府の如き遂に金本位停止の已む無きに至るも知れぬと見られてゐる

教書は大歡迎

【ワシントン十五日發國通】平價切下教書は商品市場に大好感を持たれ諸市場は初め先高見越から買物輻湊その後多額の利喰も現はれたが相場少し下押すと買物再び擡頭、これを消化し殊に國內新產金買上相場が三十四弗四十五と一擧三十九仙方大幅引上發表されるに及びこれに刺戟され買物一段活氣を帶ぶ

なほ從來金相場は復興金融會社より發表されてゐたが今後財務省が發表することになつた

【ニューヨーク十五日發國通】ル大統領の平價切下げ教書は弗貨の金純分四割乃至六割切下げを勸告せりとはいへ急進的なインフレーション論者は若干失望を禁じ得ないもの、如くである、蓋し大統領の不換紙幣の濫發に對する反對態度には依然何等變更は見られないからである、又一方銀關係の思惑筋は金銀複本位制に就いても少し明確な聲明が欲しかつたといつてゐる、併し大多數の財界人の意見は次の點に一致してゐる、卽ち大統領の通貨政策は從來財界を壓してゐたが不安を一掃し資金の商工界流入を促進する結果とならう、而して弗價の實際の安定は未だしとはいへ政府の尨大なる復興計畫資金調達途上の最大の障碍となつてゐた不安人氣は大部分を解消せしめられると見よくこれが結果として政府公債の市價安定も齎さるゝに違ひないといふのである

金貨退藏禁止令

財務長官より新に發布

【ワシントン十五日發國通】財務長官は本日新金貨退藏禁止令を發布した右は金貨證券所有者は來る十七日午後十二時迄に同證券を財務省に還附すべし、右期限後は當人所有の通貨を政府に沒收すべしとの內容を有し尙證券に限らず凡ゆる金貨金塊の還附期限を十七日夜十二時と定めてゐるがこれはさきのル大統領教書と關聯せるものと見らる

北鐵讓渡東京交涉

八千萬圓提供

滿洲國側の讓步價格

【東京十六日發國通】再開される北鐵交涉においてはソ側も讓渡價格を紙幣圓に基き新に數字を提議し來る模樣であるが、一方滿洲國側に於ては今日まで五千萬圓を以て最も合理的値段となして來たが北鐵從業員の退職資金その他も相當考慮に入れて八千萬圓位までは政治的讓步の餘地あるもの、如くであつて要するに交涉の成否は一に兩者の政治的互讓にかゝつてゐる

留換算率

露領漁區入札參加策

【東京特電十六日發】浦鹽の極東漁業廳が漁區租借納入銀行たる同地ゴスバンク支店をして日本の露領漁業者に對し提言せしめた昭和六年四月の幣原、トロヤノフスキー協定（アコ社債額面一留日貨三十二錢五厘替）當時に比し日貨の對外爲替低落を理由に漁區租借料の日貨對留換算率を七十五錢に引上方要求した事については事兩國政府間の問題で殊に今年上期分四百二十九萬八千五百二十五留は三十二錢五厘替で日貨百三十一萬九千五百圓を納入濟でもあり、當業者の直接關知すべき問題に非ずとして一蹴し一方外務當局に於てもソ側の眞意を究めた上で適當な對策を講ずる筈であるがソウエート政府からは正式提議がないので積極的に外務省からソ政府に抗議しないにしても來る二月二十日の今年度漁區入札を控へて何等かの對策を講ずべく目下研究中である

漁區競賣に際しては入札參加へは入札價額の中額を保證金としてゴスバンクに供託することになつてゐるから其の場合ゴスバンクは再び換算問題をむしかへすであらう事が豫想され、之がため競賣執行に紛糾を釀す恐れなしとしない、然し今回の競賣はさきの廣田、カラハン漁區安定に關する協定により主力漁區と見るべきものは殆どないから右の事情で競賣執行に問題が起きても今年の出漁には別段支障を來すことはないから當業者としては既定の方針で押切る事に肚を極めてゐるが、この成行は重視されてゐる

滿洲國稅關

近く最後的決定

【新京十六日發國通】滿洲國稅關の北鮮羅津、淸津設置問題は駐滿大使館、朝鮮總督府及び滿洲國政府の間に昨年來折衝が續けられたが、最初滿洲國海港關稅進出に對し難色があつた朝鮮總督府側も內鮮交通機關の圓滑を期する見地より大體においてこれを容認するに至り、近く最後的決定を見る事となつた、滿洲國政府では右正式協定成立を待ち羅津、淸津稅關設置準備に着手する豫定で、兩稅關の設置と共に現在の圖們並びに龍井村稅關は分關となる事に決定した

張學良と語る（下）

蔣介石のファッショ政治に學良は重大な役割を勤めん

上海特派員　日森虎雄

學良の歸國は碼頭の淋しい歡迎振りに反映された通り、民衆は彼の歸來にあまり關心をもつてゐないことは確である、だが民衆の一時的感情の興奮は必ずしも、その人の將來の運命を決定するものではない、宋子文や、馬占山等の歸國は大した人氣であつたが、國民的熱烈な歡迎裡に有頂天になつた宋や馬は、歸國して間もなく或は失脚し或はその存在すら忘れられてしまつてゐる、されば一時的な人氣問題に對しては學良自身も馬鹿にしてゐることゝ思はれるが、さて學良の歸國は豫想される一九三四年の大混亂に對して如何なる重要性をもつてあらうか、時勢は英雄を沒落させたり、英雄を作つたりするから、一九三四年の全局勢に對する見通しをつけることが學良の將來を豫想する上に最も必要な試みであらうと思はれる

×

甚だ勝手な云ひ草かも知れないが、一九三四年は蔣介石覇權を中心とするファッショ政治の發展時代といへるであらう、財政經濟の破綻、共產軍の猛火の如き發展、國民黨の黨禁たる「黨內有派」の發展、延いて「黨外存黨」の發展、帝國主義侵略の積極化等々の凡ゆる事情は必然に蔣介石覇權のファッショ的政治の發展を促進するに至ると思はれる

×

豫想される一九三四年の大混亂といふのは、斯かる要因によつて爆發展開されるであらうが、而してかゝる重大なる時期を控へる今日においては宋子文や孫科などの人物は既に必要な存在ではない、今に時めく汪精衞一派と雖も、ファッショ陣營の薄弱なる時期においてこそ蔣介石覇權に取つて相當の利用價値を有したもの、ファッシスト政治發展の段階が進むに連れて寧ろ邪魔もの扱ひにされるであらう、されば蔣介石覇權のファッシスト的政治が發展の段階に巨步を踏み延ばさんとする今日においては果して如何なる人物が重要であるかといふことになつて來る、わかり易くいへば蔣介石がファッシスト政治を遂行する上に如何なる人物を最も必要とするかといふことである

×

由來中華民國には英雄豪傑の士多く、少くとも一省一區域に覇を稱へる軍閥政治家は殆んど例外なしに天下を取りたがる、古い時代は言はずもがな現に山東の韓復榘、福建の陳銘樞、西南の胡漢民並に陳濟棠、湖南の何鍵、西北の馮玉祥、閻錫山等々の何れも狙ふ所のものは中原の鹿である、彼等は表面こそ中央政府を擁護すると云ひ、蔣先生の意に從ふと誓ひながら、陰では常に蔣介石覇權の顚覆を謀り中央政權の乘取りを策してゐる孟子の所謂「萬乘の國その君を弑する者は必ず千乘の家」式である、それがまた封建軍閥政客の本領でもあるのだ、茲に只獨り張學良あり、彼は嘗つて東四省の領首でありながら、猶且つ乃父の遺志に反してまで中央に歸順し、蔣介石と協力するに至つたのである、當時の諸情勢がこれを然らしめたといへばそれまでゝあるが、學良の中央歸順は閻錫山や馮玉祥の中央歸順と異つて、少くとも誠意と信念によつて行はれたのである

×

爾來蔣介石と張學良の關係は軍事的には長と副、政治的には首と領、個人的には莫逆の親友であつた、その間兩雄の關係は極めて密接を保ち、熱河事變によつて學良が愈々最後のドタンバに臨んだ時など蔣は南昌から飛行機を北平に飛ばして學良を慰留し、次いで學良がいよ／＼下野の已むなきに至るや、蔣は學良を上海に呼びよせ將來を約してイタリーへ派遣したのである、斯くの如く蔣介石は學良をあくまで見棄てず、ヨリ強く再起さすべくイタリー、ファッシヨの親玉ムッソリーニの弟子入りをなさしめたのであつた、其後八ケ月を經て、蔣介石がいよ／＼ファッシスト政治を露骨に行はうといふ一九三四年の年頭に當り、彼は大いに健康を回復しウンと本場仕込のファッシスト學を修めて歸來したのであるが、この位說明すれば、學良の近き將來における活躍舞臺は略見當がつくであらう

×

八ケ月前の學良は天下をしくじり、身を持ちくづし、而も日本人に對しては鱶子育ちの如くひがんでゐたが、今日の學良は天下に望みを有し、健康回復し、日本人も親むべしといふ鄰人のやうな態りかたであるが、かゝる意味において學良の歐洲紀行は彼のため何よりの藥であつたといへやう、世界漫遊をする者は往々生意氣になりがちであるが、學良は名の通り「良を學んで」歸つて來たのである、だがそこにはアヘンをやめさして學問させた蔣介石の好意と努力を忘れてはならないであらう

×

最後につけ加へて置きたいのは帝國主義諸國におけるファッシズムは排外を以つて特徵とするのであるが、中國に發達するであらう所のファッシト政治は排外をやらないことが特徵である、故に學良が歸つて排日をやるであらうと考へるのは取越苦勞であつて、また中國ファッショの特徵を知らないものがいふことである（一月八日）

十九路軍損害

【厦門十五日發國通】十三日陳銘樞、蔡廷楷等は福州から飛行機で泉州に飛んだが今回の戰鬪で十九路軍の損失は耽繼周の全部隊殆ど全滅し沈光漢部隊、區壽年部隊は夫々半滅、毛維壽、張燚兩部隊は殆ど一兵も損ぜなかつた模樣である

剿匪總司令

【北平特電十五日發】蔣介石氏は對內外關係から張學良を河南、安徽、湖北三省剿匪總司令に任命し自己の江西省における共產軍討伐と並行してコムミンテルンルートの打開をはかるべく張學良を漢口に据ゑる肚で學良と會見後、具體的に決定することゝなつた、この場合舊東北軍は一部京漢線に移動することゝなるので移駐反對の舊東北軍將領等は寄々協議中であるが、これが對策如何は近く表面に現れるものとみらる

舊東北軍將領

鮑毓麟氏推挽

勢力回復策

【天津十六日發國通】學良歸國を機會に舊東北軍將領は河北に於けるその勢力を挽回すべく盛んに運動中であつたが最近愈々表面化し第一步として前北平公安局長鮑毓麟の北平公安局長復歸を畫し黃郛に宛て舊東北軍々長連名で鮑を北平公安局長に復任若し不可能なれば青島市長にても就職させられたしとの要求をなした

張學良が北支で國社黨を組織

蔣と提携し愛國運動

【北平特電十六日發】張學良はドイツ、イタリー等の愛國運動に大いに感ずるところあり今回北支に國社黨を組織して蔣介石氏の藍衣社と密接に提攜して愛國運動に沒頭する模樣である

英米の陸戰隊

福州に上陸

【福州十五日發國通】十四日英國海軍陸戰隊約五十名及び米國海軍陸戰隊約三十名が福州に上陸した引續き軍艦の增援をまつて陸戰隊の增加を見る豫定であるが不安に脅かされてゐた外人居留民は非常によろこんでゐる

チエッコ國も

蘇聯承認か

【ハルビン特電十六日發】チエッコ・スロウヴアキヤはソ聯邦隣接國の中で頑としてソ聯邦を承認しない唯一の國であるが、同國においては最近の國際情勢に鑑みソ聯邦承認運動がしかも公然と擡頭するに至つた、卽ち國民解放同盟及び國民兵協會（以上兩團體は外相ベネシュの指導下にある）主催の下にソ聯邦承認促進大會が開催され各經濟團體代表者の外、ベネシュ派の下院議員數名贊成演說をなしソ聯邦卽時承認並に通商條約締結實現の決議を採擇した

右大會と同時に新聞雜誌もソ聯邦承認問題を取扱ふに至り、殊に從來反ソウエートの青年農民機關紙「プラズダ」は左の如く論ずるに至つたことは注目されてゐる

ソ聯邦と正常の國交を開始するとせば我國は政治、經濟上のみでなく、文化的方面にも多大の利益を得るであらう、ソ聯邦の文化は革命以來新しき道を開拓した過去十六年間にソ聯邦の文化が如何なる發展を爲したかといふ事について我々は驚くべき程無知である、國交開始に努力すべきはソ聯邦の側にあるのでなく我々の側にある、一億六千萬の人口を有するソ聯は我々を必要とはしない、しかし我々は將來ソ聯邦を必要とする時機が到來するであらう

奉天市民館

建設計畫

經費五十萬圓で

【奉天特電十六日發】大奉天が五十萬の人口を包容することは遠いことではない、邦人の居住者十萬實現も亦近い將來に來るであらうとの意向から日滿實業懇談會の人々の間に大都市の市民の會合するめることのできる大ホールを建設する必要ありとて十二日の會合で意見一致し、各自これが實現に努力することの申合せをなしたがその豫定敷地としては商埠地の苗圃が約四萬坪あり、それを拂下げられ五十萬圓の資金をもつて市民館を建設しやうといふことになり日滿實業懇談會の會員が中心となり目下計畫を進めつゝあるが、奉天に特別市制を實施することになれば當然その種の市民館が必要であると各方面でも大いに贊成し實現に力めつゝあり

對露漁網輸出

統制方法協議

【東京特電十六日發】對露輸出組合では客年十二月商工省に認可申請中であつた對ソ聯邦仕向けロープ類の輸出統制に關する部會設置の件がこゝ一兩日中に認可される運びとなつたので同商品の輸出に密接な關係を有する漁網類の輸出商談季節に向つたので十七日午後一時麴町區內幸町の組合事務所で既存の統制機關なる漁網部會との合同委員會を開催し、左記事項につき兩部會共通の利害を考慮して對策を協議成案を得た上兩部會關係當業者の承認を求めて實行に移すことになつた

一、部會規程の運用方法及當業者間の連絡に關する件
一、輸出値段決定方法に關する件
一、駐日ソ聯通商部との引合方法に關する件
一、註文引受の配分比率、讓渡、貸付、當業者間の決濟等に關する實行細則決定の件

尚ほ一昨年と昨年の二ケ年間はソ側の對日漁網買付が急激に減退したところへ昨年夏カムチヤツカ西海岸一帶に亘る稀有の大時化に遭遇せるソ聯漁業機關は多量の漁網類を流失せる實情及び最近ソ聯漁業部は空鑵の大量引合を日本當業者に發して早くも今年度漁業計畫を示した事實に徵しても今年は此の方面は相當の註文があるものゝ如く觀測されてゐる

平價切下げ教書

ル大統領より議會送達に決定

【ワシントン十四日發國通】ル大統領は明十五日聯邦準備銀行の金を財務省に集中したる上弗の平價切下げを行ふべき件に關する教書を議會に送ることに決定した

【東京特電十五日發】ワシントン來電に依ればル大統領は十四日上下兩院の財政專門家をホワイトハウスに招待し通貨制度の全面的改訂に關し隔意なき意見交換を行つた、主として金國有問題と銀を準備として紙幣發行問題を中心に行はれたが兩政策とも經濟界回復のためには不可避的であるとの意見が多數を占めた如く、右會議の結果大統領は近く議會に教書を發し貨幣制度改正法案審議を希望すると信ぜらる、これは平價切下げに出る前提と見られてゐる

株界には

影響薄

【東京十六日發國通】米大統領の平價切下げ教書は我が株界に對し未だ影響薄で、產金株が四圓、電力株が二圓程度昂騰した外は全般的には一、二圓高の程度で一般に氣迷ひ狀況、爲替も寄付三十弗二分の一で氣配強調である

わが大藏省直に對策立法考究

金保有特別會計設置

【東京十六日發國通】米國の平價切下げ物價吊上げ政策の進行につれ我國としても金政策、通貨政策物價政策等の確立が愈々急務とされて來たので大藏當局ではその第一着手として金の國內保有に關する法律案を今議會に提出すべく目下頻に審議中であるがその骨子は金の買上げを行ふため特別會計を設置し一定額を限度に日銀より借入金を買上げ國內にこれを保有しその保管は日銀をして行はしむるものであるが平價切下げ問題に關聯してゐるので藏相も愼重なる態度をとつてゐる

四割切下げか

【東京十五日發國通】米國政府の平價切下げに關し十五日三井物產入電に依れば米國政府は平價四割の切下げを斷行せんとする模樣で右に關し大藏當局では之れが斷行の曉は我對米爲替は三十七、八弗まで回復するだらうと觀測して居る

新線を加へて自動車營業

鐵路總局着々伸長

鐵路總局ではかねて滿洲國政府の委託を受け滿洲の地方產業開發に重要な道路と認められる諸線に旅客貨物双方の自動車營業をなす事となり既に朝陽—承德、朝陽—赤峰間に本營業を開始し赤峰—承德敦化—海林間には假營業を開始してゐるが十五日からは更に三線に新營業を開始するほか八年度（三月末日）中に總局において經營すべき自動車營業は左の十線に決定を見た、而して以上の諸線は滿洲國が地方開發に最も力を注いでゐる代表的路線であるため總局としてもあらゆる犧牲を拂つても今後の運行の萬全を期することになつて居り從つてこれの營業開始は滿洲鐵道網の完成と共にこれを補助すべき自動車網の第一期完成と見るべく今後の活躍は各方面から期待されてゐる（括弧內は正式營業開始の豫定日）

赤峰承德線（一月十五日）
ハルビン同江線（一月十五日）
安東城子疃線（一月十五日）
山城鎭通化線（一月廿日）
敦化海林線（一月廿日）
新京扶餘線（二月一日）
訥河黑河線（二月一日）
奉天撫順線（三月一日）
新京吉林線（三月一日）
洮南索倫線（三月一日）

社說

脆く倒れた福建政府

福建人民政府は倒れた。此の政府の無力なるは吾人の當初に於て論述した所であつた。敗れた原因も、當時此の政府の弱點として吾人の指摘した所のものに外ならぬ。即ち確實な中心なくして、各派の寄合である事、財政の不足なこと、軍備として恃んでゐる第十九路軍が必ずしも恃むに足るべき素質を有せざる事、海軍、空軍の劣勢並にその主張が徒らに革命を唱へて國民黨打破を叫ぶも、その政治的宣言及び政綱は、共產主義と國家社會主義とを搗き交ぜたもので、どちらにも就かぬ鵺的のもの、隨つて人心を惹きつけるに足らぬ事等である。殊に住民の多くは共產主義を好まず、且つ土地の共產化の爲めに、日本との面倒を生ずるを好まぬなどの關係もあつた。

◇

此の運動は革命といふも、それは表面だけで、實際は單なる反蔣運動に過ぎない。寧ろ陳銘樞、陳友仁等の個人的利權を目的にするに過ぎないことは、吾人の初めから指摘した通りで、時日經過と共にその本性を暴露して來た。個人の爲めに犧牲になるは如何に支那人と雖も好まぬ所であつて、敗因はそこに伏す。殊に無雜な分子の味方同士に足並が揃はなくなつたのが、直接の敗因である。而してこれを全般的に見るに、彼等には始終を通じて常に必勝の謀略がなかつた。一時共產主義に傾いたのは、たゞ共產黨に利用されたに止まり、人民政府自身は人民に嫌はれる原因になつた。中央が空軍、海軍に優勢なるを知りながら之れに備ふる暇がなかつた。南京政府とは死戰を必要となすは當然なるに、廣東の政府並に廣西派の軍將と結ぶ能はなかつた。遠く北支に手を伸ばして反蔣空氣を煽らんとした如きは、全然北支の情勢に通ぜざるを示す。

◇

蔣介石の方を見れば、始めより兵力的並に政治的に、自己に利あるを知りながら、兵力を以てシャニムニ押しつけず、始めに陳銘樞、陳友仁、第十九路軍等に妥協電を發して、先づその鋭鋒を挫いた。且つ一方には廣東政權に手を廻して密に諒解を求め、目の上の瘤たる胡漢民や廣西派の李宗仁、白崇禧には人を派してその所思を探査せしめた。これにより內外の情勢を察し、略既に成りて大に陸海空軍を動員し、三方より之れを挾撃し、短兵急伐、敵に足を留めさせなかつた。而して日和見連の各地の反蔣派をして蠢動するに違なからしめた。その政略、戰略共に鮮かな手際である。

◇

廣東政府は陳濟棠の主宰するものであるが、此の人は固より全支那に號令するなどの大志あるわけでもなく、それだけの人物でもない。現位地を出來るだけ長く保ちさへすればよいので、南京政府に對しても常に不卽不離の態度を執つてゐる。福建問題が起つても、福建が勝つてくれては困る。その餘勢が直ちに廣東に向つて來るからである。さりとて南京が大勝を得ても困る。同じく餘勢が廣東に及ぶからだ。今までも、廣東南京の中間福建に陳銘樞がゐてくれてよかつたので、今後も、いつまでも南京と福建とが爭つてゐてくれゝばよいと考へてゐた。そしてなるべくなら兩者共に傷けばよいといふ位の氣持しかなかつた。これは普通の支那の將領の氣持である。福建問題中は常に此の心理で動いてゐたことは時々の新聞電報を見ても分ることだ。されば餘り早く始末がついたので、面食つて、直ちに南京に對する兵備を嚴にしたとの消息もある。

◇

陳銘樞や陳友仁が敗れても、殺されるわけでなく、どこかに逃げて反蔣運動をやるだらう。第十九路軍は幾分抑制されても本體は殘るだらう。そこで此の一役は支那全體の爲めには格別の變勢を齎らさなかつた。併しながら、蔣介石は急速に討伐の功を收めたことによつて、その威力を聊か加へ、南京政府にも變動なきを期し得る。共產黨も稍勢力を加へたわけである。斯くの如くして、徐々に動かんとする形勢は、ロシア共產黨が漸く此の地に着眼して、新疆、四川、湖北、湖南、江西(此處に瑞金共產政府あり)から福建に出でんとする慾望を生じ、此處に蔣介石勢力との競爭面が展開されんとするにある。而してこれに備へんが爲めに、日英米が交錯して、此處に自衛策を講ぜんとする形勢を馴致せんとするのも更に注意すべき點たるを失はぬ。

溥儀執政を皇帝に推戴

總意を確握すべく 奉天市民大會開かる 十八日協和會主催

【奉天特電十六日發】溥儀執政皇帝推戴に關し奉天協和會では皇帝推戴の奉天市民の總意を受けいれるため十八日午後一時より同會主催の下に帝政請願市民大會を開催し請願文並に建白書を可決決定して鄭國務總理に提出することになつた

その日の行事

【新京特電十六日發】滿洲國政府では三月一日の新國是制定建國二周年記念を前に政府首腦部から成る籌備委員會を組織し更に各部門制の小委員會を開催當日の諸儀式についての準備を進めてゐるが當日の式典に關する諸經費豫算については二月三日臨時國務院會議を開催し決定を見る筈で更に執政府組織法その他の法令案は同十日の臨時國務院會議に附議し、同二十五日の臨時參議府會議の諮詢を經て決定する豫定である、而して三月一日の大典當日は先づ午前六時より新執政府敷地前順天廣場で郊祭の盛儀が莊嚴裡に舉行され次で午前九時より執政府に於いて曠古の盛儀及び教書發布が嚴肅莊嚴裡に執り行はれるが更にこの計畫を全國民に頒つべき大赦令、司法赦免令が發せられ次で二月は府……

菱刈全權動靜 滯哈二日目

【ハルビン特電十六日發】ハルビンに於ける菱刈軍司令官は十六日朝十時より郊外極樂寺前に於いて在哈皇軍の閱兵をなし十時三十五分より十一時二十分にわたり衞戍病院に病傷兵を慰問し一人々々につき經過を聽取し十一時三十分總領事館に赴き報告を聞き午後二時露滿新聞記者に會見、三時日滿倶樂部に於ける邦人官民の招待茶話會にのぞみ夜は市主催の歡迎會にのぞんだ

内において大典の儀式及び賜宴が盛大に擧行されることになつてゐる

打倒"金留"の嵐 北滿に吹き荒ぶ 北鐵運賃値下げ要求

【ハルビン特電十六日發】北鐵運賃値下げ金留廢止は今や完全に民衆の一致した輿論になり停車場前や陸橋には打倒金留のアーチを建て市中各所には布を張廻し、廿三日の民衆大會を控へて北鐵幹部打倒の氣勢を煽つてゐる、又ロシア側新聞記者、商工業者、民族協會回教徒民會の合同會議が十五日夜モデルンで開催され、夫々宣言文を朗讀し、一層油を注いだ蘇聯幹部は十二日陳情團の會見に際し、壞れた椅子その他を活動寫眞に撮つて對外宣傳に利用せんとしてゐるが、領事團側からも何等反響がないので十五日夜赤系從業員を使つて市中の布數枚を秘に破り取つたが大勢は抗し難い情勢になつたなほルディ管理局長は十五日日滿商議死回答を寄せたが例に依り不誠意極まるもので

一、十二月二十二日附覺書面は理事會に廻付したが今なほ何等指示に接してゐない

二、管理局は過去三年間に各種品目の運賃値下げを實行し近く實行すべき腹案もある

三、總ての運賃は直通運賃を基礎に批判すべきものでその一部たる北鐵運賃を滿鐵と比較し又は南線、東線と比較するは當らない

四、國幣採用については管理局長の權限にあらず

滿洲里猛運動 値下協議會開く

【滿洲里十六日發國通】當地滿洲里一般民衆間においても北鐵の搾取高率運賃には夙に頗る根強き不滿が釀成されつゝあつたが、ハルビンにおける運賃値下運動の刺戟により十五日午後五時より第一回値下促進協議會を當地商會に開催したところ席上日滿露有志四十名は交々起つて北鐵の非を鳴らし運賃値下げと國幣建等を絶叫し滿場一致を以つて値下實行に關し

一、北鐵當局に決議文手交の件

一、本運動につき在滿洲里各機關に援助を歎願の件

一、値下要求宣傳ビラ撒布の件

等を決議し今後の値下げ促進運動の實行を約し七時半盛會裡に散會したが直に翌日よりこれ等有志が先導となり先づ全市に二千餘枚の宣傳ビラを撒布し一般民衆に向ひたるに適に民衆の中心に喰込んでゐた積年の不滿と怨嗟を一時……

一業主義の統制と 産業合體の不合理 滿鐵改組案の歸結點

在東京 日笠芳太郎

現在の方策を以て滿鐵改組を行ふことは經濟的現實に卽せざるのみならず經濟的に不盾を生じ且つ不合理の結果を招く、勿論滿洲の事業に對し派生的には日本民間資本が合流せることは、三井と大倉との共同に成る奉天造兵所について見るべく、又硫安、石油、自動車等の諸會社は各關係者の投資を實現してゐるけれども、それは特殊會社と目的とを有し、又滿鐵の干與する事業に對して或程度の信用を繫ぐ結果で、決して滿洲國の統制經濟の原則を是認し、その指導精神に順應した所産ではない畢竟部分的に機會と利益とを狙ふ單一なる投資で、今後も鐵道、炭礦等利益ある事業に對しては同一の傾向を生ずることは疑ひを容れないが、全面的に統制經濟の方針に合流するものでないことは言を俟たない。

◇

斯くして滿鐵の事業を分解して全面的に滿鐵の經濟的現狀と合流する不合理は何人も認むるところであるが、單なる事業分解による日本資本主義の現在線における個別經營ならば、各事業毎に投資は行はれる筈で、卽ち滿鐵の各事業の獨立性は多分にある、無論滿洲國の同種事業と合流した事後において有利なる事業に投資を見ることは上記の通りであるが、殘餘の利益の確實ならざる事業は悉く停頓狀態に陷るものと見ればならぬ、而してこの場合日本側も亦國家的統制に依る合流を行へば電信電話會社の如く不合理の狀態を實現する、固より現在將來の滿洲の事業經營は一事業毎の縱斷的發達を必要とする爲に滿鐵分解の必要を想へ、軍部が一國一業主義を以てその事業解體に順應し各部門毎に產業統制を行はんとすることは至當の見解に基くのであるがその產業統制が相異せる經濟線に在るものを渾然一體となさんとする點に不盾と不合理とを招く、結論的には獨占資本主義の形態を齎へながら却て資本招來を妨げ、又利益の不確實なる新規事業に停頓狀態を起すことになるので、因果は廻る小車の滿鐵の綜合經營と一業主義の統制とは相矛盾して共に經濟的琴線に觸れないから、滿鐵解體の必要を想へながら適切なる結論に到達せぬ憾みがある

而して一業主義の產業の統制に經濟的現實と相容れない不盾があるために、國家統制を原則として產業改革を欲しつゝ日本資本主義の現狀に向つて資金を要求するといふ不合理を生ずる、だからこの適合せざる矛盾と不合理とを淸算して原則的方策を改定するか、若しくは國家的變動を徹底して敢然斷行するかの二途の中一途を擇ぶ外はないことになる

◇

併し國家統制のために國家的國民的負擔を加重することも、滿洲の經濟建設を重大とする觀點に立ちて犧牲を拂ふ覺悟さへつかば、現在の經濟的打算に不利益を招くとも、之を忍んで敢行せねばならぬ理論的並に實際的の必要性を具體化し得るであらう、日本資本主義が旣に齟齬を生じてゐることは農村疲弊の現狀に見るも明白なる事實で、何等かの是正の行はるべきことは識者の夙に唱へてゐる所であるから滿洲の經濟開發がその指導精神において方針を一致するにおいては、相通協力して適切なる歸着點を發見するに難くないなる害である、又滿洲國の資本主義是正方針が日本のそれと相異する場合も成るべく同一の步調を取る合流方法はある筈で、日本の資本主義と雖も全く自由でないことは幾多の經濟的立法と行政上の處分とに就いて見るも明白であるし、相當の制限は現實に受けてゐることであるから、制限と拘束とを是正の一方策とせば相通點は如實に發見されるであらう、況んや滿洲の國家統制も結局獨占資本主義に外ならないにおいてをやである。

◇

尤も日本資本主義の制限が投資と企業の機構に亙らずして主として事業經營上の支配であることは滿洲において先づ經濟機構より改めて資本主義の是正——制限を加へんとする意識とは相異性の顯著なるものであるが、斯かる機構を整へて獨占資本主義に歸結する特殊の强化性は、投資と企業との比較的自由なる日本資本主義の發展段階と比較して、結果においては何れを何れともいへぬであらうことが察せられる、唯滿洲において特殊のイデオロギーを含む獨占資本主義が日本經濟界の現狀に一種の恐怖を與へてゐるので、この恐怖の中に滿鐵改組を含むことが衝擊を大ならしむる所以であるから要はこの抽象的イデオロギーを解消(その方法手段は難事でない)することにより日滿經濟の合流性を多分にし、同時に滿鐵改組の歸着點も自ら定まる所があるであらう。

治廢一階梯 日本人經營事業の監督權滿洲國に移る

【奉天特電十六日發】滿洲國內における商工製造業その他一切の職業を日本人が經營する場合は從來日支條約の治外法權を楯に日本側領事館において取扱はれてゐたがこれがため日滿兩國間に取締りが相當複雜となつてゐた、しかるに滿洲國建國以來日滿兩國の特殊の關係あるところよりこれが改善について新京中央部ではかれて愼重調査中であつたところこの程日滿兩國間で申合せをなした旨十六日奉天省公署において發表した、これが內容は左の如くであるが蓋ば滿洲國におけるわが治外法權撤廢の一階梯をなすものとして重視すべきものである

一、滿洲國は前記事業に關する法令を至急制定公布すること

二、日本側は右法令その他關係滿洲國法令を尊重し遵守するやう援助するとゝもに違反行爲の處罰については領事館令をもつて適宜規定すること

三、日本國民にして前記事業をなさんとするものは法令の規定により必要なる書類を添へ滿洲國主管官署及び日本領事館に各別に許可を請願すべきこと

四、滿洲國主管官署が身元、企業の確實性其他必要なる調査方を日本側に委託するときは日本側領事において充分協力すること

五、滿洲國主管官署これを許可せんとする場合は豫め日本側主管官署に協議すること

六、日本領事の營業許可は滿洲國主管官署の許可ありたることを條件としてこれをなすこと

七、右は暫行的申合せとし滿洲國側の取締り申請に伴ひ日本側においても領事館令の公布、領事に對する訓令その他必要なる一切の處置を講じその趣旨の徹底を期すること

八、なほ從前なしたる領事の許可は更めて滿洲國側主管官署と協議し適當に整理すること

果然ソ聯產品 新疆、蒙古に進出 日本品對露輸出不振

【東京特電十六日發】ソ聯邦外國貿易人民委員部が最近發表した統計によると昨年十ヶ月間の同國外國貿易は前年同期に比し輸出八、七%輸入五〇・三%輸出入合計において三三・三%何れも減少を示したが、露國のこの對外貿易不振の實情を見ると輸出入共依然ドイツが第一位で、第二位は英國第三位は輸入において米國が占め輸出においては後進國たる新疆省蒙古が相當發展してゐるのは注目に値

佛ソ通商協定 ソ聯より石油木材滿俺を輸出

【東京特電十六日發】巴里着電によれば過般來佛ソ兩國間に商議中であつた佛ソ通商協定は今回漸く成立を見、十日假調印、十一日正式調印を了つた、新通商協定は物々交換の原則に基き佛ソ兩國通商關係の促進を期したもので其の要旨は次の通りである

一、ソ聯邦は一九三四年度において佛國より二億五千萬法の輸入を行ふこと

一、右輸入は長期クレヂットにより該クレヂットは之を佛ソ通商局において管理すること

一、ソ聯邦は佛國に對し石油、木材、滿俺等を輸出すること

南滿教育研究會 新京奉天に支部設置

【奉天特電十六日發】日滿關係は各方面とも日を逐うて親密を加へつゝあり殊に教育方面は一層その度を厚くし相互に提攜して教育の向上發展をはかる必要あるに鑑み南滿教育研究會では新京奉天に支部を設置することになり奉天は昌圖以南、新京は四平街以北を管轄區域に定めて旣にその役員も決定し、支部としての機能を遺憾なく發揮すべくそれ〴〵各計畫を樹てゝゐるが一方奉天省としては管下各地において日滿教育聯合會を奉天に決定、期日は未定であるが來る三月一日までには實現すべく關係者において準備を進めてゐる、なほこの外奉天で講習會を開催する豫定である

【ハルビン】……取高率運賃には夙に頗る根强き不滿が釀成されつゝあつたが、ハルビンにおける運賃値下運動の刺戟に……

ビンに於ける全滿經濟聯合會に送り各地値下猛運動に合流し國境に於ける各民衆の値下要求を貫徹のため努力を續けることゝなつた

に爆發し「高率運賃即時打倒」の公衆の要求はひつきりなしに殺到し來つたので此の民意を看取した協議委員會は直ちに民族代表一名を選定し十六日のハル

八相 スケート時間 貧弱な一保護者

五十行以內 投書歡迎 中 筆はさらず

◇滿洲で教育を受けた兒童が日本內地の兒童と比べてその成績に大なる等差があるといふことは豫々聞いてゐるが、實際教育者でない私でさへ餘りに劃一教育虛榮教育を强ひてゐる大連の小學校の教育方針には嫌惡さへ感ずるものがある。義務教育の小學校の本分を忘却して兒童の芽心を虛榮に導く樣に仕向けつゝあることさへ氣づかず形式的に整へるを以て得々たるは恐るべき教育方針である。

◇一例を示せば——近時冬期の戶外運動奬勵は誠に結構な訓練で小學校ではその一方法としてスケートを奬勵してゐる、スケートの器具は兒童の運動具として非常に高價なもので生活費に追はれ勝ちな保護者には一寸手の出せない贅澤品である、處で學校の●●●●體操時間中にスケートといふ時間が示されてある、この體操時間にスケートの道具を持ち合せない兒童は他の人達の立ち竦つてゐるのを寒さの中に立ち竦んで眺めてゐればならない。

◇子供が學校から歸つて來て「寒いのにたゞ默つて立つてればならぬのは辛い」と涙ぐまれると無理してでもブル樣並に買つてやらねばならぬ、また先生から買ふ事を强要される樣である。

◇それはそれとしても兒童の中には虛弱者もあるのに、それを頑健な人と一律に零下幾度の寒風に吹きさらされてゐることは、子供の體質を最もよく知つてゐる親としては憂慮に堪へない。過激な運動を續けた運動選手の長壽の例を聞いたとはない、毀れ易い兒童の身體に劃一に過重な運動は害こそあれ益なきものである。教育當局の釋明を求むる。

鐵西築道豫算 滿鐵本社へ要求

【奉天特電十六日發】鐵西工業地における各種の工場設置に附屬地との連絡通路は新に柳町公和橋より成り常に交通事故が頻發してゐるので公和橋はこれを廢止、ガードとすべく製糖會社にあたるガードの二線よりするため地方事務所では追加豫算を本社に請求したがこれを鐵西工業地の重要性と緊切の關係もあり實現するものとみらる

新京增築戶數

【新京特電十六日發】建設途上の首都新京における前年中の新築及び改增築戶數は一千三百五十萬、奉天が二千百廿七戶であつたが本年における豫想は新京一千五百戶奉天二千戶以上と觀測されてゐる

昨年十二月中 對滿支貿易 大藏省發表

【東京十六日發國通】大藏省發表昨年十二月中對滿洲國關東州中華民國及香港貿易概算左の如し(單位千圓)

輸出	三九、二二〇
輸入	三一、六二二
計	七〇、八四二

卽ち差引七百五十九萬八千圓の出超でこれを前年同期に比較すると輸出は五百二十萬圓を(一割五分三厘)輸入は二百五十八萬六千圓を(八分九厘)それ〴〵增加し輸出入合計において七百七十八萬六千圓(一割二分三厘)の增加である、而して一月以降の出超額は一億五千百三十萬二千圓で前年同期に比較し六千三百六十九萬五千圓出超增してゐる

同國の對外貿易振はずとはいへ、世界の各市場に躍進又躍進を續けてゐる日本商品が、地理的に發展の可能性多い隣國市場でかくも萎微して振はざるは何故であるか、それは色々の原因があらうが、最大原因は昨年における日露の政治、外交關係がとかく圓滑を缺いた上、期待された北鐵讓渡交涉も停頓したことであつて、今年に入つてこの障碍が取除かるゝと日ソ貿易は列國と伍してかなり發展すると一般に期待されてゐる

大觀小觀

▲なほ軍艦の福建の獨立騷ぎで、外人不安、十四日英國海軍陸戰隊五十名、米國海軍陸戰隊三十名福州上陸を增援を待つて陸戰隊上陸を增加するとの事▲あらまし平和の見越しがついた今日、聊か喧嘩過ぎての棒千切れの感あり▲併し支那の事敗兵も、勝兵も何を仕出かすか分らず、それに共產分子も居るから安心の爲めだ▲吳俊陞の遺子吳泰勳來滿、日本陸軍士官學校に入る筈▲現滿洲の情勢を知り、日本を知る彼れ、張學良よりは賢なりドイツ敵務官來滿經濟事情を調査す、此頃眞實の滿洲を知らんが爲めに、各國政府人を派し來るは悅ぶ可し▲孫殿英、寧夏に入らんとして馬鴻逵軍と戰ふ、新疆では盛世才ロシアの尻押しで盛り返す▲露支國境兎角不穩、支那のために憂ふべきも、中央の手は屆かぬ▲地方軍閥の爭鬪に委するの外なく、結局計畫的に活動を續ける第三國際の勢力を增すのみ。

人事

▲直木倫太郎氏(滿洲國々道建設局長)十六日午後四時二十分發列車にて新京へ

市況(十六日)

株式 東新變らず 五品保合

內地市場後場は雜株堅調なるも東新保合を入れて當市も氣配變らず閑散

◇定期後場(單位十錢)

銘柄	當限	先限
滿鐵新(寄)	六三〇	
五品(寄)		二五五
五品(中)		二五五
五品(引)		二五六

◇延取引

特產 邦商の賣に大豆軟調

後場大豆は邦商の賣物ありて軟調を辿り豆粕、豆油は仕手薄に區々保合を入れ高粱は大豆安に伴れて軟弱を辿つた

◇定期後場(銀建)

錢鈔 利喰賣りで鈔票下押

材料薄なるも買方の利喰急ぎで一圓方安も下押した

◇定期後場(單位錢)

◇現物後場(單位錢)

商品 麻袋强含み 綿糸保合

綿糸 大阪三品後場期近安物服りを入れ當市はマバラ買ひで小手合せをみた

奧地市況

市場電報

神戶特產 東京株式(長期) 東京株式(短期) 大阪株式(長期) 大阪期米

家庭

戸外生活奬勵座談會（二）
成長するに從つて發育がにぶる
州內學童の體格に就て

山本　私は州內學童の體格に就いて調査したことがありますがその結果州內學童は身長、體重、胸圍、肺活のあらゆる條件から考慮して內地の學童に比して發育が一年早いといふ事實を知つた、しかし滿洲の子供の發育は進むに從つて內地のそれに比較してグラフにみると線が段々下つて結局內地の子供より惡くなつて了ふ

千種　山本さんの述べられた事柄で十六、七歲になるまでの間に子供の成長が何等かの理由によつて促進されるといふことは私も同感だ、內地の女學校と比べ査した結果を滿洲の女學校に就いて調べて滿洲の女學生は發育が一年早い滿洲某女學校における初經の調査の結果は內地のそれに比べて一年早かつたし、その他とにかく滿洲の子供においては發育が無理に促進されたやうにみえる、そして十七、八歲になると內地の子供より發育がまけて來る、それは今まで邪しまな無理な發育をさせたところに弱點があるのではないかと思ふ

村井　金子さんの話では夏には強く冬には弱いとあつたが、この戶外デーは夏に奬勵する必要はないか、私の體驗によると夏、生徒が戶外に出てゐるかと云ふと思つた程出てゐない、或る動機で夏休みに女生徒の生活を調べたところ四十日のうち二日しか海岸に行つてゐない、家では始終出してゐるやうに云ひながら案外夏、戶外生活をしてゐないことが分つた

金子　たしかに眞夏も戶外に誘ひ出す必要はあるれ

中西　要するに春、夏の暖かい時から外に出る習慣を養はす必要はあるれ

細野　戶外デーも、この大氣と取組み合ふといふ精神を養ふことだれ

電車の通學は健康に惡い
氣候風土にあつた生活を!!

村井　滿洲に居る人達が弱いといふことは此方に居る人が本當に滿洲の氣候風土に合つてゐる生活をしてゐないからで、それが大きな一つの原因ぢやないかと思ひますね、ブルヂョアが弱く貧民が強いとかいふが私はこの間內地に行つて見ましたが內地の貧民の中に結核が極端に多い、東京の貧民四千かについて調査して見ましたが非常に多い、又都會だけでなく田舍の貧民にも結核は相當多いんです、これは一體に粗食の關係らしいですれ

山口　それはまあ全國を通じて貧民階級所謂その日暮しの小作人とか云つたそう云ふ人達の子弟よりも、やはり食ふに困らない人達の方が無論健康ぢやないかと思はれます、農村においても年貢料も殆ど收め得られぬといふ人の健康狀態は決して良くないですれ、でそれらの人達の子弟は榮養を攝るなんといふことは殆ど望み得られないことで、ほんの粗食に甘んじてゐるために自然發育は惡いですれ

村田　大連に居る子供が弱いと云ふのは學校に行くにも電車で通ふ關係ですな、この電車で通ふと云ふのが餘程子供の健康狀態を惡くしやしませんか

千種　滿洲に結核が多い少いと云つたやうなことは、これは一つ二つの原因に歸して仕舞ふことはいけないと思ふ、例へば寒さ、濕氣と云ふやうなことだけではないので他に多くの色々な要素があるからで、それは滿洲と日本とは總てにおいて違ひますが滿洲の人が日本に、日本の人が滿洲に來て馴れない氣候に接する、その馴れないと云ふ一點においては同じぢやないかと思ふ、であるから御互に早くその住むべき環境の要素をつかんで、これを適確に生かして行つたなら滿洲も或は健康時代に化するのぢやないかと思ふのであります

吾等の冬
高津敏

（♩＝114）

一、玲瓏として　輝ける
瑠璃盤上を　凜々しくも
大氣を衝いて　翔くる時
膚刺す寒さ　何かある
讃へよ冬を　聲高く
冬に我等の　天地あり

二、紺碧の空　雪の曠野
聖められたる　仙境に
天の惠める　紫外線
心ゆくまで　浴びんかな
讃へよ冬を　聲高く
冬に保健の　靈氣あり

三、朗らに明けし　滿洲に
高くひらめく　五色旗を
護る重責を　果さん身
興安おろし　何ものぞ
讃へよ冬を　聲高く
冬に我等の　試煉あり

（大山芳郎作歌）

家庭手帖
美味しい鯛茶漬

白胡麻を香ばしく炒つてれつとりなるまで擂りつぶし、玉子一個を割込んでよくかきまぜます、味淋と醬油、味の素を加へてまぜ合せ、そこに鯛の刺身を入れて二時間ばかり漬けておきます、あつい御飯に鯛の刺身を三四切れのせ、胡麻入りの汁を少しかけ、極熱い番茶をかけて出します。

家庭顧問
信用貸しの請求方法は

【問】去年六月Ａ氏に無證書で六百圓信用貸した處一週間の約束が十月迄に延びる內九月勤務先滿鐵を辭職致し無挨拶にて新京に移轉致してしまひました、是非法の力でもかりて返金して貰ひ度く、併し不幸にも借用證を書かせることも出來なかつた爲に困却してゐます、內容證明の郵便で請求し後裁判にかける方法あるとの由如何なる手續したらよいものか何卒御指示下さい（Ｋ・Ｉ生）

先づ證據資料を準備なさい

【答】訴訟を起しても借主が若し借金の事實を否認したときは貴下は貸金の事實を立證しなければ裁判は敗けます、だから訴訟を起すまでに借主から借金の證文又は金額を書入れた辨濟猶豫願の書狀を取入るゝ等先づ以て證據資料を充分準備せらるゝ必要があります、訴訟沙汰は其後のことにしなさい（寺島由松）

一九三四年一問一答
"日本精神に還れ"
……1……
茶の湯・轉向時代

【問】茶道に映る時代粧をきく……奧田庄太郎氏談

茶の湯とか茶道とか申しますと兎角一般の方には大變難かしい、贅澤な、日常生活から緣の遠い存在のやうに考へられ勝ちで、又事實茶の湯を習つてゐる方や中には專門にそれをやつてゐる人の中にさへさういふ風に窮屈に考へてゐる方が尠くないやうです、この誤つた考へ方＝私は敢てさう申します＝が嘗て民衆のものであつた茶の湯を、一部有閑有產階級の遊戲若くは玩具にしてしまつたのだと思ひます、幸ひにして昭和九年の劈頭にこの問題が茶道にたづさはる多くの人達の間に再檢討され、茶の湯を再び民衆の手にかへさうとする努力が著るしくなつたことはほんとに大きな悅びです

……◇……

その昔茶の湯がどんなに民衆に愛されたかは、河內國の名高い禪寺である道明寺を知る方はよく御存知の事でせう、この寺の一隅に昔乍ら遺る土足庵こそ、數百年の昔から每夕近所の野良歸りのお百姓さん達が鍬鋤かついだ泥手のまゝで立寄つて、切株をいけ込んだ腰掛に腰を休め優しいお坊さんの點てゝくれる香ばしい一服の茶に一日の疲れを休めたその茶室なのです、昔の大方の茶室はこれを見てもわかるやうに決して今日のやうに贅澤なものでなくお道具なども至つて粗末なものだつたのです

……◇……

茶の湯は又「在家の禪」と云はれ心の落着きを得るため又交際禮法をおさむるためにひろく行はれたのですから、どこまでも精神を主として今日のやうに徒らに形式をやかましくいふやうなことはなかつたのです、これが德川時代になつて幕府の一つの政策として段々贅澤なものになり追々に形式化して民衆の手から一部特權階級の手に移つたわけですから、これを再び民衆の手にとり戾すことは茶道を正しい道に復歸させる所以なのです

……◇……

德川時代は武家の時代でしたから茶の湯も自然武家を中心に發達したのですが、今日は民衆の時代です、茶の湯を民衆の手に取戾すについてはその形式の上にも當然大きな訂正を加へなければなりますまい「日本精神に還れ」の叫びが高い秋、日本精神の搖籃として又そのあらはれとして茶の湯は今後一層重要視されるでせうが、その精神をそこなはぬ限り形式上の變革は決して日本精神にもとるものでもなく又茶の湯を墮落させるものではないと信じます

……◇……

近年立禮點（テーブル式）のお茶が內地の大都市で大變流行して來たこともいよ／＼お茶が民衆化する徵とよろこばしく思つてゐます、四疊半の茶室にとぢこもつてゐたお茶がお座敷へ、居間へ、應接間へ、食堂へと進出して、ふだん着のまゝでも、洋服で椅子にかけたまゝでも樂な氣持で茶の湯に親むことが出來てこそほんとうに民衆のものであると思ひます、世の中が世智辛くなればなるほど、忙しくなればなるほど、殺風景になればなるほど、一服の茶に盛れたなごやかな精神がいよ／＼なつかしまれるでせう

……◇……

昭和九年こそ茶の湯が民衆の中へと勇敢に方向轉換すべき時だと思ふのです（寫眞は竹陰社奧田庄太郎氏）

日本棋院秋季大手合戰譜（第十局）

先　三段　加藤三七一
　　初段　竹中幸太郎

（制限時間各七時間）

●		○	
一	ハの四	二	タの四
三	ホの四	四	ハの十六
五	タの十六	六	カの十七
七	タの十四	八	ハの十
九	への十七	一〇	ヌの十六
一一	ハの十七	一二	ニの十七
一三	ニの十六	一四	ハの十八
一五	ロの十七	一六	ホの十六
一七	ニの十五	一八	ホの十七
一九	ロの十八	二〇	ニの十三

所要時間累計（白三十二分　黑十四分）

—【1】—

對局者のことば

白　八で右下隅をシマつてゐると八が好點となり、これは當然黑に占められます

黑　九は白（リ十七）のハサミを恰好ならしめることをきらつて特に十八のカカリをさけました

白　黑九にても普通の如く十八にカカられたら（チ十七）（チ十六）（リ十七）（リ十六）の四點のうちをえらぶつもりでした。もし角も下邊に黑からヒラカレ又六のハサミを兼ねられてはたまらないのです

白　二十まで、定石であり、必然でせう

戰の跡

選手紹介——加藤三段は加藤七段の令弟であるが殆ど獨學で今日に至つた異數の例に屬し青年棋士の中堅として重きをなしてゐる人竹中初段ははじめ竹田三段（いつ子女史）の許にあつて學び、今は獨立して斯道の研究に勉めてゐるがその熱心と眞摯とは新進の中でも屈指の一人と見られてゐる、蓋し好取組の一たるを失はない、さて本文に入つて——

◇黑九に對する直接の白の應手としては十にて十六の肩に行くまた十二とコスムなどあるが、白十六黑（へ十六）白十八黑（ル十七）となる可能性があり、十にてもし十二ならば黑（リ十七）は必然であらう何れにせよ譜の十との差は問題にならない

◇黑十一以下、定石である、白十二で十五にハネ黑十二白（ロ十五）ならば黑は（ホ十五）にケイマする位でも惡くあるまい

◇白十四にて十六のアテを先にし黑十七白十四とハネると黑は十五とノビず今度は十八をキリ白十五黑（へ十五）の可能性がある限り白は譜の十四、十六を常に手順とすることを念のために注意しておく

大連　ＪＱＡＫ　一月十七日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第一
▲午前七時　ラヂオ體操第二
▲午前十一時　相場（錢鈔、特產株式、各地相場、公設市場値段）
▲午前十一時五分（新京より）講演「大同學院の使命」大同學院長遠藤柳作
▲正午　時報
▲午後零時五分　相場（錢鈔、特產、株式、各地相場）ニュース
▲午後三時三十分　相場（錢鈔、特產、株式、各地相場）ニュース
▲午後五時三十分　戶外デー行進歌練習（昭和八年度滿鐵懸賞當選歌）「吾等の冬」大山芳郎作歌、高津敏作曲、合唱大連松林小學校六年男三名、六年女七名、指揮谷津先生、伴奏西村先生
▲午後六時　ニュース職業紹介事項
▲午後六時三十分　子供の時間（一）コドモノシンブン（二）「梨賣りと乞食」沙河口尋常小學校石川先生（三）朗讀「からたちの花」同校小林修（四）唱歌劇「小雀の歌」指揮伴奏同校山崎先生　太郎（永峰勝男）花子（佐藤光代）小雀1（川上親則）2（總江文子）3松本政江4（上島美壽津）
▲英語講座「テキスト第二」大連第二中學校片山篤郎
▲マンドリン合奏（一）「工專行進曲」伊藤十五郎作曲（二）「ミニオン」デリース作曲（三）「波濤を越えて」ロザース作曲、南滿工業專門學校音樂部員、指揮伊藤十五郎
▲小唄「題未定」東京淺草吉奴、同豐太郎
▲義太夫「鏡山五ツ目」（又助住家の段）淨瑠璃大檢園子、三味線同玉糸
▲時報、ニュース、氣象通報

東京　ＪＯＡＫ　一月十七日

▲午後五時（子供の時間）獨唱と管絃樂＝獨唱（松原操）管絃樂（東京ラヂオ・オーケストラ）指揮（小松平五郎）一、管絃樂行進曲「水上飛行機」小松平五郎編曲　二、獨唱（イ）ばあやのお里（大村主計作詞、小松平五郎作曲）（ロ）子守唄　三、中國地方民謠―山田耕作編曲　三、管絃樂舞踊曲「夢の王女」小松平五郎編曲▲午後五時廿分コドモの新聞（關屋五十二）▲午後五時二十五分講演「愚庵禪師三十回忌」（寒川鼠骨）▲午後五時五十五分カレント・トピックス（ハロルド・パーマー）▲午後六時ニュース▲午後六時三十分講演「未定」▲午後七時ピアノ獨奏（マキシム・シャピロ）一、ロンド・カプリチオーゾ（メンデルスゾーン作曲）二（イ）前奏曲變ホ長調（ロ）譚詩曲變イ長調（ショパン作曲）三、（イ）演奏會用練習曲へ短調（ロ）ポロネーズ變ホ長調（リスト作曲）▲午後七時二十分說教源氏節（名古屋より中繼）大江山羅生門（腕取りの段）岡本美狹鶴、岡本美狹富、岡本美狹枝▲午後七時五十分連續浪花節「演題未定」（第一席）木村重友

本社特選　新棋戰（其九）

先六段△石井秀吉
平手　六段▲寺田梅吉

【圖は二三飛成迄の局面】
石井氏持駒金步五ツ

寺田氏持駒桂香步

▲八七馬　△同　玉
▲七七步成　△同　玉
▲八五桂打　△八七玉
▲七五桂　△七八玉
▲七六香　△六九玉
▲七七桂　△五九玉

迄合計百十七手にて石井氏の勝

土居八段總評

双方堂々と相懸りで對抗して居たが、寺田君は四四步と突き持久戰の方針を樹てた、此の時石井君は四筋の位を保ち將來の基礎をきづき置く可きが至當なるを、我れ又六六步と突き、持久戰型を用ひた爲め今度は反對に敵に攻勢を執られ、些か指し難い局面を招いた、然し寺田君は、中盤の交戰中七筋或は五筋に於て步兵の利用を誤つた爲め混戰に陷り、以下双方とも實力を發揮して對抗した、其の時石井君が敵角を侵入せしめたは拙策なるもしかしその代償に敵の一筋を破り面白い局面を現出した、寺田君としては頗る難しい場面であるが、攻防ともに善戰すれば、面白い局形となるのをその方法を誤つた爲め、惜しや一手違ひで敗戰したのは、卽ち二四同步が最後の敗因であらう。

萩原七段解說

寺田氏の八七馬は隨一の決戰手段で、七七步と成つては同金で見込みない、石井氏の八七玉は、敵の八五桂を同步と取ると同桂、七八玉、七七桂成、同玉、七六香で同玉、八六金で詰と成る故八七玉と逃げたのである、以下寺田氏の最後の肉薄も石井氏の應酬當を得て、遂に五九玉の順に至つて詰なく、寺田氏の敗戰に終つたのである。

ハイラルの輪廓

満人大工さへ日給二圓五十錢

（三）　ハイラル　石橋岱城

然し是には相當の年月と資本を要し又蒙古人の毛を改良すれば肉と乳が悪くなると頑張る蹟から叩き直さなければならぬ事だから難事業だ、次に羊皮だが是も軍部及び満洲國軍の需要多量のため羊皮景氣を現出して市價は例年より倍近くで羽毛がはえて飛んだ、必然リス、タルバカン、狼、狐等も收獲の少いのと新

皮景氣が手傳つて良値を稱へ毛皮商は何れもホク／＼ものであつた

建築

次に建築界を打診すれば今まではと云つて建築らしい工事の無かつた一寒村だつた海拉爾に、軍隊は勿論是だけの増人口を收容する家屋の建築に到底諸材料の揃ふ可き筈は無く僅か〇〇の八十萬圓の工事一つで外は其處此處の造作程度で終つて了つた、その工事を請負つた松本組も北鐵の運賃は高いし、職人は少し、煉瓦に至る迄間に合はぬといふ有樣に大分泣き面をした事を聞いてゐるが然し市中造作廻りの小請負者達は大分儲かつたらしく満人大工でさへ日給金の二圓五十錢出さねば來なかつたし、苦力でさへ一圓や一圓二十錢で不服を云つた位だつた、然も苦力さへ手不足で昨年來海者にしてこれを見た人は恐らく一人もあるまじく、如何に獵の手迄借りたかつたハイラルであつたかが察しられる、本年は〇〇を始め領事館又は産業公司と可成りの計畫を聞く

が既に七百萬個の煉瓦を製造能力の低い當地で如何にする、是に要する木材は？と産業公司や南部の木材部で頭捻りつゝも手具脛引いてゐるのからして本年の建築界の騒音が思ひやられる

躍動

又吾人の躍動は何處に清算したかに躍動是がハイラルの足跡だが？是に因を以てさんざめく絃歌の巷は不夜城、稼ぐ娘子も躍動すればエキゾテイフクの火華は飛ぶ、肉感的なロシア娘がエロポーズよろしく薄暗い光線に狹い部屋一杯ステップを踏む所必ず健康に歎息する若者が居りキッチリ蒲柳の孀軀に緞子の上衣を着けて招く温突の部屋には又必ず鮮血の痕跡する若人が居る而して又故里を思はせらる、日本髪のお酌には寂寥と無聊の清算があり明日の英氣が養はれて嬉しく何處も同じ女ならでは夜の憎緒が玆にも又新興景氣の躍動を擧げる、今日本料理店十九軒での彼女達の稼ぎ高を調べてみれば正に驚く可し十四萬五千八百圓となつてゐる、然しこれは四月以降の數字で一月より合算する時優に十六萬圓を超す事と思はれるがこの外に一本五十錢の燭德利を入れ一本一圓のビールを加へつき出し四十錢、五十錢と小皿物やら會席と

宴會

の揚げ高まで勘定に入れるならばおそらく海拉爾號の爆撃機の二臺や三臺の献納は屁でもない樣な金額に上る、四月以來二軒殖え三軒減りといふ按配で二十軒を中心に増減があつたが今十九軒で治つてゐる、この内でも常に三羽烏ともいふべき壽、入船、萬幸が三者が占めてゐるとは羨む可き三羽烏ではある、活動に活動一分間の休息も知らず勿論反省もなく只ひたぶるに建設へと前進したハイラルにも十二月と云ふ決算日が來て大なる計畫と是が實行を要求されてゐる、十二月の慌たゞしさも自然の爲せる冬眠と云ふ安息は與へられて今や伸びんとする本年へに虎視眈々たるものがあり、雪に淨められ極寒に凍結されて恰も死の姿然たるその中にもペチカの煙突より吐く白煙の朦々さは正に明日の海拉爾への熱を現し意氣を表象するかの感があるが、是こそ誠に入れて稼ぎ高の首位を爭つてゐるが、此の三者の資本に據す可き次者なく月平均一萬五、六千圓の總稼高の六割乃至七割宛を此の三

自由

の海拉爾の姿であらう、事業に政治に展望を許され自由ぬのが現在の海拉爾の事情であるから詳論は控へるが何せ呼倫貝爾の政治經濟を掌握する海拉爾國境に在つて第二のハルビン否より以上な國際都市たらんとする海拉爾であるから呼倫貝爾開發の文化移入には全力を注ぐもので又大資本の投資に俟つもの數限りもない、海拉爾は特に資本家の認識を望ましく在留邦人は内に節制を守り交誼を厚くし外各民族の模範たらんとして小にこだわらず大を詢つて明るく、強く、正しきをモットーに本年に備へてゐる、さあれ希望多き昭和九年の海拉爾よ榮光あれ。

王道の慈光に 強盗被害が半減

他の件數は三倍に激増したが 伸びる鞍山の裏面

【鞍山】犯罪は土地の發展に正比例して複雜増加する――と近代都市の發展と犯罪發生の因果關係に洩れず、鞍山に於ける昨年中の犯罪發生は昭和製鋼所の開設で俄に景氣もよくなり戸口激増して市街も事業も異常の膨脹を來した爲か犯罪關係も同署開設以來のレコードを示した、即ち今司法係の發表をみると昨年中の主要犯罪の發生件數被害高及檢擧數は大體次の如くなつてゐるが、これを前年に比較すると満洲國の治安回復により強盗匪害だけは約半數に減少したがその他は竊盗詐欺橫領等何れも三倍以上に殖え、從つて被害額も多額に上つてゐるが各種行政規則違反などは更に殖え四倍に及んでゐる、尚は鞍山署の檢擧成績は強盗發生二十三件に對し二十一件、竊盗二百五十四件中百四件、詐欺二十七件中二十一件、橫領十件中八件等刑法犯罪發生三百六十五件に對し二百九件を擧げ行政規則違反は全部である（括弧内は檢擧發覺）

▲刑法犯罪三六五（二〇九）▲行政規則違反邦人五五、満六六（一二一）▲竊盗二五四件六、一二〇圓（一〇四件一、七七六圓）▲詐欺二七件一、八七八圓（二一件一九二圓）▲橫領一〇件二、九三二圓（八件二、〇二一圓）

尚強盗は發生二十三件にしてその被害死者邦人四名、満人一名負傷者邦人六名、満人五十三名、人質邦人一名、満人五名計六十九名の人的被害を受けたが、附屬地内で九件、管外で十三件計二十一件を檢擧してゐる

氷原を走破して 工大自動車隊着く

“フオードとシボレーは優秀だ” 走行里程百八十粁

【瓦房店】酷寒期に耐寒機能の試驗を目指して旅順新京間自動車道路八百六十粁突破の壯途に上つた旅順工大學生自動車隊一行は、普蘭店に午後二時四十四分到着、一應海關署の臨檢を了へ愈々州外に第一歩を印し山河を突破し中途田家まで出迎への瓦房店警察署自動車の誘導を受け、殘雪を衝き午後四時四十分瓦房店驛前廣場に雄姿を現した

是れより先日満官民小學生徒今かく／＼と鶴首して待つてゐると驀て六臺のトラックは暴音勇しく乘り込むや小旗を打ち振り期せずして起る萬歳の嵐と浴せかけた、一同整列するや越智地方事務所長歡迎の辭を述べて激勵副島隊長謝辭を述べそれより復縣公署を訪問旅大の小中學生より心を罩めて贈られた古雜誌數百部を寄贈し、満洲國學童の融和親睦を圖り疲勞も見せず車體の手入をなし永井社會主事の斡旋によつて満鐵倶樂部日本間に一夜を宿營した

本日の行程百八十粁一同意氣天を衝く勢ひである、明十六日は午前五時起床直に機關の始動を行ひ午前八時驛前廣場に整列小松大佐の命によつて出發途中永寧にて晝食熊岳城に向ふ豫定行程百二十粁、新津教授副島、小林、檜原の勇士は語る

旅順を出て普蘭店までの道路が完成してゐるには驚いた、流石に關東州管下で行き届いてゐる州内の平坦の道路では各車の眞價が判らないが州外の惡路で各機能の威力を發揮する地域に這入つて特に感じたのは國産車の千代田が愈々成功である事を體驗した、フオードとシボレーはガソリンの消費量が少い試驗車に困つて連續的に來る可動部分振動の圖表記錄によつて將來満洲國に雄飛する意義ある資料を得た、防寒の用意をして來たから寒さを感じない、試驗車に乘つてゐる七名は移り變る景色も見ず測定に懸命である、州外に這入つて一家總出で物珍しさうに見物してゐた満洲復縣の道路も相當力を入れてゐる證跡は認識出來る、唯急激の坂路を補修すれば足る普蘭店の警察署員、小學校生徒、瓦房店の在住官民各位、小學生徒が熱誠溢るゝ歡迎に對して貴紙を通じてよろしく

壯途を祝して 工大自動車隊の門出

工大自動車 十八日來鞍

【鞍山】旅順工大航空研究會の旅順新京間自動車連絡試驗實習は本社後援の下に十五日旅順發壯途についたが、十八日鞍山到着満鐵社員倶樂部にて少憩の後立山經由遼陽に向ひ同地に一泊するが、一行は副島隊長以下二十四名自動車六臺を連れて來鞍するとなほ當地では地方事務所、工大同窓會等主體となり壯擧を聲援することになつてゐる

空中に躍る 百足の群

鞍山の戸外デーに 凧揚大會を擧行

【鞍山】當地の戸外デーは既報の通り二十一日地方事務所及び體協スケート部聯合主催の下に旗行列行進やスケート大會が行はるゝことゝなつてゐるが、地方事務所ではたゞこれだけでは酷寒の折柄市民一般を寒天に誘致することが出來まいといふので、森所長の發案で凧揚大會を開催することにし直に満洲國側鐵西及び八卦溝兩商務會に交渉、贊成を得たので當日は旗行列やスケート大會とゝもに満洲特異の百足、凧揚大會が催され人氣を呼ぶ筈であるが、内地凧の參加は更に錦上花を添へるものとして歡迎されてゐる

鞍山の邦人 八千七百五十名

一年の増加二千人弱

【鞍山】昭和八年末現在調べによる鞍山警察署管内現住數は次の如く内地人二千十七戸、八千七百五十五人、外鮮満人を加へ總計三千九百六十七戸、二萬一千九百四十五人となつてゐるが、これを一年前の七年末調査に比ぶれば内地人一千八百七十四人外全體に於て恰度四千五百人の人口増加を示し、昭和製鋼所設置による新興鞍山の大膨脹を雄辯に物語つてゐる

戸數 △内地人二、〇一七戸△満人一、八一二戸△鮮人一三七戸△外國人一戸

人口 △内地人八、七五五人△鮮人六五九人△満人一二、五二四人△外國人七人

燃ゆる日語熱

【開原】事變以來日を逐うて満洲人の日語學習に對する希望は燃ゆるが如き熱度を加へ來れる折柄満洲國協和會開原辦事處は管内開原西豐、昌圖三縣の認可を得て各縣城内に日語學院を設けた處各地共に入學希望者殺到し西豐縣の如きは已むなく甲乙二班を設け漸く收容せる盛況で入學者は何れも熱心に學を續けつゝあるといふ

鐵嶺の學齡兒童へ

【鐵嶺】鐵嶺小學校に入學すべきが、わけて當地に於ては人口戸數に比較の出來ぬ益々猛威を揮つた蔓延ぶりで傳染病棟は狹隘、毎日發生する新患者の收容方には各關係者とも頭痛鉢卷である、昨十四日も四名の新患者發生して當局では近い奉天や遼陽にも交渉するも收容出來ぬので、漸く撫順病院に患者を送る事に各關係者で相談纏まりたるも、満鐵本社地方部衞生課長より他所に患者を收容するを得ずとの電報に接したので各關係者は鳩首協議の結果、昨年末に落成した蘇家屯莊療舎を一時之が收容所に振當てる事に定まつたと、なほ衞生當局では本年初回の臨時種痘を十六日午後一時より小學校において行ふから在住者は一人も洩れなく種痘されたしと

海匪を包圍し 人質奪還に努力

【安東】旅報十四日午前九時安東下流河深溝でバスを襲撃し安東六道溝居住井戸掘業飛永甚一ほか鮮満人二十餘名を拉致した海蛟匪團に對して、日満軍警は十五日早朝より益森安東守備隊長指揮の下に包圍追究し人質の奪還に努めつゝある

天然痘

蘇家屯に發生

【蘇家屯】沿線各都市に發生する天然痘は至る所に蔓延しつゝある

兎の獲物八羽

營口社員會の兎狩で

【營口】營口満鐵社員會主催の兎狩は十四日敢行された午前八時營口地方事務所に勢揃ひその猛者三十餘名各々輕裝ないでたち八時三十分牛家屯記念碑のほとりに到着こゝに陣地を布きて一般方略を三家子川目指して進むべく示された血氣にはやる猛者達は此所を先途と狩り立て、得る所の獲物一羽二羽と其度に揚る歡聲はすさまじく午前八時の溫度零下二十二度、同十時に十七度七、殊に舊臘から持越の白雪を踏越え飛越え十二時頃三家子煉瓦會社に着き同社厚意の待遇に腹を肥やし、引續き狩立て午後四時三十分元氣横溢に歸營した、この狩に得たる兎は八羽なるも凜寒朔風を征服した事は何よりの獲物であつた、十五日午後六時より社員倶樂部において參加者一同打寄り獲物に舌鼓を打ちメートルを擧げて散會した

開原地委の 豫算諮問

【開原】開原地方事務所長島一郎氏は一月十五日午後一時より開原地方委員會を招集し同所會議室に於いて昭和九年度の豫算に付諮問した

旅順の噂

十五日決行された工大航空研究部の旅順―新京間耐寒試驗は誠に意義深い事で是非共所期の目的達成、大成功に終らん事を望む▲此の決行に對して最も熱心當逆からあらゆる忍苦と困難に打勝つて遂に實現迄こぎつけた功勞者は機械科の副島海夫君外同志の諸君である▲萬が一本年は例年に無い暖氣の爲め河川道路の氷結が理想でない爲め豫定通りのコースがされないかも判らぬが、假令大なる障害に遭遇しても此の記錄文獻は貴重なものである▲副島隊長はしきりにその成果に就て心配してゐたが成果元よりその目的であつても記錄文獻その實施そのものが立派なものであるから勇敢にやつて貰ひ度い▲又心身の鍛錬日満親善の意義からでも至大なる效果が齎される事と信じ切に成功を祈つて止まない▲元來本舉は經費でもあれば學校それ自體が發起すべきであるが今回のは全く若き學徒同志のみが一致して企てた事だけに意義が深い▲從つて職員の理解、大學出身先輩の後援激勵等が欲くないので敢行し得た事は前途益々幸ひな樣に想はれる▲漸く臺所の水道や、排水管が凍結破裂惨状を極めるので竹田水道主任妙案の防止策これは中々效果百パーセントであるさうなから大に御利用あるべしだ、それは夜就寢に際し下水の排水口を密閉する事で柩でも雜巾でも宜しいさうである

各地

◇鐵嶺　大本教鐵嶺支部長末吉岡次郎氏母堂すゑさんは本年七十五歳の春を迎へ一般から高齢を祝福されてゐたが昨年末健康を害し只管靜養中なりしも藥石効なく十四日午後六時半死去した葬儀は十六日午後二時より演藝館において神式を以て執行された

◇鐵嶺　十一日以來當地郵便局で募集した新設奉天振替貯金局口座加入申込みは三日間で十口あり近く新番號設定の筈であるが口座加入申込みは平時に於ても受付られるにつき加入希望者は隨時申込まれたしと

◇鐵嶺　過般奉天において施行されたる巡查部長試驗の合格者は十二日附を以て發表されたるが鐵嶺署の成績は頗るよく日高學、相良清、圖師部夫、本田政男巡查が合格し十五日本署において合格證が授與された

◇營口　營口在住滋賀縣人會は十五日午後六時から、みはらして新年宴を催した今年の會長は正金の朝比奈泰爾氏で海邊警察に四人ばかりの新入會者あり劣々二十人位の大寄合となる譯である

◇鞍山　地方事務所では二十日午後一時半より地方委員會を開會昭和九年度公費歳入出豫算につき附議の筈

◇鞍山　昭和製鋼所平爐係主任石橋毅氏は過般來八幡製鐵所に研究出張中のところ急性肺炎にて十四日急逝、享年三十四、若き工學士と前途を期待された人で惜まれてゐる

◇金州　金州警察署では來る十七、十八の兩日に亘り自動車の管内定期檢查を行ふと

◇金州　金州青年團では來る二十一日の戸外デーに關し同團としての行事及び恒例の卓球大會の開催に關する理事會を内外綿倶樂部に於て開くと

◇圖們　鐵路局圖們派遣員事務所開設以來初代所長として敏腕を揮つてゐた折田有信氏は今回四洮鐵路局車務處長に榮轉することゝなり今回新に星野榮五郎氏の着任を見たので十二日午後六時より料亭米八樓において官民多數を招待新舊所長の披露宴を催した

旅順放送

▲關東廳調查課では十八日午前十時から會議室に於て資源調查事務打合會を開催する

▲管内各會農園にある桑園は從來會に於て養蠶を行ひ消化しつゝあつたが近時繭の價格が低落した爲め收支償はず昨年より中止してゐたが愈々内外の情勢四園の實情から本年からは單に模範桑園とし且又桑園場附近に養蠶家尠なき爲め遺憾の點も多いので會當事者協議の結果縮小する事に決定した

▲その結果方家屯會は從來通り四反歩、三澗堡會は五反歩の處二反五畝となり水師營會は以前四反を二反に縮小營城子は從來五反の處を三反に王家店會同上山頭會同上山頭村は從來六反歩の處を全廢した

▲恒例旅順義士會は本年恰も二百三十三年忌第二十三回に當るのでその當日來る二十八日（日曜日）午後一時並に午後六時の二回に亘り龍心寺において開催される、本年の講演者は警察官練習所の囑託で漢學者である山崎末代矩翁が「義士佛になる迄」と題し深遠なる精神講演を行ふ事となつた、因に本年より會費は二十錢に變更した

▲旅順質商組合では十五日午後二時から三井氏宅において總會を開催

▲出雲大社教會所内神道婦人會新年祝賀並に懇親會は十九日午前十一時から同教會所にて開催する

特產の都、開原を打診

自然的な歩み

努力すれば輝く將來をもつ　藤井地委議長の觀測

滿洲國の成立で全滿洲の經濟情勢が移動しつゝあるが、六十萬噸餘の特產を集散してゐた開原は今後いかなる地方的の發展を遂げて行くであらうか、地方の知名士に其の打診をしてみる——藤井地方委員議長は語る

開原がいかにも寂れたやうに悲觀する人が多い、これはその見解の相違である、成る程好況時代各種の證券株式會社を始め特產取引市場として南滿唯一の

呑吐　市場であつた昔から比べると特產出廻において一時六十萬噸餘を出してゐたものが現在三十萬噸を破るのであるから寂れたといふことにはならう、然し六十萬噸の特產を輸出してゐた當時の開原としては不自然なる發展であつて、現在の三十萬噸の大豆特產物が出廻ることが自然であるから決して開原自體としては常道の歩みを續けるやうになつて來たといふことになるのである、それは東由地方の分水嶺以東のものが瀋海線の開設により瀋海鐵路に吸集され分水嶺以西のものが開原に集散するのが自然となつたのであるから開原としては

今後　大に民力を涵養して自力更生をもつて鞏固なる基礎を築いて行くことである、よい事業があつても好況時代に傷手を負うた人ばかりであるため銀行も金融しないといふ有樣であり居住者は漸次減つて行くが決して悲觀するには當らぬ、附屬地內の現在居住者は內地人約二千餘、鮮人三千餘、滿人八千餘で變らない、鮮人は附屬地を中心として開原河に沿つた水田を經營してゐるが開原警察署の管下には約八千名餘の鮮農が住んでゐるその大部分は

水田　經營者であるから今後奥地の治水事業が完成すれば米作は一層多くなり全滿唯一の白米產地となる資格を備へてゐるので精米所或は清酒釀造所を設けることもよいと考へられる、其れに水質は奉天より一度以上の硬度であるため清酒釀造には適してゐる、其他西豐まで開通してゐる開豐輕鐵の延長による背後地の開拓も亦開原の更生する唯一の方法であり、乘合自動車の如きも資本金五十萬圓の會社が十一日から開原驛を起點として通江口まで

運行　することになり、これが昌圖まで延長されるが本月末までには瀋海線に至るバスの運行許可がある筈で、背後地自動車バス網の完成で堅實に今後は自力更生のために開原人士は活動することであり各種の事業計畫についても開原更生の爲に地方事務所其他で研究をしてゐる

現在よりも發展をするのではないかと思うてゐる——開豐鐵道の延長は一すみれば滿鐵對國線の對立觀の如く考へられるが、それには滿洲における地方文化の全面的普遍化と

地方　の治安維持策のためといふことから出發すれば決して對立を高調するものとはならない筈である、この點は鐵路總局を訪問し交渉をしてみたが色々內部的にこぢれたところがあるらしいのでできるだけこれを協調のできるやう奔走したいと開原全市民が努力してゐる、尚ほ開豐線から開原滿鐵驛までは荷馬車によるが一馬車が三十錢を要しその積卸に三十錢合計六十錢の經費を要するのでこれも開豐と本線が連絡すればこの費用が除かれ特產出廻にも影響するのではないかとも思はれてゐるいづれにしても背後地の開發によつて自力更生せねばならぬ

對策次第で發展の餘地充分

島地方事務所長の談

地方事務所長島一郎氏は語る

南滿唯一の特產集散地として其の豪華を誇つた時代は過ぎた、一ケ年約三十萬噸を割る特產に激減をしたので一時八十餘軒の軒を並べてゐた特產商——糧棧は殆ど歇息して十數軒が僅かに其の餘喘を保つてゐる程度で開原の更生に就ては色々と研究してゐるが、先づ第一開豐輕便を

西安　まで連結してきればこれを廣軌とすれば西安方面の石炭其他約二萬噸ばかりの貨物が出廻り地方の開拓で幾分生氣をつけるのではないかと思ふことと第二は瀋海線の支線西安線が貨物を吸集するために二割五分の割引をしてゐるので當然西豐に出て來る貨物が西安に流れるといふ仕末でこの割引について何とか協定し撤廢するかそれともフエーヤープレーをもつて公平に瀋海西安支線と開豐線がその貨物自然的流れに從ふやう協調を遂げたいこと第三は開原地方に適する諸工業の開設——等で

工業　のうちには清酒釀造其他もあるが柞蠶事業も背後地に山があるので適してゐると思ふからこれを奬勵し又棉花栽培もどうかと考へられる、幸ひ最近有望なる金鑛が發見されたといふことであるからこれ等も亦地方の繁榮策ともならうが、要するに開原附屬地を足場として奥地に發展し伸びるやうになれば

全面的には更生の道を進む

矢口驛長の現勢觀

矢口健男驛長は語る

昨年の特產出廻狀態は豐作飢饉で農家は困つてゐるが春耕資金で蘇り貨物收入も亦殖えたといふ有樣である其の比例は

	特產	運賃
七年	一九九、六三一噸	一、四五二、一四九圓
八年	二三一、九七九	一、七四六、二四九

差引三萬三千六百八十六噸の增加で二十九萬五千圓の增收となり旅客收入も亦增加した、旅客收入の增加したことは銀高のために

滿洲　の移動が盛んであるためと見られてゐるから開原も全面的には更生の道に進んでゐるともいへる、尚は特產貨物の出廻りは十月より下半期が漸增し一月上旬の院內岡の滯貨からみると先安を見越したので賣急ぎとなり約五萬噸の激減である、昨年は七萬千三十九噸であつたが本年は一萬七千七百四十七噸で從つて糧棧としては別に大した苦痛を受けてならぬが農村は困つてゐるらしい、十二月の相場

特產　は斗七十四錢であるからせめて一圓二十錢臺に上らぬと引合はないだらう、いづれにしても開原は大豆の都であるから特產が活氣を呈さぬと一層不振に陥入るこれも世界的の品物であるから仕方がないが、開原の發展は矢張り開豐線の延長にある

驛前に立つて凝視めると白雪の平原がパット擴がつてゐるのでこれが奉天ならばと何となく惜い氣がする程些か悲觀の色が浮ぶがいづれも熱と力と意氣で明朗な開原とするため四十歲の加藤警視署長、三十三歲の藤井議長三十九歲の地方事務所長島一郎氏は必死の努力を拂つてゐる、開原の全貌は自力更生の四字である（奉天支社秋山）

保税倉庫問題で懇談會開催

（上）日本側當業者を招き

【奉天】保税倉庫設置調査のため來奉の三菱倉庫取締役田中金之助、同社岩井清水、東神倉庫常務取締役手島知建、同社大西盛行、住友倉庫參事細谷庄三郎、同社美野順三郎の六氏を招待し、商工會議所主催で蜂谷總領事、重松領事、金井總務廳長、十時二等主計、徐實業廳長、方市商會長、宇佐美營業主任、小川勸業係長、黑崎造兵所長、下田三井支店長、三菱、青木大阪商船、魚住日本棉花、釘宮國際各支店長、鹽尻地方議長、菅原、藤田、石田、峰の各商議員、上田、向坊の副會頭列席の上午後三時よりヤマトホテル會議室で保倉問題懇談會を開催した、庵谷會頭は

保税倉庫設置を要望したのは大正八年二月で、其の後幾多會頭が更迭したるも奉天としては全滿輸入貨物の關係上常に保税倉庫の設置の必要あることを當局に要請したが幸ひ茲に調査員各位と新京に於いてお目にかゝることが出來本日の會合を開催するに至つたのである

と來會者一同に對し謝辭を述べ挨拶に代へ、次て野添理事の奉天一般經濟情勢の說明あり、次で手島東神倉庫重役は

新京、ハルピンを見て來た計企や其他について質問されるが只われ〳〵は役に立つ事が出來ればと思つて各方面よりいろ〳〵話を伺ひたいと思つて來た、新京でも各方面を拜見し意見も聞いた、奉天保税倉庫設置についても何も定見がないのだからいろ〳〵意見を御聞き出來れば幸である

と述べ、再び主催者側藤田南滿倉庫社長の滿洲倉庫業の說明あり

財政部の要望の結果內地側倉庫業者によつて滿洲に保税倉庫が設置される場合われ〳〵の事業に影響すべく從つて將來業を起さるゝ際土着倉庫業に對して十分の考慮を賜りたい

との希望を述べるところあり、三菱倉庫重役立つて

何等具體的な考へはない、われ〳〵內地事業者の意見を聞きたいといふので來滿したのだが內地では多く港に接したところ、大阪、神戸、橫濱、門司等凡てさうであり、滿洲の奥に倉庫を設けた經驗がない、各地で保税倉庫について聞いたが矢張り全般的の關係をも考慮せねばならないと思ふ

と述べ、田中氏の質問に對し野添氏より滿洲への輸入貨物中保税物となるものは約八〇％ある旨を述べ、宇佐美事務所營業主任、庵谷會頭、兒玉航空副社長の諸氏より熱河の中繼地であり、工業的背景を有する奉天に保税倉庫を設置するは極めて適切なる旨を交々述べ上田副會頭は次で

密輸の防止となる點から奉天輸入の貨物は大部分税關手續上の關係から大連打切が多いやうであり、大連で通關してから奉天に仕向けるといふ實狀である、但し從量税の品種貨物は從價税程ではない、又奉天に保税倉庫の必要であることは事變後奉天の商品市價が南は營口から奉山線、山海關、北はチチハル、新京、吉林、敦化地方にまで伸びたことから保倉の設置を希望する

と述べた

運搬人を雇ひ込み大袈裟な大量泥棒

奉天署に贓品の山

【奉天】去る二日市內宇治町十三番地西尾洋行の倉庫より仁丹、石鹸、ポマード等の化粧品二箱を窃取せる犯人、金州東關生れ住所不定無職前科三犯趙金有（二九）及び山東省生れ住所不定無職前科二犯曲方清（二八）の兩名は奉天署の李巡査補によつて十三日皇姑屯滿人風呂屋華興池にて逮捕され奉天署の嚴重取調べを受けてゐたる事は既報したが、この兩名は總站前居住鮮人李春清（一九）及び車夫朴成春（二九）を使用し左の如く十數回に亘る大袈裟な窃盜を働き之を馬車に積みこみ小東門外大同洋行に隱匿し又は入質、滿人等に賣却してゐたものでその被害額は實に一萬餘圓に達する見込みである

昨年三月橋立町牛乳屋某店より白米、日本酒白鶴、同六月加茂町鮮銀裏露人より白米、六月から十二月に至る間銀行その他より自轉車數臺、同十一月橋立町三義成より白米十叺、同浪速通シベリヤ商會より砂糖七俵、橋立町三義成よりキヤラメル、スツポン飴七箱、同十二月加茂町某日本人店よりゴム靴六百足、本年一月二日宇治町西尾洋行より前記化粧品、同九日宮島町丸重より銅製針金を何れも窃取したものでこの外餘罪引續き取調中である（寫眞は奉天署司法室に山積された贓品）

靖安軍の募兵第二回檢査

再び百九十名を採用

【奉天】滿洲國徵兵制度施行の前提として靖安軍司令部では曩に新兵募兵を計畫し瀋陽縣外十二縣下（主として滿鐵沿線）より五百九十八名を募集入隊せしめたが同隊では更に海城、開原、鐵嶺、梨樹の四縣下において第二次募兵を計畫し各縣當事者の協力を得て募兵趣旨普及宣傳に努めてゐたが去る八日募兵官をそれぞれ現地に派遣縣下一齊に徵兵檢査を實施應募者三百五十三名あり嚴選の結果百九十名の合格者があつた

日滿協力して傳染病豫防

奉天で市立病院完成

【奉天】瀋陽警察廳では最近城內一帶に各種傳染病が流行するのでこれが防疫に努力してゐるが滿洲國側では從來完全なる傳染病院があつて患者をこれに收容隔離治療をなすことが出來ず種々對策を考究の結果、市政公署と折衝して小西邊門外公園裏に市立病院を設立し傳染病患者は全部これに收容することゝなり同病院を建設中であつたが愈々完成したので管內の傳染病患者を同病院に收容すると共に奉天署に對し滿鐵列車內又は附屬地外居住滿人で傳染病發生の場合は直に警察廳衛生係に通知して貰へば同係より患者を引取に行くなど日滿衛生關係者協力して傳染病豫防に盡力したいと十五日依頼して來たので今後は日滿衛生關係者は相協力連絡して防疫に努めることゝなつた、之がため傳染病猖獗に惱んでゐる奉天でも徹底的防疫が行はれる事と期待されてゐる

……し餘罪取調中である

安東地方區九年度豫算

【安東】安東地方區の昭和九年度豫算は地方事務所地方係で編成、十五日午後一時半から開かれた地方委員會の承認を得て本社に提出したが、豫算額は三十二萬一千九百七十六圓で前年度豫算に比し三萬四千一百九十五圓の增加であるその內譯次の如し

歳入

科目	金額
課金	一五八、九一七
手數料	一六、五一四
諸口收入	一〇、六二八
補給金	一三五、九一七
總計	三二一、九七六

歳出

科目	金額
教育費	一五二、三三四
衛生費	五四、二二五
土木費	五一、九〇九
警備費	一九、七八三
公園費	一一、〇四四
總係費	八、一一五
圖書館費 社會事業費	七、五二七
其他	六、二七九
總計	三二一、九七六

六千圓を拐帶

【奉天】淀町四番地滿洲國被服廠勤務橋本良藏氏方外交員永塚愛五郎（四五）は昨年十月より熱河方面の得意先から集金した金六千餘圓を拐帶し逃走したので屆出により奉天署では八方に手配し搜査中大連において逮捕せる旨十五日朝奉天署に入電があつたので津田刑事は身柄引取のため直に赴連した

瓦斯で窒息

【奉天】市內宇治町十三番地由路節三方使用ボーイ胡仁守（二〇）が溫突部屋で窒息死亡してゐるのを十五日午前七時頃家人が發見し屆出により奉天署から係官が現場に赴き檢視をとげたが木炭瓦斯の爲め窒息したもので死體は父親に引渡した

田代司令官

【奉天】田代憲兵司令官は十五日のはとで鞍山に向つたが副官は語る

北滿方面の管內巡視は終つたので鞍山を終れば滿鐵本線は一巡となり次で安奉線から東邊道方面の視察に向ふが、地方派遣の憲兵は事變後軍隊と同樣獨身生活を續け隔日勤務はなく休養の隙がないといふ多忙さである、增員其他も種々考へられてゐるが何分豫算關係で目下研究中である

加茂町市場建設問題

【奉天】加茂町市場の建設、青葉町市場周圍の商店街建設、糶賣場の增大改造、冷藏庫の設置は現下市場會社の重大懸案であるが、その內最も急を要するものは加茂町市場の開設で十三日の市場會社役員會においてもこれが論議の的となつたが開設には資金として少くとも十萬圓を要するのでその融資方法が中心問題となり來る二十七日の臨時總會に附議することゝなつた、いづれにしても今秋までには開業の運びとなる模樣である

北中部支那市場視察團

【奉天】滿洲國の產業の發展と共に奉天の商人は北支那及び臺灣方面の市場進出を計畫する者多數あり、これがさきがけとして入江氏外二十名の奉天の主なる商人は最近の內に北支那上海及び臺灣方面の市場視察を計畫中でこれが旅費の補助を滿鐵に請願中である

營口の種痘

【營口】舊臘來各地に於て猛威を揮ひ蔓延中の天然痘は昨今營口新舊市街に侵入し猛烈なる傳染を極め是れが罹病者續發し誠に危險此上なき狀態である依つて營口警察署營口地方事務所衛生係大童となつて豫防に腐心して居るが之れは各自が進んで此際種痘を爲す事を怠つてはならぬ十六日午後一時より三時迄滿鐵社員俱樂部で十七日同じく一時から三時迄二本町俱樂部で豫防種痘を施行されるから受けられたい

萬引と掏摸

【奉天】十四日午後三時四十分頃奉天驛三等待合室本屋賣店に於て一滿人が綿襪、外套等を窃取し逃走せんとする處を係官に發見逮捕されたが該奴は十間房居住河北省生れ于富之（二七）と稱し餘罪多數ある見込である、又十四日午後一時ごろ第一市場西門に於て彌生町七番地小林方同居中馬きんの財布をスリ取り江の島町五番地裏の雪中に隱匿し逃走せんとした處を浪速派出所員に發見され逮捕されたが彼は自稱學生胡邦顯（二七）と稱んだ

城安試乘の記者團着安

【安東】鐵路總局城安バス試運轉に招待された大連記者團は十四日朝城子疃發當日夕刻安東着の豫定であつたが、大孤山通過後故障のため大孤山に引返し一泊し十五日午後二時十五分武裝嚴めしい警備員に護られ、安東自動車事務所員の歡呼に迎へられて安東着直に自動車事務所の歡迎宴に臨んだ

昨年・空のご機嫌

感傷の雨が八十日 滿洲晴れ百三日

無い筈の鯰の踊りが十七回 觀測所の統計から

王道の國——滿洲の玄關口……滿洲での氣候のパラダイス……旅大の空の御機嫌は、昨年中笑顏と泣き顏とが何回繰り返されたか？

▲まづ滿洲晴れといふ笑顏の日は百三日、平年の百十三日からみると十日の減少であるが、これに伴つて憂鬱なツンと鼻を鳴らした曇り日が八十三日、不照と申しましてお日さんの顏が拜めなかつた日が十七日といふところ

▲蚊帳を吊つたり、おヘソをとられると子供が脅された日……雷鳴の日が十一日、霧のかゝつた日が三十四日で、五、六、七月頃が本場所一躍大連を情緒の都としてしまつた兒玉事件の兒玉博士が傷魂を抱いて旅立つたのも霧の夜だつたつけ

▲いろ／＼と甘さや、辛いのや、憐みや、寂しみを與へて呉れるのに役立つた雨の日が八十日で、七月二十八日の雨が五〇ミリで大降雨といふ記録昨年は平年に比較してみると三日餘計に降つたわけ

▲寒さはどうだつたかといへば、最低溫度つまり十度以下の日が三十三日、一月十一日の零下十八度一といふが親玉で、六年一月十日の開闢以來の寒さだつたといふ十九度九と比較すると少し緩やかといふところ、溫度の激變……(前日と翌日との平均差)六度以上の昇降のあつたのが十一日

▲降雪の日が三十三日、初雪が七年十一月六日で、殿りの雪が八年の三月二十六日とある、この定則を空が守れば今年もあと二ケ月にタップリとお白い顏がみられる豫想

空のギヤング暴風氏の暴れ方は例年からみると少い方であるが八十八日四月五月が一番激しい時で四月は十五日吹き捲くつてゐたといふから月半は風に惱まされてゐたといふことになる、わけて四月二十九日の風は二一米三といふ物凄さだつたといふ、さて冬に戀ふ夏の暖かさ、暑さの最高は三十度以上が十七日で、そのうち十三日間は七月にあるといふから、まあ七月一杯辛抱すれば暑さ退却といふのが定則、七月十五日が三十四度二で昨年中の最高溫度、………それから「地震、雷、火事、親父」と昔から恐れられてゐる地震は、朝鮮、滿洲にはないものと相場がきまつてゐるが、その地震が何んと十七回もあつたといふから驚く、わけて三月三日三陸地方の大地震の餘波が大きかつた由、といつても觀測所の機械に感じただけで人體には感じないものだから、地震のないところといへるわけである、………と若草山觀測所の話。

自動車を喰ひ荒す 不敵な白鼠二匹

ユ社の新京、奉天兩支店員が 瞬く間に七萬圓横領

僅か一ケ月の間に約七萬圓に上る自動車を食つた白鼠二匹——日本ゼネラル・モーターズ株式會社滿洲總代理店ユナイテッド・モータース會社(滿洲名聯合汽車公司)新京支店員岸本重信(三)は自動車賣掛代金を

横領 し昨臘三十一日頃突如姿を晦ましたので會社では非常に狼狽し帳簿を調べた處次の如き莫大な業務横領事件が發覺した 八年十一月十六日一萬一千三百八十圓、同十一月廿四日七千五百圓、同十二月九日一萬九千三百廿圓、同十二月廿八日四千八百三十圓、合計四萬三千三十圓僅か一ケ月間にかゝる巨額の業務横領がしかもスピード的に行はれたことは稀有の事件とされてゐる

これと相前後して同社奉天支店員奉天千代田通三九番地田村淺次郎(三七)に絡まる二萬數千圓の横領事件が

暴露 し關係者に非常なショックを與へてゐる、田村は元奉天地方事務所の自動車運轉手を勤めてゐた關係でユ社に雇はれ、會社重役が外人で日本語がわからぬを奇貨としあたかも自己經營の如き印刷物を配布して自動車の註文を受けて歩き、昨年七月十五日ごろ奉天省公署へ新車を賣込み、代金銀一萬三千三百圓を横領したのを手始めに五千七百圓、七千六百圓の大口集金を二回に亘つて横領した事實が判明したものである、ユ社では代表者五泉賢三氏名義で前記二名を十五日大連署司法係に告訴した結果、智能班係で

俄然 活動を開始し御臘來連し市内小波町十五番地の隱れ家に潜伏してゐるといはれる岸本重信逮捕の爲め春日部長、船曳刑事は自動車を飛ばして同所を襲つたが不在中で目下同家に張込中である、一方田村は新京署に電報手配の結果、既に東京方面へ高飛びしてゐる事實が判明したので警視廳に手配嚴重搜査中である

戸外デー歌の稽古

戸外デーは餘す日は一週間足らずとなつたが、滿鐵、關東廳、大連市が共同主催で行ふ全滿各人を戸外に出すのには先づ家庭に戸外デーの歌を流行さすことにあるといふ意見から滿鐵地方部では十五日のお晝休みを利用して婦人社員をはじめ一般社員のため第一回の練習會を開いた、お父さんから、お姉さんから歌を家庭に入り込ませやうといふ戰術である(寫眞は稽古)

壓倒的優勢で 奉天軍稱霸

對早大スケート戰

【奉天特電十六日發】滿鐵運動部に招聘され堂々遠征して來た早大スケート部選手一行は十六日朝着奉、旅の疲れを休める暇もなく午後二時から國際リンクでオール奉天軍と對戰した、先づ兩チームの入場式あり溫かい握手を交しかくして五百メートル競技より開始されたが奉天軍の强豪連にさしもの早大軍も辟易し四二對二四で奉天軍壓倒的優勢を示した、閉戰四時二十分、氣溫零下八度、風速一・五、コンヂション良好、試合成績左の如し

▲五百メートル 一等河村(奉)四九秒四、二等南洞(奉)四九秒五、三等渡邊(早)五〇秒、四等柴山(早)、五等藤本(奉)、六等墨田(早) 得點 奉天一三、早大八

▲五千メートル 一等南洞(奉)九分四一秒五、二等林(奉)九分四一秒八、三等高林(奉)九分四二秒、四等安達(奉)、五等大澤(早)、六等李(早) 得點 奉天一四、早大七

▲千五百メートル 一等河村(奉)二分三七秒四(滿洲新記錄)、二等南洞(奉)二分四〇秒、三等安達(奉)二分四四秒、四等渡邊(早)、五等大澤(早)、六等李(早) 得點 奉天一五、早大六

▲千五百米メートルリレー 一等早大柴山、黑田、渡邊、大澤二分四五秒 このレースで奉天軍は一着であつたが途中バトンを落し反則オミットさる 得點 早大三、奉天零 總得點 奉天四二、早大二四

警察官慰安宴 十五日午後六時より小崗子署管内有志佐多彦美氏始め百六十餘名は皇太子殿下御降誕奉祝並びに新年宴會を兼ね併せて警察官慰安のため西檢晩翠で大場小崗子署長外各係主任を招き慰安會を催した

戸外デーの 行進歌放送

二十一日に催される全滿戸外デーを控へて滿鐵地方部、關東廳、大連市役所の關係方面で準備に忙殺されてゐるが、滿鐵社會係では戸外デー行進歌として新たに懸賞募集した我等の冬の歌の練習を十六日から市内播磨町、沙河口、日出町の三家事講習所及び本社で毎日行ひ行進歌を一般に普及する一方十七日夜から三日間大連放送局において高津敏氏指揮の下に高女生合唱團が合唱放送することとなつた

畜犬税値下げ 明後年度から

關東廳衞生係では畜犬税五圓(七月以降半額)は少し高過ぎると言ふ非難に鑑み本年度から値下げすべく計畫を進めてゐたが豫算その他の關係で實現不可能となり明後十年度より左の如く値下げする事になつた

畜犬税市中三圓、市街近接村一圓、鮮地五十錢、軍用犬には一切課税しない

倘當局ではこれを契機として野犬の一齊撲滅を期する筈である

小八家子の 女學生 新京を見學

【新京特電十六日發】各方面から非常な興味を以て待望されてゐる新京西方六里の平和境小八家子女學生新京見學團一行十七名はいよ

旅順市の功 勞者表彰

旅順市では市廳舍新築記念として昨年來市功勞者に對する表彰式を行ふべく調査中のところ今回完成を告げたので來る十九日午後二時から會議室で表彰授與式を行ふ事となつた、今回表彰される者は濾話二十五名でいづれも市會議員又は町總代等を歷任適算せるもので、右氏名は左の如し

米岡規雄、宋居春、西野菊次郎、宮田仁吉、吉武忠吉、村上信二(故吉村信員)田中德三郎(故上島德三郎)(以上市會議員として)佐々木又兵衞、藤井寛逸、丸山米吉、井町正八、三井德太郎、齋藤幸次郎、畠田竹三郎、宇治原十藏、石井本一、石井榮一(以上町總代として)東畑英夫(市長として)竹中延太郎、宮竹清次、矢幡謙治、大西重次郎(以上町總代より市會議員として)宅島猛雄(幼稚園經營者として)

主金を横領し 藝妓と駈落

奉天の商店小僧が 新義州で「コラツ」

【奉天特電十六日發】市内浪速通り二十四番地藤田洋行店員安谷積三(二)は店主の金千二百圓を横領し柳町料理店いろは樓抱藝妓富龍事藤井ふさゑ(一)を落籍し去る十四日手に手をとつて安奉線で内地へ駈落の途中かれて手配により新義州警察署の手によつて逮捕され身柄は兩名とも國境を越えて再び奉天に護送されて來ることになつた

安谷は富龍と深く馴染を重ねてゐたもので富龍は一昨年福岡縣より前借千二百圓五ケ年の契約で抱へられ顏る美人で人氣もよく十三日既に廢業屆を出してゐた

書道展覽會

【熊岳城】能書は人の人格を表はす時代は事務能率主義を叫ぶと雖もいつの世にもやはり能筆と正確なる筆跡は書家の人品を表現するこんな主旨があらぬか熊岳城小學校長尾崎虎太郎氏は率して事務的能率主義の外に又端然として能書家に陳列し十五日より來る十八日迄の間書初展覽會を催し斯道獎勵の意にて廣く一般保護者に觀覽せしめてゐる、入賞者

尋三＝鬈島金十郎、久保原正勝、草野槊、谷敏子

尋四＝平尾覺、宮田滿子、唐鎌百合、北條淸子

尋五＝湯山俊隆、野口藤枝、福元ヒサヱ

尋六＝稻垣義雄、田中上、谷秀美

高一＝森川浩吉、日向のり子、古川奉子、野呂智惠子

高二＝佐藤三男

奉天驛長懇談會

【奉天特電十六日發】白井鐵道事

蒙古の漁獲 出願希望者漸く増加

【奉天】元來蒙古人は習慣上何等危害を爲さない魚族を捕獲することを極度に嫌ひたる爲各沼池には魚類が繁殖してゐるが蒙古人郭貴義(元某地局長)は舊知の邦人瀧田澤三(四平街居住)の財政的援助を得て漁獲高の三分の一を税金として旅公署に納むる事とし達爾罕旗長陽倉札布に申請し其許可を得て、十月一日より二月一日迄旅内の沼池の漁獲の認可を得て旅内那爾們他拉、洪和爾、敖寶(鄭家屯西北九十支里)外數箇の沼池の鴻魚捕獲を爲してゐる、尙郭は南分者を通じ興安總署に右正式出願中であるが他の日滿人中にもこれが權利を獲得すべく運動中のもの多數あるさ

角力百般 何でも分る

角界の通人權威者を集めた相撲大座談會記事「キング」二月號に發表され角力ファンは勿論誰が讀んでも面白いので大評判。

横書き御免蒙り 縱書きに甦生

不便を來した滿鐵の文書樣式 重役會議で本極り

滿鐵ではかつて能率増進が喧しく叫ばれた時代の流れに乘り昭和二年四月一日以降滿鐵社内文書の樣式をそれまでの縱書主義を破つて横縱併用主義を採用しそれ以後

社報 は勿論あらゆる主要文書を横書に改正した、かくて昭和四年以後滿鐵の業績は漸く不振となり滿鐵では能率課を新設して事務能率の改善により經費の節減を積極的にはかり金子囑託の主唱によつて五年十月全部の書式を原則的に横書とすることゝしそれ以後あらゆる用紙は横書用に印刷されることゝなつた

勿論此原則も實際問題として其後も併用の形のまゝ殘されてゐたが能率的と見られてゐる横書を滿鐵が他會社に率先して採用したことは當時相當のセンセーションを起し滿鐵では他の官署會社にもこれを奬めて來たのであつた、しかるに現在

滿洲 ではこの横書を採用する官廳はなくまた主要會社も縱書であるため外部との文書の往復に極めて不便を來し、また實際問題として横書勵行は現在のところ實行不可能となりその結果はタイピストは縱横兩用の機械を使用して兩樣の書類を打つ結果その能率を著るしく妨げられ、かつ文書の不統一は體裁の點に遺憾の點があるなど各種の不便が生れて來たため時代逆行ではあるが、滿鐵獨自で横書をやつては却て滿鐵だけが迷惑をすることになるので滿鐵でも社内の書式

全部 を縱書にすることになり十五日の重役會議で正式決定を見たので數日中に正副總裁の決裁を執り十八日ごろから本社は勿論出先各機關とも一齊に縱書に變ることゝなつた

憧憬の空へ 雲隱れ

【奉天特電十六日發】大連市日出町七野村重吉氏長男淸次(二)は昨年十一月五日奉天航空會社に入社すると稱して來奉し一時市内橋立町一四兒玉東方に寄留してゐたが舊臘二十二三日頃同家を立出でたまゝその後香として消息なく行方不明となり親許では本年徵兵のため入方手をつくして搜査してゐるが判明しない、なほ同人は航空會社に勤務した形跡はない

〜十六日午後二時新京着協和會の斡旋で執政府、國務院、國都建設局及び關東軍司令部その他を訪問し十七日には新京高等女學校の日滿女學生の交驩會に臨み午前七時からラヂオを通じて全滿及び日本のラヂオファンに御目見得する豫定である

線路工夫が 八名即死 列車に跳飛 ばされて

【大阪十六日發國通】十六日午前十時三十分ごろ東海道線高槻山崎間櫻井踏切で線路工事中の工夫五名、人夫三名が白雪中を驀進の旅客列車に跳飛ばされ無慘即死した

ベンゴールに强震

【カルカッタ十五日發國通】ダージーリングよりの報道によれば十五日ベンゴール州一帶に未曾有の地震あり、之がためパトナで八名ガヤで九名の死者を出しビハールダージーリングでは多數の家屋倒潰した

六人組强盗

【奉天特電十六日發】十五日午後六時四十分大東區三秋塔局に滿安軍の制服をつけた六人組の强盗が侵入しそのうち四名は拳銃をもつて家人を脅迫、現金十五圓を强奪して逃走した、目下滿洲國側において犯人嚴探中

拳銃强盗現る

【奉天特電十六日發】十五日午後六時頃大西邊門鐵成織物商に拳銃所持の滿人强盗侵入家人を脅迫五圓を强奪逃走した、急報により小西邊門分署の李一濟(三)が賊を發見逮捕せんとしたが賊は李に盲貫銃創を負はせ何れにか逃走した

務所長着任懇談の會は十六日午後一時から鐵道事務所會議室で行はれ三好奉天、吉浦撫順、中村撫車川村保線、岩本列車の各區長、大官屯、蘇家屯の檢車、保線區長を始め鐵田奉天、その他十里河、石橋子、撫順、本線各驛長會合し白井所長の訓示あり各出席者より意見出でゝ同四時散會した

東京大相撲 四日目勝負

【東京十五日發國通】四日目勝負左の如し

勝		負
磐石	(高無雙)	若瀨川
太刀若	(寄り切り)	小野錦
吉野岩	(寄り倒し)	綾ノ海
銚子灘	(突き倒し)	巴潟
土州山	(外がけ)	九州山
外ケ濱	(呼き込み)	梨水川
海光山	(腰碎け)	和歌島
香椎山	(突き出し)	綾昇
松前山	(打ちやり)	出羽ノ花
鏡岩	(送り出し)	出羽ケ嶽
綾櫻	(押し切り)	太郎山
筑波嶺	(吊り出し)	瓊ノ浦
大浪	(押し切り)	旭川
幡瀨川	(突き落し)	大邱山
新海	(掛もたれ)	古賀ノ浦
能代潟	(寄り倒し)	双葉山
男女ノ川	(きめ倒し)	寶川
武藏山	(上手投げ)	大潮
清水川	(寄り倒し)	錦華山

打出し五時二十分

五日目成績

【大阪十五日發國通】關西相撲第一組第二回戰

能登海二—〇大ノ里
藤ノ里二—一鳴海潟
錦洋二—〇後岩
肥州山二—〇天龍

準決勝 藤ノ里二—〇能登ノ海 肥州由二—一錦洋

優勝戰 肥州由二—〇藤ノ里

暮れ氣分に浮き立つてゐる東ラッキーのホールに飛び込んだ四十年配のお客が、あっさり飲んで歸りぎわにチップの總花、その上女給さんの一人道子さんには白の角封筒を一つ渡して出て行つたが、封筒の中にはダイヤマイ金百圓のお札が一枚入つてゐた。

……◇……

驚いた道ちゃん「アタシ氣味が惡いわヨウ」といふのでお帳場があづかつてゐたが、十五日は丁度チップ事件の三七日に當り而もその後もそのお客は再三來るが格別變つたところもなく「ナアに大した金ではないし、別に野心があるわけでもないから安心し給へ」と笑つてゐるので帳場では警察とも相談の上、金百圓はまた道ちゃんの懷中へ。

……◇……

さて道ちゃんツラ／＼考へたあげく「この不景氣にわけもなく大金をもらつちや冥利につきる」といふので半分だけ自分の懷へ入れ、殘り半分のうち二十五圓を貧困者救濟資金に、殘りの二十五圓は軍隊慰問金の一部にと、十六日本社事業部に寄附方を依賴して來た、ボイと百圓を投げ出す人、又その半分を寄附する人、何れにしても景氣のいゝ話ではないか。(寫眞は道子)

女の部屋（65）

林芙美子作　一木弴畫

母と娘（三）

外に傷らしいものはなかつたが中田は足萎えの樣に立てなかつた。

—貴女の御存知の方？

—え丶さうよ、土方さんと御一緒の研究室に被居る方だわ。

—まあ、大變な事をして了つたわね。

運轉手は中田を二人の婦人の手に殘して駈けて行つたが、軈て一人の警官を伴れて歸つて來た。警官は小さい手帳に一々書きとめ乍ら事件の顛末を仔細に聞き取つた。

—ひどく醉つてますな。

一通り聞き終ると警官はチッと唾をはいて云つた。中田は苦しさうに唸りはじめた。

—あの、ちと存知よりの方でムいますから、一切の費用は勿論どんな事でもする心算で居りますのですが……

夫人は苦しさうな唸り聲に心をしめつけられて、おそるおそる警官に訊いた。

—何れ調べは明日にでもなりませう。兎も角、怪我人を放つてもおけませんから……何處の病院です？

—駿河臺の齋藤病院にお願ひしやうと思つてをりますが。

一行が齋藤病院につくと、すぐ若い副院長が出て來て一應診察した。傷は右の脛に骨折があるらしく、足がぶらぶらしてゐた。それに激しい内出血の故で、患部は紫色にふくれてゐた。

—レントゲンにかけませう。でないと、どの程度の傷だかはつきり申上げられませんから。

—片輪になつて了ふ樣な事はムいませんでせうか。

夫人は蒼白な眼をあげて、縋りつく樣に副院長を見た。

—單なる骨折でしたら完癒しますが、もし、ぐさぐさに砕けてゐたりしたら、或は右脚が少し短くなるかも知れません。

—何とか一つ先生の手で……

—勿論最善の手段は講じますが……

看護婦が駈けて行つてレントゲンの用意をしてゐる間に他の看護婦達は運搬車の準備をした。

中田は今だに五里霧中を彷徨つてゐるのか「痛いなあ！」と時々明瞭にいふ間にも何か絶えず口の中でぶつくさ云つてゐた。

洋子はジッと中田の蒼白な顔を見つめてゐた。

—土方……麗子君……土方、君が悪いのだよ。

不明瞭な囈言の中にもよく聞いてゐると一脈の意味が通じてゐる樣であつた。洋子は本能的に絶望に似た黒いものを感じて、危く壁に靡れかゝりさうになつた。

レントゲン診察の結果は脛の骨が三つに折れてゐるから、切開して繼ぎ合せた上で石膏の型に入れねばなるまいと云ふ事になつた。經過がよければ三四週間の問題でせうと、副院長はいつてゐた。

—何分ともによろしくお願ひ致します。

笠置夫人は、うら若い青年の一生に暗い翳をおとす樣な事件の一半の責任が自分にもあるのだといふ考へに押し潰されて、怪我人より一層蒼白な顔になつてゐた。

彼女は車の中に落着いてから漸く、それ迄は氣が顛倒してゐたので忘却してゐた中田の家族に報らせねばならないことに氣附いて、これも岩の樣に默り込んでゐる洋子に訊ねた。

新刊紹介

支那及滿洲に於ける治外法權撤廢問題（古賀元吉著）　著者の本問題に對する觀點は三つある、抑も滿洲國に現存する治外法權制度は該國家が獨立するに際し中華民國の條約上の權利義務を承繼する旨宣言したるに淵源するが、民國に於ける此制度は清朝から共和制に跨る約一世紀を經過し剩へ此間の混亂不統一なる法制に基づいてゐるから頗る複雜多岐な内容を有する、隨つて之が撤廢に際しては既得權の殘存すべきものが尠くないと云ふことを忘れてはならぬ、又滿洲國の現制度は種々の點で民國の［illegible］入れの例外を爲すと雖も沿革を同じうする關係上、其撤廢は民國に對する好箇の先例となるべきものであるら撤廢の方法に深甚の注意を拂ふ必要がある、更に支那の治外法權撤廢問題は華府會議以來國際的性質を多分に帶ぶるに至つたから單獨の撤廢が實行せられる場合には列國權益の平衡保持と云ふ厄介な問題も發生するであらう、是等諸種の事情は結局滿洲國及民國に居住往來營業する個人の私權に關係する所至大である、國民は本問題に充分の檢討を加へる必要あるべく、其參考に資せんとするが著者の意圖である（菊判六三三頁一二〇錢、東京麴町區富士見町二丁目日支問題研究會）

電氣の友（一月號）　昭和八年における本邦電氣界（卷頭社説）帝國海軍の進歩を顧みて（古市龍雄）蒙古の砂塵に就いて（佐藤芳夫）水力發電所のポンピング・アップ（田中茂）等（三五錢、東京京橋銀座八丁目一電友ビル其社）

無線電話（一月號）　要目テレビジョン受映機（鈴木信雄）トランスレス受信機（久家桂一）ラヂオ科學（ストレンヂャー）最新眞空管一覽表等、本號より連載する附錄「ラヂオ辭典」はラヂオ用語の解説を詳細になしたものである（八十錢、東京日本橋區通一丁目野村ビル内其普及會）